

SEITO JITSUGYO KIOKWAI.

大 正 八 年 十 二 月

青島實業協會

報月

第 貳 拾 四 號

大正七年八月十九日第三種郵便物認可（毎月一回二十日發行）  
大正八年十二月二十日發行

△本號要目▽

△協

會錄

△資

100

△賀

100

△海

運  
及  
鐵

△金

△主

要貿易品商

△  
内

外  
經  
濟  
要

△青

島  
雜

△會

社  
商  
店  
彙

△法



△倫

敦銀塊相

△統

100

計場規報錄報泥融道易料事

# 青島實業協會月報 第貳拾四號

## 協會錄事

- 重要物產部會.....一
- 工業部會.....二
- 工業部茶話會.....三
- 重要物產部例會.....四
- 十二月定例總會.....六
- 附屬運動部彙報.....九

## 資料

- 山東省の石炭(一).....九

## 貿易

- 青島貿易近況(十月).....一八
- 主要輸出入貨物情勢(十月中).....一八
- 十一月民船貿易.....一九

## 海運及鐵道

- 青島最近出入船舶(十月).....二〇
- 內地備船近況.....二〇
- 北海運賃引上.....二〇
- 對歐海運形勢.....二一
- 米船東洋發展.....二一

## 目次

- 三驛發着主要貨物情勢(十一月中).....二一
- 濟南驛發送貨物(十一月中).....二三
- 濟南驛滯貨半減.....二三
- 青島港出入船舶明細表(十一月中).....二三
- 主要貿易品概況(十一月中)

## 內外經濟要報

- 綿絲布□砂糖□燐寸□紙卷煙草□米□木材□石油□洋紙□落花生實□花生油□麥稈稈田□桐材□牛皮□牛肉□牛骨□鹽□石炭□小麥

- 英米煙草狀況.....三二
- 上海製麻創立.....三三
- 滿蒙の燐寸界.....三四
- 各國鐵材需給狀態.....三五
- 外米拂下法非難.....三五
- 獨逸國の玩具品.....三六
- 獨逸纖維工業.....三六
- 造幣廠設置の急務.....三七
- 新證券交易所計畫.....三七
- 船級聯盟成立.....三七

## 青島雜錄(十一月)

- 山東牛內地輸入の必要
- 食料品の騰貴
- 生牛大輸入影響
- 漁獲



高激増 □郵便爲替貯金 □發電所前月收入 □輸出原鹽 □獸骨運賃  
割引 □小包の差出方 □搾油成績不良 □家畜輸送數量 □特種管理  
財産 □大汶口の油房 □水源地擴張工事 □棉花輸出増加 □木材需  
要旺盛 □發送貨物激増 □鋼漁期去る □南洋兄弟活躍 □機寸輸入  
皆無 □煙灘鐵道布設 □落花生加工有望 □十月郵便狀況 □特種財  
産評價 □發電所増設計畫 □山東名物献上 □停滯鹽十萬噸 □山鐵  
炭價改正 □山鐵共同會組織 □定期運賃引下 □中旬魚市場成績 □  
日本棉花の請宴 □埠頭倉庫業況

### 會社商店彙報

□現物市場計畫 □冷藏貿易進捗 □冷藏貿易公募 □冷藏貿易拂込  
□工材會社計畫 □日華製軸變更 □日支食料著手 □片倉組支店設  
置 □長瀨再製工場 □青島燐寸分工場 □青島薪炭の進捗 □青島商  
事拂込期 □青島信託組織變更 □山東物産の計畫 □製鐵會社計畫  
□證券信託許可 □相互建築増資 □畜産貿易設立 □紡績續々著手  
□山東商事進捗 □山東商事方針 □膠州灣曳船運輸 □膠州灣曳船公  
募 □製材所完成期 □東亞煙草活躍 □日華製軸兼業 □山東綿紡計  
畫 □東和油搾油成績 □土地會社設立 □東魯地賣停止 □東魯の繼  
承完了 □イルチス鐵泉組織變更 □イルチス鐵泉販路

### 鐵道院告示

□内地青島聯絡運輸ニ關スル告示……………四八

### 取引希望

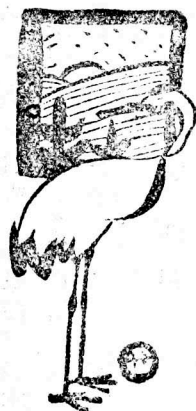
□濠洲シドニーよりの來信……………五二

### 倫敦銀塊相場

□十一月中表示……………五二

### 寄贈書類

□十二月中到著の分……………五三



# 青島實業協會月報 第貳拾四號

## 協會錄事

### 重要物產部會

十一月十四日午後八時市民會内に開會

出席部員 順序不定)

|          |         |
|----------|---------|
| 鈴木商店出張所  | 湯淺貿易出張所 |
| 峯村洋行     | 新利洋行    |
| 吉澤洋行     | 中村組支店   |
| 山田出張所    | 三菱商事出張所 |
| 茂木公司     | 泰利商會    |
| 内外貿易出張所  | 濱口商事出張所 |
| 東洋製油會社支店 |         |

以上十三名、部長代理峯村正三氏議長席に就き開會を宣告し

一、新加入部員の紹介

に入り東洋製油株式會社支社及び濱口商事株式會社出張所を紹介し兩店共夫々挨拶あり次に

二、正味取引貨物の受渡を買主倉庫に一定する件

右は協議の結果從來通り買主倉庫に於て受渡をなすことに一決し此の決議を尊重すると同時に商務總會を通じて支那當業者に通告することに決定、通告文は追て作製の上部員の回覽を経て發することにし實施期を十一月二十日よりとせり

三、神戸油同業者宛仲仕の荷役に關し警告を發する件

右は近來神戸に於ける仲仕が當方面より積出せる油類の荷役に際し頗る不親切にして且つ粗暴なるが爲め目欠等の事故を頻出する傾向あり特に亦 OIL の意義に就ても完全なる理解を得居らざるの憾みあり是等の點に就き神戸同業者宛警告を發するは最も機宜の處置なりとし之に決定

四、十一月、十二月物の計算に關する件

右は賣買直接のものにして同一條件の十一月、十二月物受渡計算期を十一月二十五日交互計算することとし爾後月二回(十日、二十五日)實行することに申合せたり

五、濟南より青島宛荷爲替に關する件

右は滿洲方面に於ける實例を研究する爲め豫め大連實業團體に照會調査を経て措置することに決定

六、埠頭事務所の和斤廢止請願の件

右は税關に於てはポンドを用ゐる埠頭事務所に在ては和斤を用ゐられ貿易業者として頗る不便を感じるを以て税關同様埠頭の分もポンドに改定せられんことを當局に請願するため委員として

峯村正三、小林乃、瀬戸口又

の三氏を挙げたり

七、油罐の新舊區別に關する件

右は新罐を使用する場合と舊罐の場合とは自から區別せられざるべからず之れ方今何れの經驗に徴するも新罐の是なるを認め舊罐の非なるを覺り居る所なれば新罐にて積出したる場合は神戸同業者に於ても相當の値上を肯定し吳るゝ様神戸同業者宛通知照會することに決定

八、豆粕の斤量一定に關する件

右は豆粕の斤量に就ては從來區々にして受渡計算上不便尠から

す依て之を一定せんと云ふに在り協議の結果斤建を一枚二十二斤半とすることに決定

### 九、小麥粉の納税に關する件

右は小麥粉の護照料及び關税に就て支那側に交渉方總領事宛請願するの件にして要するに上海、天津に在ては何等の護照料又は輸出關税を要せざるに獨り青島のみ其の何れをも納税し居るは全く不合理千萬にして假に護照料を要すとせば小麥百斤に付小麥粉は二袋の製出を見るを以て小麥百斤の護照料を其の儘小麥粉一袋に適用さるゝは酷税と稱せざるを得ず依て當然小麥の半額を以て相當とするは自明の理なりと云ふに在り書記長請願文を朗讀し滿場之を提出することに可決せり

### 十、重要物產部親睦會經費の報告

右は十一月三日大辰に於て行はれたる親睦會の經費にして大辰よりの請求書に據れば金三百二十圓也とあり之を出席部員に割當て一名金二十圓(出席員十八名内二名職員經費負擔者十六名)也

と報告し之にて部會を終り  
午後十時散會

## 工業部會

十一月二十二日(土曜)午後二時協會會議室に於て開會

出席部員(順序不定)

東和公司 青島支店  
青島製粉會社支店  
大倉商事會社出張所  
大日本麥酒株式會社  
内外綿會社出張所  
青島絲廠  
大連製氷會社支店  
青島鹽業株式會社

### 東洋製油株式會社

以上九名、石橋工業部長議長席に着き左記議案に就き逐次協議せり

### 一、燃料炭配給に關する件

右は過般工業部より當局に對し工業用燃料塊炭配給方交渉の結果當部の申出を容れたるに拘はらず其後の實情は山東興業を除く外更に販賣課宛申込むものなく折角當局の厚意により準備されたる塊炭が何等の用を爲さざることとなり當局は大に其の不徳を難じ居れり就ては將來のこともあり此際當部の申出は飽迄實行することゝし之が一方法として

工業部各員所要一ヶ月の炭量を工業部に於て一括引受け部より當局に向て配給方を煩はすと同時に當部は新に一定の貯炭場を設けて之に蓄積し係事務員を置き隨時此の蓄積場より供給することゝし其の供給したる分に對しては當局は價格の二割引を行ふことに更に出席するを可とするの意見

纏り之が交渉委員として大倉商事會社、山東興業會社、青島鹽業會社の三社を推定せり

### 二、工場電力供給に關する件

右は近時工場用電力の供給不充分にして工業發達を阻止すること甚しく當業者より屢々當局に稟申するも更に埒明かず蓋し一般に電燈の需要増大したるは其の主因ならんも今日の如く工場用電力の供給不足勝にては折角對支發展の爲め青島繁榮の爲め發奮努力して此の地に工場を設くるも其の前途甚だ寒心に堪へざるものあり此際工業部としては結束して何分の措置を當局に請ふの切要を感ずと云ふに在りて協議の結果近く工業部懇親會を開き古賀遞信部長、福富財務部長、松井發電所主任、西條技



術員等を招き充分懇談することとなり一切を舉げて部長に一任せり

### 三、工場用給水に關する件

右は電力供給力不足と共に給水も亦頗る心細き點あり且つ料金徴收方法に就ても大に研究を要するものあり出來得可くんば工場用水の料金を引下げ猶ほ各工場の給水に就ては一定の期日に調査しメートル表に掲記して工場の承認を経ることに取計らはれたく當局に交渉のことを部長に一任せり

### 四、青島海關に關する研究資料提出の件

右は現青島の支那海關が獨支協定に基き特種のものとして存する以上今後青島問題の解決に就ては依然此の制度を存續せしめざるべからず依て愈より日支交渉とならば工業家の立場より更に此の點に就き何等かの方法を講ずる必要あり本件は追て協會の總會に提議することゝし兎に角海關研究に要する具體的材料は此際至急書記長の手許まで提出し置くことゝなれり

### 五、青島管内に新設製造工業の出願ありたる場合官より工業部宛照會を得度き件

右は既設工場の擁護又は自衛上徒に許可主義を發揮することゝならば大に考慮を要するものあり即ち本件は工業内容を精密に實査し無暗に同志打ちを行はせざるため官の調査は勿論工業部宛にも何分の通告照會を得ば頗る好都合なりと云ふに在りて部長より官に打合することゝなれり

### 六、居留地確定後に於ける工場敷地に關し部員の希望要項

右は頗る重大問題にして各員間緊張裡に審議を重ねたるが要するに現在借用地の處分に就ては適當の時機に於て之が拂下げを

上申するを可なりとの説多數なりしが猶ほ追て充分研究することゝなれり

### 七、職工爭奪に關する豫防策

右は近時同種の工場増設と同時に早晚發生すべき問題にして現に多少の徴候あり今日之が豫防に關し相互良好なる方法を講じ置くの必要ありと云ふに在りたるも之が方法に就ては遂に具體的に決定するに至らず本件も亦追て充分研究することゝなれり之にて議事を終り午後五時半散會

## 工業部茶話會

大正八年十一月二十九日(土曜)午後二時グランドホテルに於て開會、出席者左の如し

#### △來賓

古賀遞信部長 松井發電所主任

(福富財務部長は急用の爲め西條技術員は病氣の爲め何れも欠席)

#### △部員(順序不定)

東和公司支店 山東興業會社

大倉商事會社 青島製粉會社

大日本麥酒會社 内外綿會社

青島絲廠 大連製氷會社

青島鹽業會社

(外に飯塚副會頭、吉見書記長出席)

石橋工業部長より茶話會開催の趣旨を述べ、此の機會に於て電力問題に就ては充分對談せられたしと結び各部員より夫々希望を申出で終て松井發電所主任は電力供給現況に關し圖解を以て

詳細なる説明を試みたるが其の要旨左の如し

### ◎松井發電所主任談要旨

青島戸口の増加及び工業の擴大繁盛なるは一見市勢の發展を窺ふに足ると同時に電燈並に動力の供給が現在の發電所を以てしては充分其の需要に應じ難く従て發電所に在ては全力を擧げて之が擴張を圖り今や着々宿望に近きつゝあるは大に意を強ふするに足るべし現在發電所に於ける發電機は

八百キロワット蒸汽タービン發電機 壹 臺

三百二十八キロワット汽機直結發電機 壹 臺

百三十六キロワット汽機直結發電機 貳 臺

即ち都合四臺にして其の發電出力は千四百キロワットに達するも百三十六キロワットの一臺はスペアたるを以て現に供給しつゝある電力と近く供給方應諾の電力とを併せ目下の全需要二千二百九十キロワットに對するときは所詮現在の發電所を以て満足し難き點あるは明かなり而して現在供給しつゝある千四百キロワットの内電燈に要するもの約七百五十キロワット他は皆動力に用ゐられつゝあり猶ほ夜間に於ける最大使用電力は千三百六十キロワットにして晝間の分は八百五十五キロワットなるを以て如何に夜間の電力が旺盛なると同時に殆んど之れ以上現在の裝置を以て他に應じ難きものあるかは察するに足らむ故に各工場の發達に伴ひ充分なる電力を給し以て其の希望を満し度きは勿論なるも何分前陳の通り供給力之に伴はず遺憾ながら夜間の操業に不満足を與へつゝある次第なり然れども今や新設機械の活動も間近にあれば後一二箇月を出ずして更に千二百キロワットの「タービン」發電機は運轉を開始し不満足を與へつゝありし夜間の操業に對しても供

給し得ることと信ず而して第二期擴張の完成(來秋)に至らば總計四千百キロワットの電力供給能力を有するに至り聊か意を強ふするに足らん云々

此の外第二發電所の設置計畫、現在發電所の機器改善(現在の發電機は頗る老齡)發電所來年度の計畫豫算等に亘り約一時間頗る懇切なる説明を與へ來賓部員間及び飯塚副會頭の間に屢々質問應答ありて有益なる會談を終へ午後六時散會せり

### △工業部月例會の件

懸案中なりし工業部月例會は此の日茶話會を終り協議の結果今後毎月五日開催のことに決定せり

### 重要物產部例會

大正八年十二月例會は三日午後六時グラウンドホテルに於て開會せり出席部員左の如し(順序不定)

吉澤 洋行 鈴木商店

山田 出張所 東和公司

三菱商事出張所 安部洋行

伊藤 洋行 三井洋行

湯淺 洋行 福昌公司

青島製粉會社 泰利商會

新利洋行 濱口商事出張所

例に依り晚餐後議事を開き金子部長より新加入部員

伊藤忠商事會社支店 淵田太郎君

岩城商會 田邊郁太郎君

を紹介淵田氏の挨拶あり(田邊郁太郎氏上京不在)  
次で金子部長は

不肖去る十月十三日内地歸省以來十一月二十四日に至る約一箇月半不在の爲め充分會務を見る能はざりしも幸ひ峯村理事及各位の御奮勵に依り當部が益々堅實に發展の歩を進めつゝあるは御同慶の至りにして猶ほ今後共一層努力致し度き次第なり

と一言し買主倉庫受渡問題に移る

◎正味取引貨物の受渡を買主倉庫に一定したる決議遵守の件

右は十一月十四日の部會に於て決議されたる落花生、小麥等正味取引物の受渡を買主倉庫に一定する決議は其後商務總會を通じて支那當業者に通告し十二月二十日以後契約の分より實行することゝなり居るに最近部員中此の決議を無視し賣主倉庫に於て行ふ向ありとの申告に接すると共に之が爲め他部員に至大の迷惑を及したるやに聞き及び不敢取十一月二十七日注意書を各位に送りたる次第なるが思ふに斯の如きは實行期以前の契約に係はるものもありたるならむ然し凡て部會の決議は何れの場合に於ても堅く遵守せざるべからざるや勿論なりと云ふに在り協議の結果本件に就ては猶能く支那當業者に徹底せしむる必要あるを以て追て金子部長より商務總會宛熟談することゝなれり

◎埠頭事務所の和斤廢止方請願の件

右は請願委員中事故のため未だ進行し居らざるも不日委員一同當局を訪ひ請願の筈なり

◎專屬仲立人身元保證金管理に關する件

右は重要物產部專屬仲立人の身元保證金は全部(拾名)銀行定期預金證書を提出せり依て銀行當業者(主に青島銀行内一名分龍

口銀行)と打合せ該定期預金證書は保證金擔保として當方に提出したるものなることを承認せしめ證書は一括鈴木商店金庫に之を保管せり

◎津浦鐵道の落花生運賃割引に關する件

右は津浦鐵道が最近濟南より上海向の落花生百斤に付參拾錢の運賃割引を實行しつゝありとの報に接し直に實否を濟南實業協會宛照會したるも未だ回答に接せず但し右は取扱運送店が現に行へるものにして鐵道自身は不明なりと云ふ兎に角濟南より回答到來次第當方に於ても何分の處置を執ることゝなれり

◎重要物產部月報の件

右は當部設定當時よりの宿題なりしも現に經濟的報導機關として青島實業日報なるものあれば此の日報を助長せしめ別に部としての日報は發行せざることゝなれり

◎取引互合計算日及び決済日の件

右は先般部會に於て十日、二十五日を以て互合計算日と決定されたるが其の決済日(金錢の授受)は毎月一日及び十五日としたとの説出で之に決すると同時に十二、一月物の差金を十一月に手にせんとするが如きは面白からず依て今後は凡て其の月に入りてなすを可とすることに決せり

◎落花生油新罐の目方一定に關する件

右は新罐は舊罐よりも軽く從て此の際新罐の目方を一定し置く必要なきやと云ふに在り然れども新罐が舊罐より可なりとの定評なき今日新罐の目方を統一せんとするは不可能なり但し大連豆油同様凡て實斤量を以てすることにせば可ならんとの説多數にて左の電報を神戸同業組合宛發することゝなれり



## 電 文

神戸同業組合宛 青島重要物産部

爾今油ノ新罐ハ九十五ポンド以上ノ罐ヲ使用シ大連豆油同  
様實斤量ヲ以テスルコトニ決定セリ

◎部員外との取引を減少したき件

右は種々なる點に於て成るべく部員外との商取引を減少したし  
との意見出て多數の賛成ありたり

◎重要物産の取引値段に關する件

右は近時落花生の横濱行傾向顯著なると共に神戸シフ値段に就  
ては大に攻究の必要ありとなし現時神戸對青島取引の實際關係  
に就き頗る綿密なる議論を交はしたるが結局青島の立場を考慮  
し今後は成るべくエフオビ又は倉庫渡を以てすることにし荷渡  
の場所としては埠頭倉庫を以て之に充つることとし倉庫證券を  
有利に行使することとせば妙ならむと云ふことに一致したるも  
落花生油の如きは聊か考わざるべからず證券の回數多きに及び  
現物を長く埠頭に蓄積するは面白からずとの説も出でたるが本  
來花生油の如きは實際に於て本件に餘り關係なしとの説明も出  
で兎に角本件實行に就ては埠頭倉庫關係もあり亦猶は研究すべ  
きものあらむ依て何れ部長に於て埠頭當事者と打合せ愈よ實  
行することとせば來る十日の互合計算日後とするを可なりと認  
むと云ふに在りき

◎エフ、エ、キュー問題

本年の落花生作柄が昨年比し著しく遜色あるは今や何人も認  
むる處なるが従て本年の對外取引（多く神戸）上不便の點ある  
を以て青島市場のエフ、エ、キューを設け置く必要ありと云ふ  
にあり協議の結果先づ濟南物を以て標準とする外道なかるべし

と云ふことに決せり

◎取引代金の授受方法

從來當市場に於ける取引代金の授受に關しては頗る不便の點多  
く之が爲め不測の障害を蒙ることあり依て此の方法に關し一定  
の方則を造り置かんと云ふにあり協議の結果今後は賣主と出荷  
主と直接金錢の授受を行ひ中間者賣買の差額は賣主に於て精算  
することとし關係者の計算書は至急回送することとなれり

◎コンツラクトと爲替關係

右は從來買主の注文其他にて賣主の不便不利を來たす場合多か  
りしを以て今後は總てコンツラクトに於ける爲替關係は賣主の  
任意とすることに決せり

以上議事を終り散會したるは午後十時半なり

## 十二月定例總會

十二月十日午後六時グランドホテルに於て開會

出席會員（順序不定）

橫濱正金銀行支店

吉澤洋行

鈴木商店出張所

山田出張所

東和公司支店

原田汽船會社支店

三菱商事會社出張所

朝鮮銀行支店

江商株式會社支店

伊藤忠商事會社

三井物產會社支店

山東興業株式會社

大連汽船會社出張所

南滿鐵道出張所

茂木合名會社出張所

日本郵船出張事務所

湯淺貿易會社出張所

福昌公司出張所

東洋鹽業會社支店

神戸棧橋會社派出所

大倉商事會社出張所

新 利 洋 行

大日本麥酒會社

内外綿會社出張所

日華協信公司支店

龍口銀行支店

濱口商事會社出張所

東洋製油株式會社

青島鹽業株式會社

大連製氷株式會社

大星公司支店

青 島 絲 廠

中外綿業會社出張所

以上三十三名、晚餐後議事を開く

◎新入會員紹介

今回新に入會せられたる左記の分太田會頭より紹介、入會者側より夫々挨拶あり

濱口商事會社出張所

大 村 隆 行(代、出)

東洋製油會社支店

田 中 穆(同)

大星公司支店

遠 藤 要(同)

中外綿業會社出張所

前 谷 庫 太 郎(同)

東洋殖殖株式會社支店

針 貝 金 次 郎(缺)

◎書記長會務報告

吉見書記長より左記諸項に付報告する所あり

一、十一月中會計報告

二、重要物産部會の件(二回)

三、輸出鹽制限撤廢陳情委員會の件及委員の行動

四、工業部會の件(三回)

五、小麥粉の納税に關し森總領事宛請願の件

六、神戸油脂同業者宛通告の件

七、商務總會宛通告の件

八、由比軍司令官大將に昇任に付祝電の件

九、附屬運動部テニスコート特殊財産緣故拂下願提出の件

◎入會申込者承認可否の件

會員朝鮮銀行支店及び新利洋行の紹介を以て左記入會の申込みあり

貿 易 業 長瀬洋行青島出張所

右例に依り投票を以て決すべしと太田會頭より述べ直に投票に移りたるが開票の結果承認票多數にて入會を可決せり

◎重要物産部長報告

本期間に於ける重要物産部の報告事項に付部長より陳述する等の所部長及び理事何れも旅行又は急用にて缺席したれば代て報告を乞ふ旨通告ありとて飯塚副會頭より左記各項に付一々報告せり

一、部會開會

十一月十四日午後八時市民會内に於て開會せる部會に在ては左の各項に就て協議せり

イ、正味取引貨物の受渡を買主倉庫に一定する件

ロ、神戸同業者仲仕の荷役等に警告の件

ハ、重要物産取引交互計算日の件

ニ、濟南より青島宛の荷爲替に關する件

ホ、埠頭事務所の和斤を廢し海關同様ポンド斤に一定せられ

度請願の件

ヘ、油罐の新舊區別に關する件

ト、豆粕の斤量一定に關する件

チ、小麥粉の納税に關する請願の件

リ、十一月三日重要物産部懇親會費の件

十二月三日の當部例會に在ては左記各項を協議せり

イ、正味取引貨物の受渡場所決議遵守方

ロ、專屬仲立人身元保證金管理の件

ハ、津浦鐵道の落花生運賃割引問題

ニ、重要物産部日報の件

ホ、取引代金決済日の件

ヘ、油新罐の目方一定に關する件

ト、部員外との取引減少希望の件

チ、重要物産の取引値段に關する件

リ、山東產花生の青島市場に於ける F.A.q. 問題

ヌ、取引代金の授受方法

ル、爲替コンツラクトの件

二、新入會部員の件、今回新に重要物産部に加入せられたるもの左の如し

伊藤忠商事會社 淵田太郎君

岩城商會 田邊郁太郎君

◎輸出鹽制限撤廢陳情の件

陳情委員主査朝鮮銀行常世氏より報告すべきも本日缺席に付不肖より致すべしとて飯塚氏陳情書を提けて軍司令部に到り參謀長、入澤總務部長に面談して種々具申したる顛末に付詳細報告あり

◎山鐵津浦兩鐵道の連絡に關する件

川畑氏より過日北京に於て日本外務當局者及び歸青後鐵道部主務者に會し本件に就て意見を交はしたることありとて連絡上に於ける難關と目すべき貨車、機關車の配給等に就き會見の要領を報告あり猶ほ本件は頗る重要問題に付各員に於ても充分意見

を述べられたしと太田會頭より一言し松本、倉脇、藤波、里見、飯塚、山田、大杉其他の諸氏より夫々希望を述べられたるが要するに本件は議論の餘地なく今や實行期に入れる問題にして連絡の完了は如何に青島に好況を齎すかは多言を要せざる所なれば之が實行方法等に就き猶ほ詳細運輸部に於て研究することゝなれり

◎工業部長報告

石橋工業部長より本期間に於ける工業部庶務要件に就き報告すべしとて左記各項に亘り詳細報告せり

一、十一月二十二日の工業部會に在ては左記各項を協議せり

イ、工業用燃料塊炭配給に關する件

ロ、工場用電力供給に關する件

ハ、工場用給水に關する件

ニ、青島海關制度に關する研究資料の件

ホ、青島管内に新設製造工業の出願ありたる場合官より工業部宛照會を得度き件

ヘ、居留地確定後に於ける工場敷地に付部員の希望要項

ト、職工爭奪に關する豫防策

二、十二月八日の當部例會に於ける議事は出席者少數の爲め之を削略せり

三、十一月二十九日午後二時グランドホテルに於て開催したる工場用電力供給問題茶話會に在ては古賀遞信部長、松井發電所主任の出席あり頗る有益に目的を達せり

四、猶ほ工業部として提出したき考なりしも其機會なかりしを以て余一個人として提案し度きことありとて左の二件を述べ



○青島海關制度存續に關し具體的材料を日本外務當局に提出する件

○日支交渉の談判地に協會代表委員派遣の件

右は青島問題解決に際し吾人實業家として必然行動せざるべからざる問題と信するを以て此の際御協議を願ひ度しとあり各員間研究を重ねたるが、事工業部に關するもの多く結局工業部に於て更に一層研究することとなりたるが協會員中に在ても研究されたる分は遠慮なく工業部に提出され度しと太田會頭よりも附言せり

○恒例忘年會の件

右は例年の通り協會員代表者のみを以て催すこととなり日取を二十日前後の土曜日とすることに申合せたり  
以上終て太田會頭より左の如く閉會の辭あり

本年は之を以て最終の例會を終ることとなりたるが會員の増加著しきものあり會務も頗る繁忙を呈せるが諸君は猶ほ一層奮勵され明年も本年に劣らざる成績を齎られんことを望む  
終に盃を上げて健康を祝さん(一同乾盃)  
午後十時半散會

## 附屬運動部彙報 (十一月)

◎石本氏送別野球會 十一月二日午後二時より第二小學校々庭に於て石本貫一氏送別野球試合開催第八回目に於て相互の得點六對六となりたる時既に午後五時を經過せるを以て審判木村氏はドロンゲームを宣告せり

◎狩獵競技會 十一月十六日運動部有志主催にて狩獵競技會開

催せらる參會者十九名午前七時何れも胸中に優賞を書きつゝ思ひ思ひの獵場指して出發せるが主なる獲物は雉、鴨、鴨、ツグミ、鶉、兔等中々の大獵にして審査の結果税關の竹迫氏九十九點にて一等を占め其他五等迄夫々賞品の授與あり午後十時散會せり  
◎兎狩り大會 十一月二十三日兎狩開催參加者約二十五名骨を刺すの寒風を物ともせず午前九時半自動車に分乘して豫定狩場たる海迫河附近に出で數回に亘り試みたるが正午頃より寒風更に雪を交へて壯快極まりなかりしも午後二時遂に一兎をも得る不能して歸還、午後六時より糸の家に於て鋤燒會を開催せるが來會者十七名快談數刻午後七時散會せり

◎石本氏寄贈品 今回歐米遊學の途に上らんとする石本貫一氏より當運動部に氣壓計一個ストツブウオッチ一個銀製カップ一個を寄贈せられたり

## 資料

### 山東省の石炭 (一)

#### 第一節 汎論

山東省の鑛産に富めるを世に喧傳せしは獨逸の地質學者リヒトホーヘン氏其他數氏にして獨逸が膠州灣租借山東鐵道敷設と共に鑛産採掘の權を收めて先づ坊子及淄川の石炭坑を經營せしより此二坑最も人に知らるゝに至れり、抑山東の地勢たる面積五萬六千方哩形狀鈍角三角形を型り西を底として東に延び渤海に突出して一の半島を形る此半島の頸部は現在及舊黃河流域にして此に稍廣き平野あり直隸、河南、江蘇に界す半島の中央より稍東に寄りたる所に南より北に流れ渤海に注ぐ小河即濰河あり

り濰河は山東省を東西兩部に區劃し是等兩部は地質上大に異り隨て此處に産する礦產物も亦大に異なる即ち東部は太古代に屬する片麻岩、片岩花崗岩を以て構成せられ礦產物としては金鑛最も上部は之を掩ふに種々の新しき時代の岩石即ち所謂支那層を以て是等礦物は多く石炭を埋莊し全く東西に依りて大に性質を異にす本省は山西省に於ける大炭層開發の爲には必要缺くべからざる經路にあり實に山東省の炭坑は獨逸先見の明に違はず益々將來有望の地位にあり加ふるに鐵道の便東西に貫き南北に奔る運輸の便各省中最便の地位にあり世人の山東鑛業に著眼する蓋し故なきに非ざるなり、今山東省各炭坑の内最重要なる五炭田即ちリヒトホーヘン氏の所謂五炭坑の炭田に就き其概要を述ぶれば左の如し

一、濰縣炭田 濰縣縣城の南約三十支里の所にあり膠濟鐵道は青島より百八十三基米坊子驛附近に於て炭田を横り一に坊子炭坑として名あり夾炭層は支那層を貫ける花崗岩の上に略東西に延び十度内外の緩斜を爲し所々に凝灰岩を被覆し四尺乃至十二尺の炭層合せて三枚を有し東西約二十支里南北十支里に擴延せるも露頭部は多年の亂堀に依り深部は火山岩の噴出により其生産的價值甚だ縮少せられ前年獨逸山東鑛山會社が多大の望を囑して其經營に著手せしにも拘らず年々效果の見るべきものなく今や其設備の一部すら博淄炭田に移しつゝありて僅かに四百噸内外を採掘せり炭質は稍揮發分に富むも左程良好のものに非ず開平炭に比し遙かに下位に在り

二、博淄炭田 膠洲鐵道博山支線は恰も西縁を爲し其上部は、黃河の右岸に及べり博淄炭田は即此黃河の流域に沿ひ斷續的に

分布せる夾炭層全部にして博山淄川の兩縣城を包容せるより淄川博山等區々の名を冠し來れるものにしてリヒトホーヘン氏の計算によれば石炭紀層の分布約二億坪に上り其表沂嶧炭田と比較すべくも非ざれども炭層の發育完全なる部分は大小十五枚を算し其南部博山附近は専ら土法により加工せられ北部淄川附近は獨逸山東鑛山會社の經營に屬し兩者併せて日々三千噸内外の出炭あり地の利と相俟つて實に山東省に於ける石炭鑛業の覇を握れり

三、章邱炭田 博淄炭田を西に同炭田基磐と同一岩層より成れる山地を超ひ百脈水の流域に出づる所夾炭層は博淄炭田と等しき基礎の上に所々に其山裾を爲し更に北して荷蘭山女郎山にも轉布せりと云ひ其地質的關係は全然博淄炭田と同一なるべきも炭層の發育概して前者の如く十分ならず僅かに數枚を算し現時は埠村、文祖鎮等二三區に於て土人の姑息稼行を見るのみ膠洲鐵道は濟南府より五十一基米明水驛附近に於て炭田の一部を横れり

四、新泰炭田 西部山東山地の主要を成せる泰山石門山連山は汶河の流域に依りくの字形に二分せられ新泰萊蕪の兩縣城は共に其本支流域に沿ひ前者は沂洲泰安街道に後者は泰安博山乃至青州街道に各小都市を成せり而して此兩都市は標高五百乃至一千尺の蓮花山々嶺に依り約七十支里を距て、南北に分離す此山嶺地方は一部は支那層、濟南石炭岩より成り博山岩層に屬せる夾炭層之を覆ひ北部に在ては萊蕪縣城の東々南約二十支里濶附近の平地に南部に在ては新泰縣城の西北十五支里蔡家莊附近及同西南十五支里汶南附近に各小區を成して分布せり此に新泰炭田と稱するは此等の區を總稱せる者にして本來は萊蕪炭田又

は新泰炭田と區別すべきものならんも新泰の名比較的普遍なるを以て此名を冠す炭層は二枚或は三枚を介在せるも何れも一二尺の薄層にして經濟的價值に乏しく地の利亦有利ならず僅かに地方的供給を爲すに過ぎず

五、沂嶧炭田 西部山東省南區に西北より東南に走れる連山あり曲阜附近に起り昌平山、青蓮山、午山、若山等の諸峯を合せ江蘇省の境に運河を臨んで伏し沂州府、嶧縣は共に此山地の平野に移らんとせる邱陵の終りに當り東西各百三十支里を距て、所在せり此に沂嶧炭田は此兩都市を結合せる東北西南の一線と略ぼ並行し斷續實に百五十支里の間に轉布せるものにして南は沖積層に沒せるを以て明かならざるも同一紀層は遠く江蘇の境に及べるが如し而して本炭田は地形上芙蓉河の大斷層に依り東を沂州區西を嶧縣區と分つべし炭層は完全なる部分は六枚を算するも多くは數枚を缺き一二枚を残すに過ぎずして嶧縣區に於けるもの發達最も良好なり從て該區に於ては嶧縣中興煤鑛公司なるもの設立せられ嶧縣の北約二十五支里なる棗兒莊に本坑を置き此地より津浦鐵道臨城驛及運河流域臺兒莊に運炭支線を敷設し洋式採掘に従事せるも沂州區にては紅土莊傳家莊鳳凰塘等に於て土法に依れる姑息的採掘を見るのみ夾層炭は石炭紀の成生にして所謂博山層に屬す

以上は山東省に於ける重なる炭田の概況なり之が詳細は暫く措き先山東省に於ける石炭の分布狀態に就き述べんとす、山東省の石炭分布狀況は之を三大區に分ちて説明すべし一、津浦鐵道沿線二、山東鐵道沿線三、渤海沿岸各地とす

一、津浦鐵道沿線 山東省内を通過する津浦鐵道は南は韓莊站より北は桑園驛に至る此間出炭豊富なる嶧縣炭鑛滋賓炭鑛及

安徽省北部の烈山炭鑛あり品質優良沿線各地に供給し居れり月に依り差異あれど平均左の如し

| 地名 | 數量     | 地名   | 數量    |
|----|--------|------|-------|
| 濟南 | 二、二〇〇  | 濟臨   | 一、〇〇〇 |
| 泰安 | 一、五〇〇  | 濟南以北 | 五、〇〇〇 |
| 兗州 | 一、三〇〇  | 臺莊   | 五、〇〇〇 |
| 合計 | 一六、〇〇〇 |      |       |

而して濟南經由津浦鐵道沿線に移入せらるゝ東山東炭は年々約二萬噸に達す其主要なる移出先に於ける一九一八年四月より十月に至る間の移入數量左の如し

| 地名   | 數量    | 地名  | 數量    |
|------|-------|-----|-------|
| 平原   | 二、一六五 | 泰安  | 三、〇八〇 |
| 桑梓庄  | 一五〇   | 禹城  | 七八〇   |
| 張莊   | 二四〇   | 黃河崖 | 二二五   |
| 界省   | 一二〇   | 黨庄  | 一六〇   |
| 固山   | 一六五   | 張夏  | 七五    |
| 宴城   | 九〇    | 桑園  | 六〇    |
| 厚坡   | 六〇    | 馮家口 | 四五    |
| 其他各驛 | 一二〇   | 合計  | 七、五三五 |

以上の外開平炭の運河を利用して德州以北各地に移入せるもの不尠同炭の濟南市場に輸入せらるゝもの年々二千噸に達す滋賓炭は大汶口を中心とする地方に極めて安價に供給せられ時々濟南市場にも出現せり烈山炭鑛亦倪嗣冲の運輸機關との特別關係にあるを以て競争狀態に在り

二、山東鐵道沿線 山東鐵道沿線に於ける炭田は濰縣、博淄、章邱の三田とす而して最も市場を左右するは博淄兩炭鑛なり以



上の炭鑛より一九一七年中に於て山東鐵道沿線に供給せられたるもの淄川炭三十三萬三千八百五十四噸及博章炭の二十四萬四千八百九十四噸なり其主要地に於ける供給左の如し

| 地名 | 博山炭    | 淄川炭    |
|----|--------|--------|
| 青島 | 一二、四一〇 | 五、二〇〇  |
| 滄口 | 一、一八五  | 五、〇二五  |
| 岵山 | 五、〇二九  | 六、五八五  |
| 坊子 | 二、〇三一  | 三、二七〇  |
| 濰縣 | 一一、五〇四 | 一三、五四五 |
| 青州 | 一一、九二四 | 六、四八〇  |
| 辛店 | 三、九九一  | 四、二七五  |
| 張店 | 一五、六一八 | 九、三七五  |
| 周村 | 一三、六一三 | 一一、九七〇 |
| 黃臺 | 二〇、四〇〇 | 五、〇五五  |
| 濟南 | 七二、三六〇 | 一八、九六〇 |

以上の外淄川炭は埠頭貯炭場に約十五萬噸を荷卸し之に依り淄川炭は青島方面に全力を注ぎて供給し博山炭は主として濟南方面に全力を挙げ居れるを見る

三、渤海沿岸地方 渤海沿岸の炭田は蓬萊縣附近に少量の出炭あれども炭量炭質其思はしからず又採炭なし交通運輸の關係上山東炭の此方面に移入せらるゝ事極めて少く常に海北炭と稱し撫順本溪湖復州炭及開平炭を主とす戦前に在りては日本炭の芝罘に有する勢力は常に他炭を凌駕する有様なりしが戦後に在りては開平炭の移入せらるゝもの漸次増加し五萬以上に達すること珍らしからず山東炭の此方面に移入せらるゝものは青島より芝罘に少量の石炭を移送するの外小清河孝婦河等の河運を利

用し羊角溝經由龍口芝罘等に移送せらるゝ少量の骸炭あるのみ開平炭の移入せらるゝもの亦少からざれども到底撫順炭の勢力の比に非ず此方面に於ける海北炭の勢力範圍は下營港以東に限られ羊角溝以西は開平炭山東炭の勢力範圍に屬す石虎嘴、三山島、海廟、虎頭崖、石灰嘴下營等の諸港は何れも皆芝罘龍口等の出張店又は代理店に於て販賣せらるゝを普通とし滿洲直隸地方より直接移入せらるゝもの少し是等諸港の勢力範圍は極めて狭少にして概ね其地を中心とする四十支里内外の間に限られ炊事用粉炭及煉瓦焼用として需要せらるゝのみにして各港の輸入量は年五百噸を出でず而して此方面の一年間輸入炭量は芝罘の約八萬噸龍口の約三萬噸其他諸港移入の分を總計して十三萬噸内外なり即ち以上の觀察により一年間山東省内各地に於て分布供給せらるゝものは青島に輸入する日本炭撫順炭を加算して年額百五十萬噸には達せざるべし

以上は山東炭の分布狀況の一斑なり以下少しく需給の方面より觀察し以て本炭の將來を窺はんとす山東省は廣袤九千四百餘方里人口三千八百餘萬を包容し特に最近數年來の商工業の勃興は頗る目覺しきものあり隨て是等諸工場用燃料としての石炭の需要は年々増加し今や一ヶ年の需要は百五十萬噸に垂んとす而して之を消費別として見るときは鐵道用、船舶燃料、鑛業用、製糸及窯業用、製酒搾油用、家事其他諸般の工業用炭にして

(イ)鐵道用炭 在ては鐵道主要燃料は勿論鐵道附屬工場其他に於ける消費をも包含し膠濟鐵道即山東鐵道は約十五萬噸、津浦鐵道十八萬噸合計三十三萬噸を算し全需要數の二割六七分を占め其第一位をなす

(ロ)船舶燃料用炭 約十三萬噸にして重なる需要地は青島、

芝罘、威海衛等なるも黄河及運河流域の小艇にて消費せらるゝものをも加ふ

(ハ)鑛業用炭 省内各鑛產地即ち坊子、嶺山、博山、嶧縣等の如き鑛業地に於て採掘其の地の用として消費せらるゝもの、外冶金用例へば全省至る處に散在せる鐵匠爐金銀首飾樓等に於て需要せらるゝものをも見積り約十八萬五千噸なり

(ニ)製糸及窯業用炭 芝罘附近に於ける柞蠶工場、博山に於ける大小硝子工場、陶磁器製造工場省内各所に豊富なる石炭を以て製造に従事せる石灰窯並に煉瓦製造工場等の消費にして其消費量比較的多く約三十萬噸なり

(ホ)酒造、榨油用炭 主として青島に於ける麥酒會社其他各地の油房業用にして此量約十三萬噸なり

(ヘ)家事其他用炭 山東省約三千九百萬の人口に對する炊事用暖房用炭の外風呂屋料理屋旅館等の消費量約二十八萬噸に上る以上は主として需要方面より見たる觀察なれど之を供給の方面より觀るときは山東省炭其大部を占め輸入炭之を補給す其種別左の如し

(甲)山東炭 濰縣產炭(坊子炭坑)嶺山炭、博山炭、章邱產炭、新泰產炭、嶧縣產炭、沂洲附近產炭、其他各地產炭

(乙)輸入炭 日本炭、撫順炭、本溪湖炭、開灤炭、復洲炭(五湖嘴產)高麗炭等

現今各產炭供給の跡を見るに山東省に於ける夾炭層の分布と運輸交通の狀態とに伴ひ恰も地形上の東西山東省の別に殆んど一致二分せらるゝを見る即山東省產炭は専ら西部山東省各地に供給せらるゝに反し輸入炭は山東半島と東部山東省とに其供給

を限定せり今其供給分布の狀況を見るに左の如し

(イ)濰縣產炭 濰縣產炭は即ち坊子炭と呼ばる古來地方民の採掘によりて燃料に供せしが獨逸人によりて始めて世間に知らるに至れり獨逸山東炭坑會社の經營に屬し一九〇二年より同十四年までの出炭量約二百萬噸に達し粉末多く家事用炭として廣く供給せられ其僅少を上海其他に輸出し來りしも青島戰爭後炭坑浸水し爲めに採炭を放棄し同一七年廢坑に歸せり

(ロ)嶺山產炭 嶺山炭坑は博淄炭田の北半全部を包容し元獨逸の山東鑛務公司の經營せし所にして一ヶ年約四十萬噸の供給を爲し諸炭坑の白眉として炭質良好膠濟鐵道の燃料及青島に於ける船舶燃料炭は殆んど本產炭の占むる所にして粉末練炭は各種製造工業及家事用炭として膠濟鐵道沿線東半部に分布し又上海方面へも其移出少からず

(ハ)博山產炭 有名なる博山產炭の本場は大小數多の支那式姑息堀により年々約三十萬噸を產出し専ら支那人の經營にして到底嶺山產炭に及ばざるも數百年來の盤根尙容易に衰へず西部山東省の西半區博山乃至濟南府地域に於ける支那人間の消費炭は其何用たるを問はず殆ど本產炭の獨占にして殊に冶金用家事用として其分布最も廣し炭質嶺山炭に甚相似て多量のコークスを製出せり

(ニ)章邱產炭 膠濟鐵道の王村驛附近及明水驛の南方に胡山を介して約東西に夾炭層の分布せるあり是れ章邱炭田なり炭質は稍良好ならず専ら產炭地附近の家事用其他に供給せられ一箇年八千噸内外の產出あり

(ホ)新泰產炭 或は新泰炭若くは萊蕪炭と稱し一ヶ年約五千噸の產出あれど僅かに附近の家事用として需要せらるゝに過ぎ

す

(一) 嶧縣產炭 所謂沂嶧炭田の西部に於て表面純支那人嶧縣中興煤礦公司が科學的の設備を以て經營せるものにして近來其發達著しく一ヶ年二十五萬噸を出せり津浦鐵道用其大部分を占む他は家事用其他として附近及運河流域を上下各地方に輸出せり

(ト) 沂州附近 沂縣煤田東區鳳凰蛋其他に於ける支那式採掘のものにして一ヶ年約五萬噸を産し主に家事用其他として附近及運河流域に供給せり

(チ) 其他各地產炭 其他山東省に於ける產炭を綜合したるものにして東部にては芝罘、登洲府棲霞、膠洲、海陽縣附近西部にて博興縣莒州滕縣附近產等にして何れも夾炭層の存在を語る外經濟的價值少く一ヶ年三千噸内外を供給し得るのみ

次に輸入炭に就て見るに最近一ヶ年十四萬五千噸内外を輸入し即山東省產炭の一割強の輸入に過ぎずして専ら山東半島の一角に分布せり

(イ) 日本炭 主として芝罘、僅少は龍口より入り同地及其附近に於ける製造工業並に家事用炭に充つ最近一ヶ年の供給高は約八萬五千噸にして福島、唐津、三好等の產炭を主なるものとす

(ロ) 撫順炭 芝罘、龍口、青島等より輸入し同地及其附近に諸工業並に家事用として分布せらる龍口により輸入せるものは漸次西進し近時は新河附近に及び坊子產炭と相競へり一ヶ年の供給高は約三萬噸内外とす

(ハ) 開平炭 開平炭は輸入炭として最も古く根底深きも近年日本炭及撫順炭の爲め販路を侵蝕せられ供給漸次減少二萬五千噸内外となれり他炭同様芝罘龍口等より入り山東半島に分布せ

るもの、外陸路津浦鐵道により山東省の北部に供給せるもの多

少あり

(ニ) 復州炭 對岸南滿洲復州五湖嘴炭坑産にして民船により芝罘龍口登洲府其他山東半島沿岸各地より入り専ら家事用に充てらる年約三千噸を給す

(ホ) 本溪湖炭 龍口より輸入さるものも亦不尠

(ヘ) 高麗炭 芝罘其他より入り一ヶ年の供給高約一千五百噸粉末多く専ら家事用なり山東炭の輸出に就ては以下述ぶる各炭坑の節に擧ぐべしと雖も多く濰縣、嶺山、嶧縣、沂州附近產炭各種にして濰縣嶺山は青島を主とし上海市場に出で嶧縣、沂州炭は津浦鐵道及運河の流域を上河南省下江蘇省より長江沿岸に及ぶ其輸出高は約二十八萬噸内外なり山東炭の需給の將來を考ふるに需要は鐵道の擴大に伴ふ内地開發土人の山林濫伐等何れも將來の増加を生せしむるものにして烟濰縣膠沂線沂濟線沂嶧線兌開線(兌州開封府間)順濟線(順德濟南間)等の全通するに至らば其需要は更に大に倍加すべし供給の將來亦豊にして山東省炭に於ては坊子產炭の外何れも其產額を増加すべく殊に南沂嶧煤田の將來は同地方の需要を充す外輸出を増加するに至るべし元來支那炭は半有烟炭及無烟炭にして燃料として適當なるもの尠なく其コークス製出割合は半有烟炭と雖ども六割なり半無煙炭は八割五分を得るもの少なからず即ち支那にてコークスを得る事の容易なるに反し燃料として甚だ不適當なり若し需要者側にありて支那炭を使用するに適當なる汽罐に改良せば支那炭も亦燃料として使用して差支なしと雖ども現今の事情を以てせば日本炭が支那に需要多きは一に需要者の技術未だ幼稚なるを示すに過ぎず日本炭は何等技量を要せずして恰かも木炭を燃燒とす



るが如く何等技能を要することなきに反し支那炭は外國資本により長足の進歩を爲し採掘設備の改善を圖り鐵道運輸の諸機關を整備し其產出亦大に年々増加し價格亦低廉にして常に日本炭が壓迫を蒙りつゝあるの事情に徴すれば長江沿岸は勿論支那市場より日本炭の驅逐せらるゝの日は決して無之にあらざるべき事を銘記せざるべからず左に山東炭の品質分析表を掲ぐ

|       | 水分   | 揮發分   | 炭分    | 灰分    | 硫黃分   |
|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 濰縣辛一坑 | 一、四一 | 八、三〇  | 一一、〇八 | 七九、二一 | —     |
| 同 西 坑 | 二、四八 | 二、三八五 | 六九、四二 | 四、二五  | 〇、四二  |
| 淄川譚家莊 | 〇、三一 | 一一、〇一 | 七七、四八 | 一一、二〇 | 二、四八  |
| 同     | 一、八五 | 一一、七三 | 六四、二〇 | 二二、二二 | 四〇、五六 |
| 同 粉 炭 | 〇、五五 | 一三、六五 | 六九、七〇 | 一六、一〇 | 二、五七  |
| 同     | 〇、三八 | 九、九八  | 八一、〇九 | 八、五五  | 二二、三六 |
| 博 山 炭 | 〇、六三 | 九、三八  | 八六、一〇 | 三、八九  | 〇、五六  |
| 同     | 〇、三八 | 一一、四一 | 八一、七四 | 五、四七  | 一、八九  |
| 章 邱 炭 | 一、〇二 | 六、五〇  | 八六、三八 | 六、一〇  | 一、四九  |
| 章 邱 炭 | 一、〇三 | 一三、〇七 | 五〇、七九 | 三五、一七 | 一六、四五 |
| 同     | 〇、六九 | 六、三八  | 八五、五四 | 七、三九  | 二、九一  |
| 嶧縣塊炭  | 〇、九八 | 二、三四  | 六三、五六 | 一一、九二 | 〇、六三  |
| 同 紛 炭 | 一、七一 | 二、六七  | 五三、二一 | 一八、三六 | 〇、六五  |
| 大 汶 口 | 一、二九 | 三、六七  | 七〇、七四 | 二四、三〇 | —     |
| 曹 村 炭 | 一、一七 | 三一、五三 | 五三、〇七 | 一四、二三 | 〇、六一  |

## 第二節 坊子炭坑

### 第一次 位置及沿革

(一)位置 坊子炭坑は濰縣炭田に屬し山東省山地が濰河の流域によりて半截せられ西部北面截口に當り沂山連峯の一支山が東北走し沖積層下に隠れんとする所にして附近には五十米乃至二百米の邱陵起伏し濰河の支流汶河其東南に帶せり炭田は東小

河に始まり西白狼河に斷ち其延長約十五支里其面積約三十五平方哩南北景山窪より鐵道線路附近に及び張羅院子附近を一に坊子炭と云ひ古來地方民は之を採掘して燃料に供せしなり本炭鑛は濰縣安邱昌樂の三縣に跨り濰縣城は三十支里の北、東西山東を縦貫せる商業都市にして坊子驛より膠洲鐵道を通じ交通上の便第一位たり安邱縣城は炭田の南約三十支里に在り起伏せる小丘を超へ來往不便なり次に昌樂縣城は本炭の西北約八十支里膠洲鐵道の便あり

山東鐵道は約東西に炭田の北縁を爲し坊子驛にて炭坑と結び更に北々西に濟南府に通ず坊子驛には支那人の住家少く附近に炭坑事務所社宅等あり坊子驛より關係驛への距離左の如し

|     |      |     |       |
|-----|------|-----|-------|
| 青 島 | 百五哩  | 濟 南 | 百三十九哩 |
| 張 店 | 七十一哩 | 淄 川 | 八十二哩  |
| 博 山 | 九十五哩 |     |       |

(二)沿革 本炭田往時の沿革に就ては具體的資料に乏しきも其舊坑狀態に見るに數百年來の歴史を有し少くも滿州諸炭坑第二期開發の先驅たりし事明かなり本炭田今日の遠因を爲せるリヒトホーヘン氏の踏査は今より約四十五六年前にして當時甚だしく亂掘せられ居たる事疑ふ可からず獨逸ハリ氏の調査に依り主要鑛山地の精査を始め本炭田は其第一指を爲したる光緒二十四年曹州教案の解決により膠澳租界條約を締結し鐵道會社創立と同時に暫設鑛務公司を起しミハイリストを總辦とし同二十六年坊子堅坑の開鑿に着手せり光緒二十七年山東華德煤公司に其業務を引繼ぎ(第一期)次で二十九年アンニー堅坑開鑿に着手し翌年よりミンナ堅坑を開鑿し頗る活躍を見しもアンニー堅坑の地質學上の價值に乏しく遂に其設備を疊山炭坑に移して本坑は

放棄の止むなきに至れり

## 第二項 地質炭層及炭質

(一)地質 本炭田を構成する地質ハリ氏の所謂支那層、夾炭層第四紀層及火成岩類より成り支那層は炭田の南に花崗岩帶を夾みて約東西に走り南に傾斜し主として石灰岩より成る夾炭層は即ち本炭田を構成せる地層にして砂岩頁岩の互層より成り所々に黄鐵礦を介在し坊子坑附近にて其厚さ約二百五十米に達し岩脈を爲せる花崗岩の上に約東西に走り北に十度乃至十五度の緩斜を成す次に第四紀層は炭田の北面平野を占め火成岩類中花崗岩は夾炭層の南に接し支那層との間を貫き東西に岩脈を爲し火山質凝灰岩は炭田の東西兩面に分布せり

(二)炭層 夾炭層が介在せる炭層は三枚にし一其最も良く發育せりと認めらるゝ坊子附近の柱狀は上層厚さ約四尺主要層十二尺六寸下層十二尺の三枚各略同一間隔を以て成長し第一層即ち上層は稼行せられざるも第二第三層は稼行的にして第二層主要を爲せり然れども此兩炭層の發育は夾炭層の分布に伴はず坊子坑附近にて東西に畫ける一線上及同線以南の一部にして其北方即深部は火山岩の迸出により甚だしく紛亂し曾て可採炭層の連貫探究に年餘を費し多大の苦心を経て坊子驛構内附近に開鑿したるアンニー大堅坑が遂に効果を收むるに至らずして其設備を曩山炭坑に移すに至りしが如き激烈の程度知るべし加之南方即層序正しき部分は土人が數百年來の亂掘に足跡蜂集のとなり愈可採區域を縮少せるものなり

(三)炭質 本炭田産の炭質に就ては従來種々の説ありて海軍用「カーデフ」炭に適すとなし或は開平炭を凌ぐと謂ふも事實は開平炭、中興炭、賈汪炭等と同型のものにして稍固きも質脆く

して斷面は板狀の薄き層を成し斷片は立方形にして其色彩は黒き玻璃狀の光澤を有し外觀甚だ半有煙炭の特質を有す之を燃燒する時は長焰を發し燃わ付及火力相當に高し硫黃分は少く且其含有揮發分の割合は三池炭の配合として淄川炭の及ばざる所あり瓦斯炭としては本炭の如き最も適當とする所なり左に山東鑛業會社の分析表を掲ぐ

| 性分        | 炭層     |        |        |
|-----------|--------|--------|--------|
|           | 第一層    | 第二層    | 第三層    |
| 水分        | —      | 二、八〇〇  | 〇、二一三  |
| 揮發分       | 三〇、〇〇〇 | 三〇、七〇〇 | 一五、二一〇 |
| 固定炭素      | 五一、〇〇〇 | 五一、八〇〇 | 五六、八八〇 |
| 骸炭性狀      | —      | —      | 不結性    |
| 灰分        | 一四、〇〇〇 | 一四、七〇〇 | 二、五七八  |
| 灰色相       | —      | —      | 淡褐色    |
| 全硫黃量      | 一、〇〇〇  | 〇、九六六  | 〇、五〇〇  |
| 比量        | —      | 一、四〇九  | 〇、五四〇  |
| 發熱量(カロリー) | —      | 六、一六〇  | 六、七八九  |

## 第三項 採炭一般

(一)坑口及坑道 坊子ミンナ及アンニーの三堅坑より成り何れも營業坑に屬するも現時稼行せるはミンナの二堅坑にしてアンニー堅坑は僅かに排水用に供せらる坊子堅坑は一九〇一年の開鑿に係り坊子驛の西南約二千米に在り同驛より山東鐵道引込線を敷設し炭坑附帶設備皆其坑内に在りて所謂坊子炭坑の中心を成す堅坑は總煉瓦卷圓形にして直徑三米半坑深二百四十八米二四二分噸入二段ケーシ卷揚能力一日一千噸内外なりミンナ堅坑は坊子堅坑と並び北五十米を距て、在り千九百五年開鑿アンニー堅坑失敗に終りたる後坊子堅坑と共に本堅坑の中心をなす圓形總煉瓦卷にして直徑四米三分の一深さ約二百五十五米二分

の一噸入れ二箱の二段ケージ巻揚能力一日二千噸なるも實際は一日五六百噸を出すに過ぎず次にアンニー堅坑は坊子堅坑の北約二千米坊子驛構内に在り開鑿に着手以來進入せる火山岩床の掘鑿に崩壊せる舊坑水の排出に困難を盡し最新式の設備をなしたりしも炭層は火山岩の爲に大攪亂を受け遂に廢坑とするに至れり

(二)採炭支柱坑内運搬 上記三堅坑は何れも第一第二坑道を以て相貫して主要層及び下層を柱房式に依り採炭せるが坊子坑内に在りては柱引採炭期に入れるが如し第一第二等の主要坑道は何れも煉瓦巻にして堅坑底より軌道を敷設し二分の一噸入炭車に馬匹を以て運搬せしむ盤石は概して堅緻なるを以て支柱を要すること比較的少く其柱引採炭期に屬するものは所々坑木の補助支柱あり

(三)排水通氣撰炭及練炭等 概して湧水多量にして土法稼行時代に於ても排水には非常に苦心せるが如くリ氏の調査に依るも坑深百五六十尺に及ぶときは出水甚しくして例へ掘進を續くも排水に要する費用の爲め炭價引合はすと云へり近年事業の進歩に伴ひ舊坑貫通水災を招く事屢なり湧水は約九十立方呎にして現時四十五立方呎十六時ポンプ二臺を以て一時間三十五立方呎の排水を爲しつゝあり、坑内面積稍擴延せるが故に換氣比較的良好ならず時々瓦斯爆發等の災害あるも未だ大事に至らず撰炭は之を六級に分ち先づ坑内より採出せる採炭は炭函轉回機より分級鐵條に移され此にて八十ミリ米以上のものは塊炭として直に大炭車に装入せられ其他は更に濕式分級により八〇乃至三〇ミリ米のものを第一、二種炭三〇乃至十五ミリ米のものを第三種炭一五乃至一〇ミリ米のものを第四種炭一〇ミリ米以下

を粉炭に夫々分てるが是等各種炭の百分率は年々一定せざるべきも大凡そ左の如し

|            |     |    |     |
|------------|-----|----|-----|
| 切込炭        | 四%  | 塊炭 | 一〇% |
| 洗炭(自二種至四種) | 三〇% | 粉炭 | 四五% |
| 夾石及泥炭      | 一四% |    |     |

一時間の撰炭能力は八十噸なり粉炭は更に煉炭所に送らるゝか該煉炭所は一時間約十五噸の製造力を有し本產炭及賣山粉炭を合せ年々一萬乃至二萬噸の煉炭を製出せり更に附帶設備として動力は蒸氣、電氣相半し汽罐室は坊子坑構内に發電所はアンニー坑附近に在り其他鑄物工場製罐工場機械木工場等一般的製作修理に必要な設備を有せり引込線は坊子構は坊子驛より各坑口に布設せられ數座の専用汽罐を備へたり

#### 第四項 出炭高炭價並に運賃

獨逸人の手に依り科學的に稼行せられてより約十三年を経るも當初の三ヶ年は殆ど出炭を見ず第四營業期なる一九〇二年に九千噸の出炭を見たるを始めとし漸次其額を加へ第十一營業期即千九百十年に於ける出炭高二十七萬三千餘噸を最大量としアンニー坑倒れミンナ坑亦盛りを過ぎ爾來年々產出を減し一九一三年には十九萬餘噸を出したり其既往に於ける出炭量左の如し

| 期 間          | 採炭量     | 採掘炭層  | 場 所 |
|--------------|---------|-------|-----|
| 第五營業期(一九〇四年) | 九、二七八   | 主要層   | 坊子坑 |
| 第六同 (一九〇五年)  | 五〇、六〇一  | 同右    | 同右  |
| 第七同 (一九〇六年)  | 一〇〇、六三一 | 同     | 同   |
| 第八同 (一九〇七年)  | 一三七、〇〇〇 | 主要層下層 | 同   |
| 第九同 (一九〇八年)  | 一四五、〇〇〇 | 同右    | 坊子坑 |
| 第十同 (一九〇九年)  | 二二九、三四二 | 同     | 坊子坑 |
| 第十一同 (一九一〇年) | 二七三、三五四 | 同     | 坊子坑 |



第十二同 (一九一一年) 一九四、八九七 同  
第十三同 (一九一二年) 一、八四九、二八八 上層下層 同  
主要層

現今坊子西坑に在ては一日二百噸を採炭し東坑にても亦一日二百噸第三鑛にて二十噸合計四百二十噸一ヶ月千二百六十噸一ヶ年約一萬四五千噸内外なるべし次に生産費用に就て見るに其主要をなすべきものは勞働賃銀にして目下山東鐵道部は其經營を青島の吉木組、丁家井煉鑛公司吉木氏に請負はしめ居り勞銀比較的安價なるが故に炭價昂騰の折柄相當の收益を擧げ得べきは豫想に難からず今日の出炭量を五百噸と見て山元より上海に至る迄の運賃諸掛り竝に炭價を求むるに左の如し

|             |    |      |        |
|-------------|----|------|--------|
| 山元          | 原價 | 一噸ニ付 | 二 元    |
| 山元より積出驛     |    |      | 五 十 仙  |
| (坊子舊坑迄の運賃)  |    |      | 一 元    |
| 積出驛より青島迄の運賃 |    |      | 十 五 仙  |
| 積換諸掛り       |    |      | 三元六十五仙 |
| 青島港船渡値段     |    |      | 五元九十五仙 |
| 青島より上海迄の運賃  |    |      | 九 十 仙  |
| 積換諸掛り       |    |      | 十元五十仙  |
| 上海倉庫値段      |    |      | 同      |

貿 易

青島貿易近況 (十月)

本月中埠頭輸出入貨物の數量を見るに其陸揚(輸入)は二萬七千八百十九噸四にして船積(輸出)は五萬六千七百十八噸四を示し前月に比すれば輸入に於て一萬六百餘噸を増加し輸出に於て五千二百八十三噸を減少せり

|      | 九月中    | 十月中    | 比 較     |
|------|--------|--------|---------|
| 陸揚貨物 | 一五、五五〇 | 二七、八九四 | 〇二、六六四  |
| 船積貨物 | 三三、〇〇一 | 五七、七八四 | △二四、七八三 |
| 計    | 四八、五五一 | 八四、五七八 | 〇三五、六四四 |

更に之を昨年同月分と比較するに輸入貨にありては三千九百二十七噸七輸出貨にありては九千五百八十五噸五の増加を示せり

主要輸出入貨物情勢 (十月中)

|      | 本年十月中  | 昨年十月中  | 比 較    |
|------|--------|--------|--------|
| 陸揚貨物 | 二七、八九四 | 三三、九一七 | 〇三、九七七 |
| 船積貨物 | 五七、七八四 | 四一、三三九 | 〇九、六四五 |
| 計    | 八四、五七八 | 七五、二五六 | 〇九、三二二 |

△輸入貨物 綿絲布は日本貨物全く減退し本月中僅かに百二十噸を算するのみにして他は悉く上海製品を輸入せられつゝあるも濟南の商狀全く閉塞し居れる爲め一旦輸入せられたる貨物も再び天津、大連の兩港に向つて再輸出せらるゝの狀態に在り砂糖は產地高の爲め當地相場と出合はず加ふるに日貨排斥の弊尙熄まずして日本糖は大打撃を蒙り全く輸入不振に陥れり翻て増加せる貨物の狀態を見るに石炭は鹽船の往航安運賃を利用せると輸入爲替漸次好調となりたるにより夥しき日本炭の輸入を呼び木材は建築界の需要益旺盛となり箱材及金屬製品は各需要の激増に伴れ石油は輸送船の船線順調となりたる爲め昨年に比すれば何れも尠なからざる増加を見るに至れり

△輸出貨物 輸入貨の一進一退あるに反し輸出貨は概して昨年に比し好況を呈し居れるが小麦は前月の七千餘噸に對し四百九十二噸と莫大なる減退を示し鹽は約八千噸の減少を示すに至れり

り小麦の減退は既に豫定數量を輸出し終り僅かに殘部既約品の整理を爲しつゝあるの故にして商狀如何に我に有利なるあるも已に活躍の餘裕なく原鹽は未だ相當輸出餘力あるも船繰に支へられ此狀態を現すに至りたるものなるべし其他葉煙草、綿絲、棉花、豆粕、桐材、鐵鑛石、等何れも相當の盛況を示し居れるが就中綿絲の輸出増加は當港としては頗る變態に屬せるが奥地殊に濟南の市況全く閉塞せる爲め當地内外綿の製品たる銀月及上海より當地に移入せられたるものゝ一部を天津、大連の市況により再移出するものにして如斯變態が何時迄繼續すべきかは頗る注目し値すべし

### △輸入品

| 品目       | 九月中  | 十月中  | 昨年十月中 | 比 較   |
|----------|------|------|-------|-------|
| 高粱       | 五三三  | 五三三  | 三〇三   | 〇二二三  |
| 麥粉       | 五三九  | 八八九  | 一五七   | 〇六四二  |
| 赤砂糖      | 一    | 一八〇  | 一〇〇七  | △八七六  |
| 白砂糖      | 六六六  | 二四三〇 | 八〇七   | △五五七  |
| 卷(刻)煙草   | 六〇三  | 六六三  | 八五三   | △二五〇  |
| 石油       | 九五   | 五二五五 | 一〇〇一  | 〇四三七四 |
| 綿絲       | 一六九一 | 七〇六  | 二七六七  | △二〇六一 |
| 綿布       | 四七九  | 三六六  | 九七五〇  | △五八四  |
| 麻袋       | 四九二  | 六二二  | 四六五〇  | 〇二五二  |
| 石炭(日本開平) | 二〇〇〇 | 二六〇〇 | 一     | 〇二〇一〇 |
| 金屬製品     | 七三七  | 一五七三 | 五〇一一  | 〇一〇五二 |
| 木材(板才含ム) | 三三三三 | 四〇三六 | 二七九六  | 〇一二四〇 |
| 構寸材料     | 二二八  | 八四六  | 三六六   | 〇五三〇  |
| 箱・材      | 八九九  | 一四三四 | 一     | 〇一四三四 |
| △輸出品     |      |      |       |       |
| 小麥       | 七〇七〇 | 四九二五 | 一     | 〇四九二五 |
| 果實       | 六八六  | 一二七八 | 八三〇   | 〇三六八  |

|        |       |       |       |        |
|--------|-------|-------|-------|--------|
| 牛、肉    | 五九六九  | 四八〇五  | 二七八   | 〇三三七   |
| 鹽      | 三〇三三〇 | 三三三三四 | 一五七六三 | 〇六〇九一  |
| 葉煙草    | 七六〇七  | 一六七四五 | 一九八七六 | △三三二   |
| 綿絲     | 一四八二八 | 一二七六七 | 一五四四  | 〇一三三三  |
| 棉花     | 六八九八  | 二五三七〇 | 三二八四二 | △六四七二  |
| 石炭(淄川) | 五八五〇  | 八二八〇  | 五〇三〇  | 〇三二四〇  |
| 同(博山)  | 二四七三  | 二八八二  | 三〇〇   | 〇二五八二  |
| 同(撫順)  | 一     | 一     | 二二四〇  | △二、四四〇 |
| 豆粕     | 八八八   | 二二七三  | 五六三   | 〇二〇九〇  |
| 鐵鑛     | 八二〇〇  | 七〇五〇  | 一     | 〇七〇六〇  |
| 桐材     | 六九九   | 八四四四  | 六七一   | 〇三七五   |

## 十一月民船貿易

本月の民船貿易を見るに移出入品共前月に比すれば大體好況を迎へたるも依然たる銀價の強調は移出の不振を招致し移入品中の豆粕、麩子、鮮蛋等は萎縮して振はず玉蜀黍、米、麥粉等の食料品も亦著しき減退を示すに至りたるが既約花生仁、同油の出廻り遽かに激増し市況益活氣を添ふるに至れり移出品は年末の手當買旺盛なりし爲め總體好調を呈し棉花、梨等は既に需要時期を經過せる爲め商況不振左表の如き減退を現はせり

### △移入品 (單位担)

| 品目  | 十月中    | 十一月中   |
|-----|--------|--------|
| 豆粕  | 三三、八〇二 | 一八、四四二 |
| 牛骨  | 二二二    | 五、八二七  |
| 麩子  | 九、一四五  | 五、七九六  |
| 高粱  | 六、一六八  | 六、八三八  |
| 玉蜀黍 | 二四、六〇八 | 五、〇五七  |
| 米   | 七、六八三  | 六、三五一  |

|      |        |        |
|------|--------|--------|
| 小麥   | 一、〇六三  | 一、七四三  |
| 鮮蛋   | 六七〇千個  | 二四一千個  |
| 麥粉   | 一六、二一八 | 五、三七〇  |
| 落花生仁 | 二、六一四  | 五三、五一三 |
| 落花油  | 二〇七    | 七、六二三  |
| △移出品 |        |        |
| 藍帽   | —      | 六、四九〇  |
| 棉花   | 二、一四九  | 一、二八六  |
| 黑棗   | —      | 一、三五七  |
| 梨    | 二八、四四七 | 二、八五四  |
| 豆油   | 三、六六二  | 六、九九六  |
| 瓜子   | 二八     | 一、八六〇  |
| 鮮菜   | 三六五    | 三、三九七  |

### 海運及鐵道

#### 青島最近出入船舶 (十月)

本月中の入港船舶(汽船)は百隻此登簿噸數九萬一千六百三十二噸出港百二隻九萬三千七十七噸にして入港卸荷二萬七千八百十九噸四出港積荷五萬六千七百十八噸四を示せり而して之を一月以降の累計に徴するに入港千百九隻八十八萬六千二百九十二噸出港千百八隻八十八萬五千五百二十七噸、卸荷二十八萬七千五百八十八噸九積荷六十五萬八千三百九十五噸二に達せり之を昨年十月分と對比せば左の如し

|     |       |       |       |
|-----|-------|-------|-------|
| 入港  | 本年十月分 | 昨年十月分 | 比較    |
| 二〇隻 | 九、六三噸 | 八隻    | 六、三六噸 |
|     |       | 〇四隻   | 〇、四六噸 |

出港 三隻 九、〇七噸 六隻 五、九八噸 〇六隻 〇、三九噸  
卸荷 三、八八噸 三、八七噸 〇、三九七噸  
積荷 五、七六噸 四、二三元 〇、九八五元  
更に入港船舶の仕出地別を示せば日本内地三十七隻大連十隻上海十五隻其他の支那港二十三隻釜山四隻仁川七隻其他朝鮮一隻マニラ一隻其他外國二隻にして出港船舶の仕向地は日本内地三一大連八上海一九天津三其他の支那港二七釜山六仁川五其他の朝鮮四なりとす

#### 内地備船近況

大型船の需要は獨俘虜輸送船腹一段落を告げ對歐出貨は稍復活の徴あるも是復豫期せられたる程活氣を見るの時期に至らず歐洲に於ける埠頭罷業の懸念は船主をして賃積調談を逡巡せしめ備船料は倫敦等片道五十志見當(約二十圓)を唱ふるも内地の相場二十三圓と出合はずして社外船の配船に躊躇の色あり此間濠航復荷及孟買棉花積取急ぎの爲多少手合せを見たるも總て當用の短期契約に止まり半年乃至一年契約を喚起するに至らず斯くて備船市況は底堅きも尙保ち合状態にて推移し大凡左の如き氣配を示せり只近海備船に至りては年末に際し運賃安を免れざるも大勢底入れと見たるが近來九、十圓見當にて一年契約(三福九九圓半帝海九圓七長幸九九圓等)を見つゝあり

世界航路十四圓△坡西土以東十一圓△歐洲片道二十三圓△米航十圓(取引なし)△近海一區九圓△同上二區十圓半

#### 北海運賃引上

郵船會社にては十一月二十日より北海道より京濱阪神に向け荷物の運賃を約二割方値上實行する事となれり目下同地方よりの



出荷は木材海產物綿粕など其主なるものにして綿粕の如きは目下出盛期なりといふ數日前より室蘭橫濱標準運賃率が下落せるは出荷出漕りたるによるものなるが主なる原因は米國提供船が近來試運轉の場合多くは北海道より石炭積取をなす例あり現に淺野造船のイースタン、マーチャントの如きは最近室蘭より七八千噸を輸送したる爲め石炭運賃が俄に下落したる次第にて實際の北海道内地間は相當の旺盛を保ち居れりといふ値上の内容は左の如し

| 小樽より京濱 |        | 小樽より阪神 |       |
|--------|--------|--------|-------|
| 種類     | 舊率     | 種類     | 舊率    |
| 雜品     | 一、二〇〇  | 雜穀     | 一、三二〇 |
| 澱粉     | 一、〇〇〇  | 澱粉     | 一、一〇〇 |
| 綿粕     | 一、七〇〇  | 綿粕     | 一、八〇〇 |
|        | 新率     |        | 新率    |
|        | 一、五〇〇  |        | 一、六二〇 |
|        | 一、二五〇  |        | 一、三五〇 |
|        | 一、一三〇〇 |        | 二、四〇〇 |

## 對歐海運形勢

倫敦海運市況は大勢保合の裡底固しとの電報神戸一流筋に達し居れるが最近成立の對外傭船稼磨九四二志六片華山九四〇志を一箇月前の記録鐵山九四二志六片泰山九四五志又二箇月前の記録漢口九四二志六片八重九四四志に比し未だ形勢改善されたるを見ず只歐洲の物資消化は一時の停止狀態より稍復活し對歐荷動き漸増の歩調を示し郵船會社の年内歐洲臨時船の如きも既に満船以上の成績を挙げたるが南洋方面よりの歐洲行運賃は未だ軟弱なるを免かれず爲に此方面の引合遅々として進まざるが和蘭汽船の歐洲より南洋に歸着せるもの増加せる外我國より歐洲に向ふべきチエツク傭船數隻及獨伴房輸送船數隻の如きか剩餘船腹を利用し南支南洋方面の載貨を漁れるもの軟弱の有力なる一因たりと解せらる

## 米船東洋發展

曩に米國太平洋郵船會社の上海、甲谷陀航路問題は斯界の注意を惹きたるが同社は愈左記七船を配し香港、西貢、新嘉波、スエツテンハム、彼南及マドラスの各港に寄港する事に決定せり  
 △カッドビーク(二、八五六噸) △トイルスタウン△レークギルビン(二、七〇〇噸) △レークフアイルデング(二、七〇〇噸) △レークフアルク(二、六八噸) △レークフアモンデール

## 三驛發着主要貨物情勢(十一月中)

本月中三驛(青島、大港、埠頭)發着主要貨物を昨年同期と比較對照するに發送貨物は概して好況を示せるが中に砂糖、綿絲の減退特に著しく數字の上に現はれ來れるを見る大需要地たる濟南市場か排日の爲全然閉塞せる今日綿絲の減退は寧ろ當然と見るを得べきも砂糖の如きは眼前年末を控へ需要の好期節なるにも拘はらず如斯減退を示すに至りたるは本年狂騰の後を享けて產地尙依然高値を唱へ日本香港亦原料薄の爲著しく強調を呈せる爲め當地一般買控なると奥地筋一體に亘りて排日團の迫害あり運搬意の如くならず前月來商狀益萎縮するに至りたるもの其因を爲せるが如し到着貨物に在りては銀高に壓へられ何品によらず輸出は著しく不利の狀態に陥りたるを以て勢ひ到着貨物の減退を見るに至りたるも出廻り旺盛時期を迎へたる落花生實、同油及輸出時期に入りたる牛肉桐材等は全く例外にして非常なる勢ひを以て輸出商談成立し着荷亦隨て激増するに至れり

### △發送貨物

| 品目 | 十月中 | 十一月中 | 昨年十一月 | 比較 |
|----|-----|------|-------|----|
|----|-----|------|-------|----|

小麥六五棉花五二一三牛二八一落花生一〇七五同油一四〇桶九一米一七麥粉一牛  
骨二六六豆三一高梁一四雜貨一〇石油空罐二豆粕六其他一〇六

### 濟南驛滯貨半減

十月十五六日頃に於ける濟南驛の滯貨は合計一萬二千噸に上り就中落花生實は七千噸餘を算したるも月末に於ては花生實四千噸内外に減少したる爲め合計約七千噸に減少を見たるが目下山鐵全線に配給の貨車は千二百輛なるも各地共出貨期に入れる事とて濟南驛振當數のみ増加し難き事情あり隨て銀低落が土產貨の出廻激増を促す事とならんか復び滯貨の増加を見るべきが如し

### 滿鐵五錢單位

滿鐵會社は汽車乘車賃金に對する釣錢不足の折柄來る一月一日より各五錢單位を採用し二哩以下の延長哩は二哩として計算し賃金も二錢五厘以下は切捨二錢五厘以上は五錢として計算七錢五厘迄は五錢とし七錢五厘以上は十錢として計算する筈なり

### 鐵道の新計畫

(東京電報十六日發)

國有鐵道の根本政策と認むべき新七年計畫確立され現在の鐵道建設改良事業は大隈内閣時代に樹立せられたる七年計畫を基礎として實施せられつゝあるも該計畫は其後物價騰貴輸送量の激増其他諸種の變化に依り之を更改するの必要に迫られたる結果愈來年度豫算編成に際し之を更改して其根本計畫を樹立したるものにて彼の運賃値上げの如きも單に來年度豫算のみを對象とせず右七年計畫を基礎として企畫せらる

### 濟南驛發送貨物

十一月中山東鐵道濟南驛より沿線各地に發送されたる貨物の數量は二千四百五十八車三萬六千八百七十噸にして之を十月中の一千二百五十九車一萬八千八百八十五噸に比すれば一千一百九十九車一萬七千九百八十噸の増加なるが其品名別左の如し但し品名下の數字は一車十五噸積の貨車數を表はす

|        |       |       |       |   |       |
|--------|-------|-------|-------|---|-------|
| 木材     | 六六二   | 八〇〇   | 四六〇   | 〇 | 三六〇   |
| 鐵板、鐵製品 | 八七二   | 五三五   | 一三六   | 〇 | 三六九   |
| 高粱     | 七五九   | 五〇七   | 五七    | 〇 | 四二〇   |
| 石油     | 二五三三  | 四〇七八  | 二二二七  | 〇 | 二六五二  |
| 砂糖     | 七三四   | 七〇四   | 二七九   | △ | 一、四八五 |
| 煙草     | 三〇六五  | 四〇〇二  | 三九九   | 〇 | 二〇三   |
| 麻袋     | 四三三七  | 四三〇   | 一〇八   | 〇 | 二五二   |
| 織寸材料   | 四七三   | 四六八   | 二二六   | 〇 | 一八四三  |
| 織絲     | 一九七五  | 一九三   | 一四五   | 〇 | 七七    |
| △到著貨物  |       | 二九五   | 一、二一八 | △ | 一〇三三  |
| 石炭     | 七三六二  | 三、三〇二 | 五、四七三 | △ | 二〇七一  |
| コークス   | 一、五五〇 | 八四〇   | 三、四九一 | △ | 二六五二  |
| 石灰     | 一、五八三 | 九六七   | 九〇〇   | △ | 一三三   |
| 桐材     | 二、八六二 | 二、六七九 | 三〇〇   | 〇 | 九六七九  |
| 小麥     | 九六二   | 三〇〇   | 四、五九九 | △ | 四、九九九 |
| 花生實    | 四二〇   | 一、六四三 | 三、六六九 | 〇 | 三、七八三 |
| 棉花     | 七四五   | 五二六   | 六三八   | △ | 一〇七六  |
| 花生油    | —     | 一、四九四 | 五九一   | 〇 | 七六三   |
| 葉煙草    | 一九三九  | 一、七二四 | 一、六五五 | 〇 | 四一九   |
| 獸骨     | 三、四七七 | 五七三〇  | 二、四九二 | 〇 | 三三九   |
| 牛皮     | 二、六五  | 一、五四五 | 一、六五四 | △ | 一〇九   |
| 牛      | 二、四二頭 | 四、三七頭 | 三、五七頭 | 〇 | 八五頭   |

# 青島港出入船舶細別表

(大正八年十月)

空船ヲ除ク

## △入港ノ部

| 入港月日   | 國籍 | 船名     | 登簿噸數    | 揚荷噸數    | 揚荷主                     | 要貨物名 | 仕出地 |
|--------|----|--------|---------|---------|-------------------------|------|-----|
| 九月二十七日 | 日本 | 神戶丸    | 一、五三六・〇 | 八四・〇    | 綿糸金屬品機械                 |      | 上海  |
| 同二十八日  | 同  | 第六原田丸  | 二〇五・〇   | 二八二・六   | 染塗料、木炭、木材箱材食料品雜貨        |      | 大阪  |
| 同三十日   | 英國 | 德安號    | 一、三五一・〇 | 九六三・八   | 麥粉、茶、煙草、綿絲布、支那紙金屬品雜貨    |      | 上海  |
| 十月一日   | 日本 | 海州丸    | 七一・〇    | 四六・五    | 穀類、皮革類、食料品              |      | 門司  |
| 同三日    | 同  | 第十雲海丸  | 六八四・〇   | 四六・七    | 木材                      |      | 神戶  |
| 同三日    | 同  | 富久丸    | 五〇七・〇   | 八〇五・〇   | 藥品、麻袋、木材機寸材料箱材金屬品       |      | 上海  |
| 同四日    | 英國 | 同隆號    | 一、一七三・〇 | 三九二・九   | 麥粉、蔬菜綿絲布、竹材其他           |      | 大連  |
| 同四日    | 日本 | 龍平丸    | 四三一・〇   | 二六八・三   | 高粱、木材、木炭、酒類其他           |      | 小樽  |
| 同五日    | 同  | 第九萬榮丸  | 八〇一・〇   | 一、二八二・二 | 木材                      |      | 神戶  |
| 同五日    | 同  | 大祐丸    | 六二九・〇   | 三六八・〇   | 木材箱材、金屬品                |      | 同   |
| 同五日    | 同  | 阜月丸    | 五五五・〇   | 八一〇・七   | 藥品、麻袋、木材、機寸材料、箱材金屬品     |      | 同   |
| 同五日    | 英國 | 鎮安號    | 一、三五五・〇 | 七〇四・五   | 砂糖、麥粉、煙草、蠟燭、綿絲布支那紙      |      | 上海  |
| 同五日    | 日本 | 神戶丸    | 一、五三六・〇 | 三七・六    | 綿絲、棉花、雜貨                |      | 同   |
| 同六日    | 同  | 第二御崎丸  | 五四三・〇   | 七八二・一   | 染塗料、藥品洋紙、麻袋機寸材料、金屬品     |      | 仁川  |
| 同六日    | 同  | 江原丸    | 四二六・〇   | 四〇・五    | 米、味噌、醬油、硝子品             |      | 大連  |
| 同七日    | 同  | 東峰丸    | 一、三四五・〇 | 一七七・〇   | 高粱、染塗料、硝子品、木炭           |      | 小樽  |
| 同八日    | 同  | 第二富美丸  | 八三一・〇   | 一、〇〇六・四 | 木材                      |      | 上海  |
| 同八日    | 同  | 海州丸    | 三九九・〇   | 一二五・六   | 絲、雜貨、機械其他               |      | 上海  |
| 同十日    | 同  | 第三國丸   | 七二・〇    | 五三・八    | 麥粉食料品                   |      | 仁川  |
| 同十一日   | 同  | 第十六共同丸 | 五七三・〇   | 六三九・三   | 砂糖、機械金屬品、其他             |      | 大連  |
| 同十一日   | 同  | 西京丸    | 九一七・〇   | 七四・四    | 米、木炭其他                  |      | 大阪  |
| 同十二日   | 同  | 龍平丸    | 一、五一一・〇 | 六八六・二   | 綿絲布、紙、酒類、食料雜貨、蕈類箱材      |      | 大連  |
| 同十三日   | 英國 | 額州號    | 四三一・〇   | 二七九・二   | 高粱、麻袋、石灰其他              |      | 上海  |
| 同十三日   | 英國 | 額州號    | 一、二一六・〇 | 六二〇・八   | 麥粉、茶、綿絲布、藥品、支那紙、食料品、金屬品 |      | 上海  |



[illegible]

△出 港 ノ 部

| 出 港 月 日 | 國 籍 | 船 名     | 登 簿 噸 數 | 積 荷 噸 數 | 積 荷 主 要 貨 物 名              | 仕 向 地 |
|---------|-----|---------|---------|---------|----------------------------|-------|
| 十月 一日   | 日 本 | 八 代 丸   | 二九八・〇   | 四八〇・〇   | 鹽                          | 三 角   |
| 同       | 同   | 第十一 土佐丸 | 西二一・〇   | 八八〇・〇   | 鹽                          | 三 田 尻 |
| 同       | 同   | 第二研究丸   | 四二一・〇   | 一・六     | 金屬品                        | 海 州   |
| 同       | 英 本 | 德 安 號   | 一、三五一・〇 | 一、〇五五・五 | 果實、葉煙草、羊毛、牛脂、眞田            | 上 海   |
| 同       | 日 本 | 三 國 丸   | 五七三・〇   | 五六七・五   | 葉煙草、卵製品                    | 同     |
| 同       | 同   | 第六原田丸   | 二〇五・〇   | 二六一・九   | 牛肉、骨粉、牛皮、牛脂、桐材、豆粕          | 大 阪   |
| 同       | 同   | 柏 丸     | 五六一・〇   | 一、二〇〇・〇 | 鹽                          | 大 阪   |
| 同       | 同   | 臺 北 丸   | 一、五二二・〇 | 一、三五五・二 | 小麥、牛肉、鶏卵、牛皮、牛脂、棉花、桐材、眞田、豆粕 | 大 阪   |
| 同       | 同   | 福 神 丸   | 四四六・〇   | 一、〇〇〇・〇 | 鹽                          | 大 阪   |
| 同       | 同   | 龍 平 丸   | 四三一・〇   | 三三八・七   | 綿絲棉花、麥酒、砂糖、生牛              | 大 阪   |
| 同       | 同   | 辨 天 丸   | 二、六一二・〇 | 四、一三〇・〇 | 石炭                         | 大 阪   |
| 同       | 同   | 神 戶 丸   | 一、五三六・〇 | 一七四・一   | 砂糖、綿絲布、棉花                  | 大 阪   |
| 同       | 同   | 神 戶 丸   | 一、三四五・〇 | 七・九     | 牛肉、卵製品                     | 上 海   |
| 同       | 英 國 | 鎮 安 號   | 一、三五五・〇 | 三三八・七   | 果實、牛脂、硝子製品                 | 上 海   |
| 同       | 日 本 | 江 原 丸   | 四二六・〇   | 三四六・八   | 鹽、葉煙草                      | 大 阪   |
| 同       | 同   | 第二研究丸   | 四二一・〇   | 二〇〇・〇   | 船用石炭                       | 大 阪   |
| 同       | 同   | 第二御崎丸   | 五四三・〇   | 一、一五二・八 | 鹽、棉花、桐材、牛肉                 | 大 阪   |
| 同       | 同   | 第十八 霧島丸 | 四八八・〇   | 八四七・八   | 鹽                          | 大 阪   |
| 同       | 同   | 大白山丸    | 三二四・〇   | 三〇〇・〇   | 船用石炭                       | 上 海   |
| 同       | 同   | 三 國 丸   | 五七三・〇   | 七八〇・八   | 卵製品、葉煙草、石炭、麥稈眞田            | 上 海   |
| 同       | 同   | 第二富美丸   | 三九九・〇   | 四・五     | 石炭                         | 同     |
| 同       | 同   | 第十六 共同丸 | 九一七・〇   | 一五六・九   | 砂糖、絲綿、棉花                   | 大 阪   |
| 同       | 同   | 御 吉 野 丸 | 二、一八三・〇 | 三、二五〇・〇 | 鹽                          | 大 阪   |
| 同       | 米 國 | メリット 號  | 一、四一一・〇 | 一四三・五   | 牛肉、鶏卵                      | 大 阪   |
| 同       | 日 本 | 千 年 川 丸 | 五六七・〇   | 一、一〇〇・〇 | 鹽                          | 大 阪   |
| 同       | 同   | 阜 月 丸   | 五五五・〇   | 一、二五〇・〇 | 鹽                          | 大 阪   |
| 同       | 同   | 研 究 丸   | 八三一・〇   | 一、八四五・〇 | 鐵砂                         | 大 阪   |

[illegible]



[illegible]

銀塊竝に爲替相場  
(十一月)

△銀塊 支那に於ける需要斷へざると英米間爲替下落の爲め倫敦に於ける相場は常に騰貴の趨勢にして殊に英國に於て銀貨輸出禁止令發布されたれば六十六片半に始りたる銀塊は米國工夫の「ストライキ」終熄と共に多少引緩み六十五片半に下落したるも大勢如何ともする能はざるに加へて米國倫敦共に在荷多からざるを以て終に七十六片を唱ふるに至り實に最高最低十片半の差を示したり此に於て米國政府は時局に鑑み其所有銀弗の内七千萬「オンス」を賣却するに決したるの報あり爲めに月末七十二片八分の五に激落したり米國に於ける相場は最高一弗三十八仙半にして英米間相場は四弗〇〇仙四分の三に下落したり

△爲替 相場は月初め倫敦銀塊相場下向を報じたるに際し亞細亞銀行買進み市場軟弱なりしが銀塊は鐵道從業者「ストライキ」の爲め豫期の通り上海に到達せざるに決し日一日賣爲替盛とな

り「キヤツジプレミヤム」三片を唱ふるに至り月末に於ては如何なる相場を唱ふるも買手なき有様となり市場混亂を極め終に銀行は相場を發表せざるに至りたり市場は此る情況なるを以て銀行者相集り市場救済策を講じたりしも各銀行利害一致せざるを以て相談纏まるに至らざりしも爲めに意志疏通するを得市場稍平靜に歸するに至りたり當地も亦上海同様相場亂調子なりしかば輸出爲替比較的少かりし

△金融 近來金融逼迫は支那一圓共通の事にして巨額銀塊の輸出も奥地に流出の爲め市場を救済するに至らず爲めに上海向五日目拂手形は九百三十二三兩の安値を持続したり而して輸出品代金仕拂の爲め濟南に於て弗缺乏甚しかりし

## 主要貿易品概況

◎綿糸布

△綿糸 市況稍好況裡に月を越したる當地は其後金融極度に逼迫し來り加ふるに其需要範圍たるや博山、即墨、高密方面の三地方に限られ殊に博山を除きては今尙學生團の迫害不絶行はるゝ有様なれば大なる取引の出現する理由なく一方商館筋金融逼迫せる爲め期近物の賣捌に孜々營々たる有様なれば兎角需給の均等を缺き頗る不振の裡に經過せり

△綿布 相變らず大なる買氣出でざるも當用として天竺黑染細綾等安値弗々買氣あり綿絲に比して稍好況を呈したり

|   |    |            |      |      |      |
|---|----|------------|------|------|------|
| 綿 | 絲  | 銀月(十六手)二〇五 | 兩    | 二十日  | 三十日  |
|   |    | 紅月(十六手)二〇四 | 兩    | 二〇五  | 二二二  |
| 綿 | 布  | 水月(廿手)二二〇  | 兩    | 二〇四  | 二〇八  |
|   |    | 粗布九龍       | 六、五〇 | 六、五〇 | 六、五〇 |
| 同 | 龍C | 六、四〇       | 六、四〇 | 六、三五 | 六、三五 |
|   |    | 天竺大鼓       | 三、六〇 | 三、五五 | 三、五五 |
| 同 | 菊  | 三、三〇       | 三、三〇 | 三、三〇 | 三、三〇 |

### ◎砂 糖

日本糖の引合商談は久敷杜絶の狀態に在りしが香港糖の品薄と銀高に刺戟されて一部分に對し僅かに先物賣行を見せたる外當地支那商店の年末商賣當込みの當用小口買付ありたるが例年年末の商況に比すれば頗る寂莫たるものにして實際の需要に遠ざかりたる觀あるは排日團の迫害に遇ひ一部販路の開塞されたるゝ商賣上に對する不安と相俟て如斯商況を齎すに至れるものゝ如し、原產地爪哇の狀況を見るに銀高を利用し印度方面より買進み居れるため日本香港市場共著しく原料薄を告ぐると共に

相場の強調を誘ふに至りたるが如上の形勢より見るも當分先安見込立たず當地在荷は至て尠く日本糖約四千俵香港糖約五六千俵位に過ぎず相場は月末太古物四溫十四元日本物金三十圓見當を保合へり

### ◎燐 寸

排日勃發以來商況面白からざりし爲め久敷輸入燐寸の杜絶を見たるが前月來濟南及奧地商況漸く復舊當地滯貨の一掃を見るに至りたる矢先銀の暴騰あり市中在荷殆んど無く常に品薄の爲相場はチリ高の好調を辿り月始保牌(双喜、萬福、三獸等)四十圓五十錢より中頃四十一圓と上押月末四十一圓五十錢迄押進み尙目先の強調を示しつゝ保合へり

### ◎紙 卷 煙 草

東亞煙の奧地賣行狀況は依然として振はず英米、南洋兩社の活躍に委しつゝあり然れど青島附近に於ける同社の勢力は既に容易に動かすべからざる根柢を据ゑ居れば英米、南洋兩社の能動あるも以て如何とも爲す能はざるべく殊に銀高の昨今金賣の同社製品は二三割の廉賣となるを以て「スピア」金瓢の諸品が支那人間に歡迎せられ好賣行を示すに至りたるは寧ろ當然の結果にして同社は從來下級煙草の賣込に力を注ぎ來りたる爲め英米のスリーキャツスル級の對抗品を有せざるを以て遺憾とし今回特に意を用ひ眞空罐入「コンプス」を製作發賣するの運に至れるが同品は純米葉を用ひたる優良品にして英米煙其他の上級品に對し毫も遜色を見ず價格亦低廉なれば今後益々上流支那人間の歡迎を受くるに至るべし

◎米

鮮米は本年の作柄不良の爲原産地方一體賣渡り相場は強調に傾きたるを以て當地も伴れてチリ高の足取を示し月初赤一臥十八圓八十錢より十九圓三十錢と昂騰近來に無き高値を出現したれば一般の需要は悉く江蘇米に集まり鮮米は僅かに壽司米等特種方面に其需要を限られたるの觀あり然れど江蘇米も産地の強調と銀高に刺戟され氣配日々に強硬となり月始中等品一袋二十九圓見當を保合ひしが銀價の變動につれ中旬頃一二圓方の下落を見せたるも銀の跳返しと共に再び二十九圓と持直し益目先の強調を示せり然れど鮮米に比すれば尙三四圓の値開きあり新米出廻り亦充分なる爲め當地の需要米として他米を壓倒し滿洲米の如きは市場より忘れられたるものゝ如く殆んど顧みられず鮮米亦僅かに其姿を止むるのみにして市場は全く其獨占に歸せり

◎木材

昨年來當地に於ける木材の需要は旺盛を極めたるにも拘はらず產地よりの供給潤澤ならざりし爲め常に品不足に困しめらるゝの狀態に在りしが近頃建築界の大勢を見るに略一段落の模様にして需要も稍減退し加ふるに前月來新たに鮮材の入荷を見たるあり漸く需給の緩和を得るに至れり相場は工賃の暴騰に伴ひ產地相場の暴騰と共に青島著荷も約二割の昂騰を示し居れるが銀高の爲採算却而有利となり居れば當分賣價の改定は無かるべきも銀價の高低に因り多少の浮動を免かれざるべし然れど内地筋の品薄の爲頗る先高氣配を示し各產地一體に高見込なれば尙多少の騰貴を見るに至るべし當地の月末相場左の如し

並四分板 一坪 銀 一、〇〇

|      |    |      |
|------|----|------|
| 正四分板 | 同  | 一、五〇 |
| 同六分板 | 同  | 二、三〇 |
| 同八分板 | 同  | 二、六〇 |
| 二寸角  | 一本 | 〇、四三 |
| 三寸角  | 同  | 〇、九五 |
| 中 摺  | 一枚 | 〇、二〇 |
| 木 摺  | 一坪 | 一、〇〇 |

◎石油

需要時期に入りたる外油は漸次其賣行を増加し來りたるが殊に本月は濟南奧地筋に於ける天津ス社の販路の一部に向つて當地の同社より發送する事となりたる結果遽かに其發送額を増加し例年比なき發送額を示すに至りたるが毎年需要時期に於ける賣捌相場は幾分宛昂騰するを例とせるも本年は銀高の關係と各社共豊富なる貯油を控へ居れる爲九月以來相場の變動を見ざるは珍らしき現象なり今年と昨年との十一月末相場を比較すれば左の如し

本年十一月銀昨年十一月

|          |     |         |      |
|----------|-----|---------|------|
| スタンダード製品 | 美 孚 | 箱入銀六、六五 | 六、二二 |
|          | 同   | 五、五五    | 六、一二 |
|          | 虎 標 | 同       | 五、九二 |
|          | 同   | 四、二五    | 四、九二 |
|          | 鷹 標 | 同       | 五、九二 |
|          | 同   | 四、二五    | 四、九二 |
| 亞細亞石油製品  | 僧 帽 | 罐入 五、二五 | 五、九二 |
|          | 同   | 正味 四、二五 | 四、九二 |

◎洋紙

期待されたる歐米の供給力は兎角渺々しからず且本邦斯業者の



最も惧れたる米國に於ては激増せる國內の需要に追はれ支那印  
度及南洋方面の輸出力は戰後却而減少の傾向を示せる爲め此等  
市場よりの注文本邦に殺到するの奇現象を呈し加ふるに本邦内  
地の需要逐次旺盛に向ひ來れる爲め各製紙會社共已に契約滿腹  
の姿にて前月來市況遽かに一變強調を呈し來りたるが二十三日  
大阪に於て開催されたる全國製紙聯合會に於て印刷紙及模造紙  
の各一割値上を決定來年一月より實施の事としザラ紙及有光紙  
に對しては各一割を限度として各社任意に値上を爲す事となり  
たる一方春來一時過剩を訴へたる在荷も漸次消化され却而品拂  
底を告げ來れる矢先反對に米國筋より纏まりたる注文入込める  
噂あり相場は益強調一方に傾き青島に於ても年末需用時期に入  
りたる爲め排日狀態の比較的甚しからざる膠洲、平度、即墨の  
各市場より買進みあり相當の賣行を示せるが相場は内地相場に  
伴れ強硬を示せるも銀價の變動により一高一低は免からずして  
有光紙の如きは月始銀八十五圓より中旬七十圓と暴落し月末七  
十圓より七十五圓の間を往來せり月末相場左の如し

有光紙 糊 銀七〇、〇〇……七五、〇〇

ザラ紙 連 金九、〇〇

模造紙 磅 金〇、四一

### ◎落花生實

愈新實出廻り旺盛となりたるため市況著しく緊張し米市況好化  
と共に一齊に買進み月始先物(十二、一)神戸シフ十九圓より一  
氣に二十二圓三十錢(十二日)と暴騰此間尠なからざる手合行は  
れしが十三日の二十四圓を高値として銀價の弱氣と共に漸落の  
步調を辿り十六日二十二圓四十五錢の處に於て再び大手合行は  
れしも氣勢揚らず月末二十圓二十錢と落付小康を保てり然るに

先物取引に忙殺され等閑視せられたる現物は產地側の積出し豫  
想外速かなりし爲め月末約六千五百餘噸の貨物堆積し一方收穫  
六百萬擔說漸く有力ならんとしつつあり相場は月末に近く氣迷  
風情を示し居れるも一般に先安見込なると銀高の爲め現物需要  
捗々しからず投賣を試むるものもあり自然先物取引に影響し市  
價の漸落を致せる觀あり

### ◎花生油

歐米市況好化と共に大注文入りたる爲め當地市況も遽かに活氣  
を呈し先物(十二、一)月始シフ神戸四十九圓より一氣に五十二  
圓(十二日)と跳ね約六七萬箱の手合行はれしが銀の變動と共に  
遂に五十二圓六十錢(十三日)迄吊上げ茲を最高として漸次下押  
十六日五十一圓五十錢見當にて再び六萬五六千箱の大手合行は  
れしも氣配已に惡化し市況活氣なく相場は漸落步調を辿りて月  
末四十八圓五十錢と後戻し氣迷裡に月を終れり本月の先物出來  
高約四十餘萬箱に上り未曾有の盛況を呈したり

### ◎麥稈眞田

原産地方品薄の爲め非常なる相場の暴騰に加ふるに輸出外國爲  
替惡しかりし爲め相場全く出合はず取引中絶の姿に在り全然相  
場立たず

### ◎桐材

排日の形響を受け一時買出困難に陥りたる河南材は需要の旺盛  
と排日の緩和により漸次回復順況を續けたりしも銀高の爲再び  
頓挫し日支人共全然買出中止の姿に在り相場は月始茲才銀十四  
五仙を唱へしが銀價の暴騰により自然に採算不利に陥りたるに

も拘らず内地相場は節期金融逼迫の爲伸腦み依然シフ神戸才金卅八錢を唱へ居れるが一般の觀察によれば内地金融狀態にして少しく緩和せらるゝに至らば一體買進相場も出合頃迄引上らるべく豫想せらるゝも銀高の昨今日先の軟弱を免かれざるべしと

## ◎牛 皮

從來青島より輸出せらるゝ牛皮は日本に於て加工せられ其大部分は露國に再輸出せられつゝあり大皮、小皮の需要最も旺盛にして價格も中皮に比し當に四五兩の差額を示し居りしが露國內亂勃發以來販路閉塞し其大部分は本邦に於ける各種工業材料に充てらるゝ實情に在り從て大中小皮の需要均衡を得るに至りたる爲め相場も略接近し來りたるが昨今は銀價の激變に伴れ切に暴落騰を演じ市況混沌として前途の見定め付かず月末大皮二十八兩中皮二十七兩小皮二十九兩見當を唱へつつあり品出廻り亦例年の如く順調ならず月二三千枚を出でざるべし

## ◎牛 肉

牛肉の内地輸出は漸次旺盛となり殊に本年は東京、大阪、九州等の大需要地に本店を有せる會社の青島に支店を設置し活動を開始せんとせるあり諸般の事情の爲或は多少の遅延を見るべしとするも大規模輸出に關する諸般の準備は着々進捗しつゝあるを以て遠からず當地の生肉輸出事業は一生面を開くに至るべし相場は依然骨付七錢を保合居れるが之を昨年需要期の十一錢に比較すれば四錢の安値なるも銀高の昨今輸出上採算餘りに有利ならざるものゝ如く小輸出業側の躊躇し居れるにも拘はらず輸出時期の事とて本月中の日本輸出は二千二百二十五頭に上り前月に比し約六倍の増加を示せり此外麻尼刺三千二百三十三頭浦

鹽百十七頭合計五千五百七十五頭の輸出を見るに至れり

## ◎牛 骨

需要旺盛の爲め一時三圓十錢迄暴騰せる牛骨も内地買付の一段落と共に漸落步調を辿り月末二圓七十五錢と落付風情を見せ居れるが買手は尙一段の下押を豫想して買進まず睨合中本月を終れり

## ◎鹽

本年の灣鹽輸出は無比の盛況を呈し既に第一次及第二次の納入命令に對する納鹽も略終了に近づきつゝあるにも不拘尙相當の剩鹽を有する有様なれば各鹽業者間には第三次追加命令の發令を豫想しつゝあり當局も亦其意志あるものゝ如く埠頭堆貨約八萬餘噸に達し居れば尙當分輸出の盛況を續くるなるべし相場は前月末五元六十錢を唱へしが銀高の爲漸次下押月末五元三四十錢見當を保合つゝあるも本年春頃の高相場より見て先高を豫想し一般賣手強硬毫も軟調を示さず月を終れり

## ◎石 炭

淄川炭は十里莊鑛區の探掘作業豫想以上に好況進捗を見たる爲め全體を通じて毎日二千餘噸の出炭を見過般來問題たりし炭繰難は漸次緩和せらるゝに至れり近頃鐵道部に於て埠頭野積粉炭の内二萬噸だけ明年二月十五日後輸出の條件付にて一般競争入札に附したるも日本向爲替不利なりしと内地炭況引立たず殊に紛炭なりし爲めか入札者少く且其入札額が鐵道部の豫定價格に達せざりし爲め不成立に終りしが今後粉炭の剩餘は漸次増加すべく當局は此處置に對し相當力を注加ざるべからざる事情と

なるべし、日本炭に在りては愈需要期に向へるも一般に地元貯炭漸増の氣味なるを以て市況餘り引立たず一方輸入爲替の好調を利用し續々輸入せられ青島としては殆んど満腹の狀態に在り今後尙此狀態は繼續せらるゝものなるを見越し賣行甚だ良好ならず博山炭、坊子炭も亦相當の着荷あり聊か荷擡れの氣味にて益相場の軟弱を誘へり月末若松塊十五弗唐津塊十四弗より十二弗見當を唱へ居れり

### ◎小 麥

小麥は日本向新商談一段落の模様にて目下既約品の輸出に昂めつゝあるが月初め頃海洲物赤口熱田沖渡十圓二十錢より十圓五十錢にて横濱沖渡十圓八十錢にて約千四百五十噸の商談纏まりたるものゝ如くなるが青島は銀高の爲邦商は一態買見送りの姿にして殆んど商談行はれざりしも過般來落花生取引の旺盛に伴れ支那商中には金融關係上賣急ぎの氣味にて海洲物赤口三元四十五錢乃至三元五十錢(初旬)見當の投賣を試むるものあり若干商談纏まりたるか其後青島在荷は沿岸各地方へ民船にて移出せられ海洲にては今尙移出禁止の狀態にあれば安値賣放たず商談頗る閑散を呈せり尙本月中横濱へ向け既約品千五百六十五噸の積出を見たり

## 内外經濟要報

### 英米煙草狀況

英米煙草會社上海支店は一九〇三年に設立せられ同時に浦東の

煙草工場も設けられたるものにして爾來工場及諸機械の据付等も著しく擴張せられ會社所有の工場構内三ヶ所總計約二百畝の敷地を有し工場及倉庫等此内に在り此外會社は黃浦江の兩岸に數個の大倉庫を賃借し居れり又煙草諸器械紙卷煙草製造機械等の外煙草包紙印刷器械其他諸印刷所を有し是等印刷所に於てはポスター、カレンダー、ビラ等の各石版摺を始め各種の最良色彩をなす又浦東工場に在ては煙草包用ボール箱罐の製造其他紙卷煙草包裝用箱等を製造す、浦東工場に使用する職工數内外人併せて七千五百人なり上海の外漢口にも大工場を有し其他支那各地に工場を有す最近迄支那に於ける紙卷煙草製造用に使用せらるゝ煙草は主として米國、土耳其其他世界煙草產地より輸入されたるものなるも英米煙草會社は數年來支那天產の富たる支那煙草を大に使用するに至れり又本社は米國產の優良煙草の生産技術を支那に移殖して優良種耕作に適用せんが爲め當地にて試験を経或地方を選択し又ウアージニア煙草の優等品を移して地方農夫に之が耕作方法を教へ込み本社は是等煙草耕作者に資金の貸付を爲し其產出葉煙草乾燥用の小屋を建てしめ以て最良の葉煙草耕作に所有援助を爲し來りしが其結果は頗る有望にして數年前支那に於ける數千エーカーの煙草栽培地も甚だ其收穫上らず微々たるものなりしが今や優良の葉煙草を生産するに至れる結果栽培土地の價格竝に耕作者の收入は著しく増加するに至れり現在上海浦東工場に製産せらるる紙卷煙草の大部分は支那生産の葉煙草にして其技術の向上せる事著しきものあり次に紙卷煙草製造の一斑を記さんに葉煙草より紙卷煙草に仕上げる迄の製造工程を見るは頗る興味ある事に屬す今是等の工程を記さんに栽培地方に生産せられたる葉煙草は毎年秋季耕作者に依て収集められ之を暖燻及通風等特別の溫度の裝置を爲した



る特種の小舎の内に束にて釣り下げ乾燥したるものにして此葉煙草は各地方に置かれたる本社の葉煙草買付所に集められたるものを本社は其單質の高下によりて値段を附し買取るものとす斯く買取りたる葉煙草は工場に於て夫々分類整理し之を技術部の手に廻す以前に紙巻煙草製造裝置の貯藏用のホクスヘッド（大樽）に永く入れ葉煙草は此貯藏所内にて發汗作用を起して其性質を柔軟ならしむ此自然的發汗作用の爲め貯藏する期間は約二ケ年間にして其間貯藏倉庫の通氣法に最も注意せざるべからずホクスヘッドに貯藏されたる葉煙草を取出したる後其葉脈に隨て之を整理す即ち剛き莖を去除く加工は是より著手さる即ち各種の卷煙草の種類は此時より分類され或特種の風味を混じ特に葉の選擇をなす等何れも機械に依て之を行ふ斯く如く夫々各種の準備せられたる後之を裁斷器に容れ喫煙に適當する程度に刻み且つ卷煙草製造器械之に添ひ異常の速度を以て卷煙草となりて出づ此卷煙草製造機は自働機にして此機械に掛けたる煙草包紙は卷煙草に適する大きに裁斷されたる紙片は之に商標或は社名を印刷し紙片の綴目は直に糊著けせられて卷煙草となりて出づ出來上りたる卷煙草は直に調帶によりて包裝工の部に廻され包裝職工は之をボール箱に整頓して容る包裝はボール箱一個に五百本宛を入れ五百本入の箱百個を木箱に填充す木箱は鐵輪を施して嚴重に荷造して輸送す即一箱五萬本入なり次に卷煙草中品質良好なるものは之を五十本入の罐入とす此罐入裝置は先づ罐中に綺麗に五十本入れたる後鍍力片にて蓋をなして空氣を抜く蓋は罐に適當して密封さるるは勿論一定の期間煙草を保存され得るは此空氣抜きにより腐敗を防止するにあり斯くて密封されたる罐は之を貼紙工に渡し之を各種の大きさの木

箱に填充して各市場に出す

英國煙草會社（ブリテツシユ、シガレット、コンパニー）は卷煙草全部の製造を爲しつゝあるも之が支那に於ける葉煙草生産並に供給に就ては凡べて英米煙草會社と云ふ合同販賣組織の下に供給し居り英國煙草會社としては例令優等の卷煙草を製産し得るも「スリーキャスル」「ガリック」「ネビーカット」及支那英米煙草會社の販賣する古くありし英國種の卷煙草は之を製造せず是等種類の者は凡べて英國にて製造し英米煙草會社之を輸入販賣するものなり而して支那青年壯年の間に阿片の喫煙禁止の結果紙卷煙草の消費益増加し支那煙草を原料とする工業の旺盛を來し收入の財源を増加するに至りしものなり

### 上海製麻創立

頃者荒井泰治氏を創立委員長に推し資本金四百萬圓（四分の一拂込）を標榜せる、上海製麻株式會社の創立計劃あり目下着々準備進捗中なるが同社の目的は主として、支那產黃麻を原料として織布及び麻袋を製造せんとするにあり由來黃麻は熱氣溫度に富む地に良く生育し汎ゆる纖維中最も低廉なるものにして其強性と併せ各種包裝用品として歡迎せられ印度ガンデス洋域の產最も世に知られ居れるも英國貿易政策の前途を望めば戰後の對策として何時如何なる政策の實現を見るも計り難ければ印度產シュートのみに依頼する能はざるは論なく現に印度政府は戰時中より繼續して黃麻製品に對し一割の輸出税を賦課しつゝある状態にあり翻つて支那に於て黃麻工業を興さんとせば勢ひ支那に原料黃麻を確實に掌握するにあらざれば斯業根柢を確固不拔の域に達せしむる能はざるなり荒井氏等は深く此點に着眼し多年苦心の結果中部支那に産する支那麻の一種を或る方法によ

りて、脱維し品位價格共に印度黃麻に遜色なき纖維を得製絲製織亦充分なる結果を贏ち得たるより、茲に本會社を創設せんとするに至りたる次第なるが開業の曉は年收百九十七萬三千餘圓（麻袋三百二十一萬六千枚、麻布百六十二萬碼）に對し支出百六十六萬餘圓差引純益三十一萬三千餘圓（年三割強）を擧ぐる採算なりと云ふ

## 滿蒙の燐寸界

大連に於ける燐寸市場は最近復又奔騰し黃燐千二百打七十五圓安全六百打六十圓を唱へ數日前に比すれば三四圓方の暴騰にして昨年の最高記録に復するに至れり由來滿洲は勿論北支那一帶に於て消費さるゝ燐寸は悉く黃燐にして日本人間に需要を有する安全燐寸の如きは論するに足らず而して其市況は變動常なく高低の烈しき綿絲布に亞くの状態に在り之一に需給關係に基くものなるが今滿洲方面に於ける斯界の現況を調査するに、黃燐燐寸の製造工場は南北滿洲を合して九個を算し其内營口に存する資本金十八萬元の營口燐寸會社は一日の製產能力小箱六十個奉天に於ける東亞燐寸工場は同七十乃至百箱吉林及長春に於ける吉林燐寸工場は兩者を合し同百六十箱にして長春並に双城堡に於ける日清燐寸は兩者を合し同百五十箱の能力を有するも目下同社は整理中の爲め製產高は百箱を越さず又資本金三十萬圓の東三火柴公司是工場を營口に設け來月頃より一日六十箱を製出す可く此外大連に於ける大連燐寸は明春より一日九十箱を產出する豫定となりまた滿洲燐寸は既に作業を開始し居れるも同社は目下軸木のみを製出しつゝあり如上各工場に於ける製產品即ち滿洲自製品の總產額は一箇年小箱二萬箱にして其他は何れも日本内地の輸入を仰ぎ居れるが其輸入品は年に依りて數量に

多寡あり昨年は小箱八萬個に過ぎざりしに本年は十一月末までに於て十三萬個を算せり輸入數量が年に依りて著しき差違あるは其確たる原因を知る能はざるも燐寸は其の性質上事無くして消費に多大の増減ある可きものならざると本年の如き昨年に比すれば市價總じて昂騰せるに拘らず却つて多量の輸入を示せる等に徴するに其主因は恐らく新販路の開拓擴張に存するなる可く彼の四鄭鐵道の開通に依りて新に東蒙古地方に販路を開き又西北利亞方面が需給關係上黃燐燐寸の消費を激進するに至れる等與かりて力ありしを推するに足る可し而して斯く年々輸送數量に多寡ある爲め消費額も亦正確な數字を知るに苦むも大體前記の通り自製品二萬箱輸入品十三萬箱計二十餘萬箱と見て誤りなからん然も其の需要は波動的乍ら逐次増進しつゝあるは言を俟たざる處なり然るに内地に於ける黃燐燐寸の全製產能力は一ヶ年小箱三十五萬個内外にして之等は全部北支那に輸出せられ南北滿洲の外各地に供給しつゝあるが内地に於いては本事業が勞働會議の決議に基き遠からずして禁止さる可きは周知の事實なるを以て内地は工場を擴張し又は新に事業を起すものなきは止むを得ざる次第と謂ふ可く現下は唯從來の同能力を發揮して其製出増加に努むに過す從がつて消費地に於て多少買進み狀態を呈すれば忽ち需給のバランスを失して市價奔騰し買控の舉動に出すれば直に崩落して高低定まらず其取引極めて不安なるを常とす茲に於て當業者は滿蒙に於ける黃燐燐寸を安全燐寸に代へしめむことを企畫し嘗て之れを黃燐同様の容器に入れて販賣せしことありしが由來因襲久しく且衛生思想に乏しき支那人等は何等顧みる處なく結局其計畫は失敗に歸せり斯の如く黃燐燐寸の重要供給者たりし内地は既に生産限定せられたるのみなら

す兩三年を出でずして絶滅す可ぐ一方其消費者は頑として安全熾寸を肯せず、而も需要益増進の趨勢に在る以上將來其需給の調査に遺憾なからしめ併せて取引の安全を期せむには少くとも滿蒙方面に對しては自製品の產出を激増せしむるの外方途なく滿洲に於ける斯業の將來は極めて多端にして近く一大革命を見るに至る可し、若内地の工場法が關東洲内に及ぶとせば大連地方の如きも或ひは本工場は閉塞の止むなきに至るなきやを保せざれど關東州外に在りては例へ支那が國際聯盟に調印するとも從來の實情上斯業に付きては無期延期其他の方法に依り存置の途を講ずべきを以て斯業は充分振興の餘地あり兎に角滿洲に於ける熾寸界は前途極めて多端なるべきを豫想されつゝあり

## 各國鐵材需給狀態

戰前に於ける世界三大產鐵國たる英米獨中獨逸は開戰後生産上に一大蹉躓を來たし殊に戰後主產地たるアルサス、ローレン二州を失ひたる爲め戰前狀態に復舊する事は到底困難なるべく英國は殆ど生産力を恢復し米國は戰爭の影響を受けて却て生産力を増大せるも而も大體より見るときは是等三國の產鐵率は戰前に比して著るしく減退せるに加へて其他支那、印度、佛國等の生産力一齊に減少を示せり然るに一方戰時中及び戰後を通じて鐵材需要額は非常の増加を來せるを以て世界的大勢より見るときは今後益供給不足を免れ難き趨勢にあり今最近に於ける各國の鐵材需給關係を見るに獨、佛、白の大陸諸國に於ては石炭及び鐵材の缺乏最も甚だし且つ直接交戰國なりしが爲めに工場設備の復舊渺々しからず従つて國內需給をさへ充たし能はざるを以て輸出餘力は到底今明年中には望み難く英國は最近銑鐵一

部の解禁を行へるも事實上未だ輸出を見るに至らず目下明上半期積百三十圓を唱へ棒、板鐵力等凡て五六月以後に非ざれば積出不可能の狀態にあり米國に於ては一流會社は期限付の新規注文を引受けすユーエス棒鐵(來年勝手積出)にて二百圓見當銑鐵百三十圓以上を唱へ居れり其他東洋產地を見るに支那、印度共供給不足を訴へ漢陽鐵は銀四十五弗(邦貨百五十圓)タ、二百圓以上を唱へ居れり然るに本邦鐵材界は休戰後の思惑輸入品の在荷停滯を訴へ居れるに反して造船其他の需要減退せる爲め今夏來兎角沈靜を脱し能はざりしが右の如き世界的大勢に促されて最近漸く活氣を呈し來れるを以て在荷の消化と共に前途活況を豫想されつゝあり

## 外米拂下法非難

政府の外米拂下は時價制度により居るを以て兎角相場師に利用せられ折角の外米拂下も何等米價調節に資する處とならざる現狀なるが賣出價格決定方法の如きも甚だ拙劣にして即ち農商務省は外米賣出を爲さんとするや先づ賣出米種を設定之を外米買附の衝に當れる三井物產等外米を預託しある東神倉庫及び外米管理部に各出張所等に内命し米質に適當する時價を設定せしめ右三方面の申告を俟つて農商務省外米課に於て三者を比較研究し時價より多少の割引を爲し適當と認むる價格を決定發表する順序なるも最初價格の決定を依頼さるゝ三井物產、東神倉庫及び外米管理部出張所は何れも適切なる時價決定に苦しみ一切は其土地在住の正米商をして決定せしむるが通例となり居る結果政府が折角時價の調節の趣旨にて賣出さんとする外米は忽ち米商の豫知する處となるのみならず賣出價格の如きも米商人が勝



手に自己の意の儘に決定し得る次第なれば其賣出の不成功に歸するは素より當然にして政府が巨資を投じて試みつゝある外米策は如斯く全く暴利の目的物に供せらるゝのみにて一般國民を利するに至らざるは甚だ遺憾なりと

## 獨逸國の玩具品

平和後第一に憂悞されてゐた獨逸商品が大河の決するが如き勢で東洋市場及び南洋市場に現れて來たのは即ちセルロイドの加工玩具品である右に就き農商務當局は語る由來我セルロイド加工品殊に玩具は外國品の輸入杜絶の爲め内地は勿論支那及び南洋方面迄日本品の獨り舞臺の觀があつたのである就中南洋市場は我セルロイド品の最上得意に當る市場であつた然るに最近に至り獨逸品が大河の決するが如き勢を以て南洋方面に殺到して來たので我商人は商品生産加工の點に就て十二分に改善研究し獨逸品に對抗すべく目下努力しつゝあるが如何せん不利の位置に立つて居るのである夫といふのが戰時中米國の一部で輸入禁止をやつたので茲に日本品は尠からぬ打撃を蒙つて商品手打となり一時値下となつたのであるが其後輸入解禁となつたので米國商人は日本品が夥しく藏收めとなつて居るのを察知して忽ち買占めを遣り同時にレッテルやマークを米國品に替て盛に賣出した一方我商人は解禁と同時に輸出増加となつたに拘らず肝腎の商品拂底の爲め空しく好機を逸して了つたそこへ持つて來て原料たる樟腦の暴騰に遇ひ非常に打撃を受けたので遂に右成行に陥つたのである然らば我商品は外國品に較べて遜色があるかと云ふに決してそんなことはなないのみならず獨逸を凌駕する位の立派なものである一見和製舶來の見當がつかない夫で價も

獨逸よりは割安であるから南洋方面には歡迎されて居るのであるが如何せん生産率が少く製造が小規模である爲めに充分に統一がない一打五圓以内のものは好いが大規模なものになると駄目である云々

## 獨逸纖維工業

戰後獨逸の工業殊に其の優秀を誇りし纖維工業の狀態に就きては各國の等しく注視を怠らざる所なるが最近某所着情報に依れば獨逸政府は去る八月末より原棉糸羊毛類の拂下を開始したるが嘗て米國に棉花を註文して拒絶されし矢先なれば各紡績業者も愁眉を開き漸く機械の運轉を開始する者増加せしも今尙綿工業の大部分は操業するに至らず殊に政府の手持原棉數量も僅に中立國を通じて購入せしものなれば目下の概算にては約六十萬俵内外に過ぎず原棉の不足は豫想外に甚しき模様にして莫大小の如きも休業狀態に在る爲手袋類は殆ど品皆無の有様にて絹絲も著しく品拂底を告げ人造絹絲は未だ製造を開始されず全く纖維工業は死滅の狀態なるが這是勞働問題紛糾し勞力及び石炭を得ること極めて困難なるに據るものにて既に英米商人は莫大小製品購入の目的を以て多數入込みしが在庫品皆無にして何れも手を空うして傍觀する外なき有様なりと云ふ而して茲に注意すべき現象は和蘭及び瑞西の各商館は獨逸莫大小業者に對し其の製品全部を自己に提供し獨逸側は僅少の賃銀のみを收得すべしと云ふ條件を以て原糸を供給するため漸次獨逸製品は右二國の手を経て英國市場に供給せらるゝに至る可く這是戰前英國が獨逸綿莫大小製品を輸入せし額は實に二百六十萬磅の巨額に達せしを見て又當然の事と言はざる可からず斯くて獨逸製品は英

國を経て漸次世界各市場に現れんとする傾向あるも尙現今の狀態にては國內の消費を充たす事さへ不可能の有様なれば獨逸の纖維工業復興も又前途遼遠なりと云ふ可しと

## 造幣廠設置の急務

上海より銀の奧地移出絶わすして米國よりの輸入も何ら緩和の効なく金融逼迫を告げ居れるを以て上海銀行公會は造幣廠設置方を當局に請願せり上海に於ては最近著しく弗銀の拂底を告げ商用としては弗銀を使用され居るを以て同地の弗銀は南京造幣廠にて鑄造され居り最近三週間中に上海の支那銀行は弗銀鑄造用として銀錠二百八十二萬兩を同廠に送りたるが南京造幣廠は毎日二十萬弗を鑄造しつゝありと雖も同地に送り來りたるは僅かに四十萬弗に過ぎず故に同地にては同廠が弗銀の主要市場たる上海の金融を不圓滑ならしめ同廠の鑄造銀を他地方に仕向け同地の弗銀の價格を騰貴せしめるものなりとて上海に造幣廠設置の必要を叫ぶに至り現在の狀態に反對し強硬なる抗議を支那外國銀行及び商業會議所より北京に致せりと云ふ

## 新證券交易所計畫

上海股票商業公會は曩に虞洽卿氏等の計畫に係る上海物品證券交易所の各種商品證券取引の合辦に反對し始終獨立經營を主張し來れる事恰かも金業公會の分立主張と同様にして後者は物品證券交易所に反對して新たに一交易所を設立すべく運動を開始せる由なるが最近聞く處によれば同計畫は單に金業の現定期取引のみに止まらず證券取引をも加へんとする目錄書にして既に政府に呈出せる認可申請書にも上海證券金銀交易所股份有限公司

司とありたれば之を聞知したる前記股票商業公會は直ちに反駁書と並に反對事由を當局に具陳して證券取引の不許可を請願すると同時に同志を糾合して資本金十萬元（總株二千株一株五十元全額拂込）の上海證券交易所股份有限公司の創立を計畫し目下當局に對し金業公所と同公會との無關係にして其の證券金銀交易所計畫に何等關知する處なければ公會の發起せる上海證券取引の設立を認可して證券取引の一切を同交易所に移すべく請願運動中なり

## 船級聯盟成立

從來世界商船の船級は殆どロイドレジスターにより登録されざるものなく我造船業者の如きも一々圖面を倫敦ロイド本部に送り其承認を得たる上造船に着手し造船中と雖もロイド検査官の検査を受けざる可からざるの不便あり爲めに國內に有力なる船級協會を設立するは造船業發展の爲め最も急務とする所にて我海事協會は其設立當初より將來は此の目的に添ふ可く或は技術者を養成し或は諸般の設備を行ひて曩にロイドレジスターに向つて聯盟申込みをなしたる事あり然るに當時ロイドは兩者の關係を從屬的ならしむるに於ては可なるも對等にては不可なりとて之れを拒絶したれば茲に海事協會は更に何等かの方法に出でざる可からざる立場となり其後種々研究の結果ロイド以外のもの即ち蘇格蘭のビー、シー米國及伊太利兩國の船級協會と聯盟を結び以て將來船級登録事務を開始する事となり先般來之れが折衝中なるが最近既に其調印を終りたるを以て目下着々其準備中にて業務遂行上には經驗ある外人を招聘する事も略決したる由なり由來船級は船體及積荷の保險を附する場合、或は船舶の

賣買を爲す場合、或は造船業者がストックボートを造る場合等に缺く可からざるものにて亦若し信用す可き國內船級協會の登録あれば殊更遞信省にて二重検査を行ふが如き必要なかるべし斯く船級登録は造船業者及船主に對し最も必要の事なるに拘らず從來其機關なかりしを以て造船者は一々ロイドに圖面を送附し其承認を得るにあらざれば著手する能はざりしを以て兎角事務の進捗を害せしのみならず又遞信省にても徒に二重的検査を行ひ之れ亦甚だ無意味の事なりしが若海事協會が十分責任ある船級を附する事となれば斯る不便は當然除去さる可く旁本邦造船業の發展に少からず資する所ある可し尙其の將來に關しては今日迄相當準備をなし來れるに加へて海外より經驗ある技術家を招聘又英、米、伊等の協會と連絡を保ち共通の規則を設け該規約に基き本邦協會が承認したるものは他の聯盟協會も無條件にて之れを承認する筈なれば其基礎は甚だ堅實なりと云ふ可く從つて漸次其進歩を見るに至り一般の信用も増加するに於ては將來十分信頼するに足る船級を附するを得るに至る可く且該聯盟は其發達と共に將來ロイドと對立して世界船級界の二大分野を成すに至るべしと

## 青島雜錄 (十一月)

◎山東牛内地輸入の必要 内地に於ける牛の現在數は明治十一年末に於て百八萬八千八百八十六頭大正四年末に於て百三十八萬七千九百廿二頭を示し此三十八箇年間に於て三十萬七千三百十六頭即ち一箇年平均八千七十七頭を増加せり之を一道三府四

十三縣に割當れば一箇年平均百七十一頭宛を増加せしに過ず又大正四年末現存數を同三年末百三十八萬八千七百八頭に比すれば七百八十六頭を減少せり而して同期間に於て増加せし地方は福島、茨城、栃木、埼玉、神奈川、愛知、兵庫、奈良、島根、大分、福岡、佐賀、長崎、鹿児島、沖縄の十五縣に過ぎず北海道外三十一府縣は何れも減少を示せり而して大正四年末現存數を内地人戸數九百七十二萬四千三十六戸に割當つれば七戸に對し一頭を有する割合となり又人口五千三百三十六萬二千六百八十人に割當つれば三十一人に對し一頭を有する割合となる次に朝鮮に於ける牛現存數は其統計の稍確實と認めらるゝに至りたる明治四十四年末に於て九十萬六千五百五十七頭大正四年末に於て百三十五萬三千五百三十一頭を示し此五箇年間に於て四十四萬七千四百七十四頭即ち一箇年平均八萬九千四百九十四頭を増加せり之を十三道に割當つれば各道平均六千八百八十四頭宛を増加せり而して大正四年末現存數を同三年末現存數百三十三萬八千四百一頭に比すれば一萬五千卅一頭を増加せり同一期間に於ける内地の七百八十六頭を減少せるに比すれば其増加率驚くべきものあり而して大正四年末現存數を朝鮮人戸數三百四萬五千五百八十六戸に割當つれば二戸に對し一頭を有する割合となり又人口千五百十六萬九千九百廿三人に割當つれば十一人に對し一頭を有する割合となる之を内地に比すれば戸數又は人口に比し恰も三倍に相當せり而して内地に於ける牛生産消費高即ち屠殺數とを比較すれば明治二十二年乃至大正四年の十七箇年間に於ける生産高は消費高に對し每年平均三萬五千八百九十五頭の不足を生じ就中大正四年末に於ては實に六萬三千五百七十



八頭の不足を生ずるに至れり如上の如く内地に於て最近十七箇年間に費消即ち屠殺數とを比較すれば明治三十二年乃至大正四年の十七箇年間に於ける生産高は費消高に對し毎年平均三萬五千八百九十五頭の不足を示し殊に大正四年末に於ては六萬三千餘頭の不足を見るに至れるが今や之が既往に顧み假りに朝鮮に於て年々生産超過を示しつゝある數萬頭の内より約三萬頭を移入補充し得るとするも尙三萬頭以上の不足を見るべく此不足數に對する補充は果して何れの地方に向つて之を要求するか翻つて前記朝鮮以外の我植民地に向つて之を穿鑿せんか大正四年末に於て樺太は僅々九百十五頭關東州は三萬九百三十七頭臺灣は一萬二千八十九頭及び水牛一萬六千八百十七頭を有するに過ぎざれば到底問題とならざるべし勿論内地各府縣に於て更に一步を進めて大いに積極的生産増加を企圖するも是亦數千頭を超ゆる能はざるが如き現況に在るが故に己むなく此山東地方の如き豊富且つ優良なる畜牛を有する方面に向つて之が輸入補充の策を講ぜざる可らず即ち山東省に於ては牛百三十萬頭を有し尙其隣接地たる河南及び山西省に於ては各百五十萬頭を有するを以て此三省内のみにても四百三十四萬頭の生牛現存せるを以て殆んど無盡藏的供給力を有するものと謂はざる可らず青島より内地に向つて牛肉輸出開始を見るに至りたる大正六年十一月より同七年晩春に至り内地行三千五百餘頭尙は昨年の秋末より本年晩春に至りては一萬五千餘頭を輸入するに至れり以上の狀況より推測すれば當秋より明春に亘り正さに二萬頭餘の輸出を見んとするの趨勢に在り

大正四年に於ける牛屠殺數に基き食牛率の程度を示せば内地人

は三十一戸又は百九十人に對し一箇年一頭宛を消費せり即ち生牛肉量一頭分三十五貫匁と假定せば一人に對し一箇年平均百三十六匁を需要し又朝鮮人は七戸又は三十七人に對し一箇年一頭に方り一人に對し一箇年平均九百七十二匁を需要せし割合となる由來内地人に對し生活程度の最も低位に在る朝鮮人にして牛肉需要量却て内地人よりも七倍の高率を示せるは注目し値ひすべし而して一面内地に於ては生活程度漸次向上するに従ひ食肉率又年を追ふて増進するを見るは必然の勢なるを以て畜産政策上大に研究せざる可らざると同時に此唯一の供給力を有する山東牛の内地輸出計畫に對し永久的基礎を確立せざる可らざるや論を俟たざるべしと

◎食料品の騰貴 民政部の調査に依れば九月末現在の青島物價中食料品を前月末と比較するに糯米麥酒飲料水砂糖漬物其他四五種の保合へるものを除けば何れも騰貴を告げ就中鮮米は各等共二圓清酒は七圓茶各十錢醬油五十錢乃至三十錢を初めとして其他乾物類鰯鯉節筍罐詰大小豆等何れも多少宛昂騰したり

◎生牛大輸出影響 青島港輸出の牛肉は大正五年以來激增の狀態にあり五年中の輸出總量千八百八十二噸二に過ぎりしものが翌六年は三千四百六十七噸二に増加し七年は更に一躍して八千八百十五噸四に上れるも生牛の輸出に至りては減退を示し五年八百三十一噸七六百九噸九七年二百七十二噸の數字を現せるも本年は九月末迄に千六十四噸八に上れり即ち左の如し

(但八年は九月末迄單位噸)

| 年別 | 生牛    | 牛肉      | 合計      |
|----|-------|---------|---------|
| 五年 | 八三一・七 | 一、八八二・二 | 二、七一一・九 |

六年 一〇九、九 三、四六七、二 三、五七七、一  
 七年 二七二、〇 八、八一五、四 九、〇八七、四  
 八年 一、〇六四、八 六、九六二、一 八、〇二六、九

然るに本年に入てより上海丸が青島長崎間直航路を開き以て生牛の輸入をなしつゝある外内地に於ける牛皮價調節の必要より目下大規模輸入の計畫進行し居れば遠からず之が實行を見る可く此外牛肉の輸出も冬期に入ると共に増加を見る事必定にして斯の如き需要の旺盛は自然山東の生牛相場を釣上ぐるに至る可きを以て青島の牛肉市價も今後續々昂騰を告ぐる事となるべしと

◎漁獲高激增 十月中の漁獲高は二萬一千九百六十七貫此價格三萬八千五百六十四圓四十錢にして之を前月に比較すれば數量に於て一萬七百八十貫餘多金額に於て二萬一千三百八十一圓六十六錢を増加し昨年の同期に比すれば數量に於て一萬二百二十貫餘金額に於て二萬八千八百八十五圓餘の増加を示せり而して昨年より増加の原因は價格の騰貴と大型出漁船の増加とに因る漁獲物は鯛の九千一百九十四貫一萬九千五百八十五圓餘を初めグチの三千一百三十二貫三千六百七十三圓餘ニべの一千九百三十貫三千二百九十八圓餘雜魚の三千四百五十三貫一千八百二十圓餘等を主として其他鰻、かぢき、鰈、蛤等相當の成績を示せり

◎郵便爲替貯金 管下各郵便局に於て十月中取扱ひたる爲替は受入六十萬一千四百九十六圓餘拂出二十一萬四千七百三十九圓餘にして貯金は受入十八萬七千七百八十四圓餘拂出二十一萬八千六百九十圓餘を算し爲替貯金受入總計に於て前月に比し二十二萬一千九百五圓餘又拂出に於て七萬三千三百四十八圓餘孰れ

も増加を示せり詳細左の如し

| 爲替         | 受入            | 拂出          |
|------------|---------------|-------------|
| 外國同        | 六〇一、四六四、五二〇   | 二二四、七三九、九六〇 |
| 貯金         | 一八七、七八四、七六三   | 二二八、六九〇、三〇七 |
| 振替同        | 二二二、八四九、五五五   | 五、七〇六、二九五   |
| 年金恩給及債券元利金 | 一、〇二二、一三〇、九二八 | 八、八五一、七〇〇   |
| 計          | 四四七、九八八、二六二   |             |

◎發電所前月收入 當發電所が先月中の徴收せる九月分收入は合計金三萬一千四百三十七圓二十一錢にして其前月に比較し七百四十二圓二十四錢の増加となれり又電燈の新取付は依然旺盛なる爲め十月末現在燈數は十燭換算九萬二千八百三十八燈に上り前月に比し三千四百六十三燈を増加し居れりと

◎輸出原鹽數量 十月中當港輸出の原鹽は中旬中に一萬二千餘噸に上りたるも上下二旬間は各四五千噸に過ぎりし爲め結局合計に於て二萬二千九百九十五噸四となれるが更に仕向地別に就て見るに日本内地一萬四千二百六十三噸朝鮮八千二十二噸四なり

◎獸骨運賃割引 山東省に於ける獸骨の主要產地は濟南濟寧等にして地理的關係上本來ならば青島經由輸出せらるべき筈なるに運賃其他の關係にて主として天津に向けられつゝあり鐵道部にては之を遺憾とし是等の獸骨を當地に來らしめ且つ當地の工業を保護する目的を以て濟南驛發青島大港埠頭各驛着の獸骨一車扱運賃は之を三割引とし又從前三割の割引をなし來りたる骨粉製造用の獸骨に對しては其運賃の五割を割引す事とし十一月十日より實施する事とせりと

◎小包の差出方 年末年始も早や月餘の後に迫れるが此際一般

郵便利用者に對し特に注意を促したきは此期間に於ける郵便局の繁忙は非常なるものにて内地大都市の郵便局内部の光景は宛ら戦場に異ならず如何に従事員が必死の努力を爲すも汽車及び汽船の積載量の關係上郵便物の掩留を餘儀なくせらるゝ場合もあり折角當てにして居たる小包が期待せし期日に到着せざる様の事無しとも限られざれば利用者は成る可く餘り年末に差迫らざる内早手廻しに發受の手續を爲し置く方好都合なり昨年末内地便到着當時の青島局到著小包數に徴するも平常に比し數割増加にて全部配達を完了する迄には勢ひ多少の遲延を免れずと

●榨油成績不良 早魃の爲め本年落花生の作柄は稍不良なると共に品質も著るしく劣等なるが土法に依る同榨油は普通三十五パーセント止りなるも本年は三十パーセントに過ぎずと云へば花生油は同實現在の相場に顧み昂騰の餘地あるが如し

●家畜輸送數量 大正七年度と八年度上半期とに於て山東鐵道が沿線各驛より當地(青島大港埠頭各驛)に輸送せし家畜及び畜産物の數量左の如し但し品名下の數字は噸數を表はす

|   |    | 七年度   | 八年度   |
|---|----|-------|-------|
| 牛 | 油  | 九一一   | 一、三四一 |
| 雞 | 卵  | 六〇三   | 一、二八  |
| 豚 | 毛  | 三九〇   | 四八    |
| 羊 | 毛  | 二五三   | 六七三   |
| 獸 | 骨  | 三、四〇九 | 五三    |
| 豚 | 皮  | 二〇〇   | 一四三   |
| 牛 | 皮  | 一、三一九 | 二九三   |
| 卵 | 粉  | 一五六   | 一     |
| 牛 | 油  | 四、一三三 | 一     |
| 豚 | 頭數 | 八三    | 一     |

| 羊      | 馬 | 驢 | 牛 |
|--------|---|---|---|
| 同      | 同 | 同 | 同 |
| 二      | 二 | 二 | 二 |
| 九八九    | 二 | 二 | 二 |
| 二六、九〇三 | 二 | 二 | 二 |
| 一三、九九三 | 二 | 二 | 二 |

●特殊管理財産 特殊管理財産の緣故に就て聞く所に依れば緣故拂下又は其場合に緣故者として認むべき緣故の程度に關しては一切未定なるも既に自身相當の緣故ありと思量するものにて民政署に願出でたる者若干ある由にて民政部にては調査を取急ぎ完結する必要がある爲め此等緣故の申出でに對しては十一月二十日限にて一先づ受理を打切る豫定なりと

●大汶口の油房 大汶口に於ける土法製油を機械製法に改むべき泰豐油房の生米搾油工場は全部新築を終り機械を据着るばかりとなり居りて本年末には事業開始する豫定なるが同製油工場は百支里内に專權出願し居れば許可の曉には他の油房は百支里以内に設立不可能となるべし尙同工場擴張資金は十萬元なりと

●水源地擴張工事 白沙河水源地擴張工事は其後大に進捗し集合井戸は豫定の深さに達して掘方を終り目下周圍の煉瓦壁積上中なり煙突は己に地盤上二十尺以上の高さとなり鐵管の如きも己に一千四百本の埋没を終りたれば此調子を持続すれば豫定の期日迄には竣成すべき見込なるも唯三井物産の手より購求する事となり居れる異型鐵管の納入遲延しつゝあるにより之が爲め或は多少工事に影響を成ぼすやも計り難しと

●棉花輸出増加 山東棉花の輸出は逐年増加し昨年は日本仕向の七千五百噸を筆頭として合計九千噸に上れるが昨今新棉の出廻期に入ると共に邦商の大規模買付に著手する者二三ある模様なれば本年の輸出は更に増加を見る可し尙山東棉の大坂相場は



目下八十三圓見當濟南にて三十二元先物三十二元二十錢を唱へ居れり

◎木材需要旺盛 結氷期の切迫と共に木材の輸入は著るしく増加し十月中の輸入數量四千三十五噸六に達し昨年同期の二千八百六噸四に比較し千二百二十九噸七の増加となるが其仕出地は日本三千九百四十八噸五連五十噸五上海三十六噸六なり尙一月以降九月に至る木材輸入高は三萬六千六百五十四噸六に上れり各月の内譯左の如し(單位噸以下一位)

|    |         |    |          |
|----|---------|----|----------|
| 一月 | 二、九四七、九 | 二月 | 二、一五四、九  |
| 三月 | 三、四〇八、八 | 四月 | 六、六四九、三  |
| 五月 | 四、八四七、五 | 六月 | 八、八四八、一  |
| 七月 | 三、〇五五、三 | 八月 | 一、五〇八、五  |
| 九月 | 三、二三四、三 | 合計 | 三六、六五四、六 |

◎發送貨物激增 山鐵濟南驛の發送貨物は近來益々増加する一方にて構内に停滯せる各種貨物のみにても約六千餘噸尙は荷主側倉庫に堆積せる者四千餘噸何れも出荷を急ぎ居る者の如く然して是等貨物を運出する山鐵貨車の配給は毎日二百五十車以上の請求に對し其半數さへ満足はす僅か八十餘車の配給にて非常の不可能を示し一般荷主側に不安の念を抱かしたるが漸く臨時貨物列車を進轉して幾分其輸送力に努め居れるも貨物は今後益々停滯する一方なれば當局者に於て此際充分の善後策を講じ一般荷主に便宜を計る事にせられたしと

◎鯛漁期去る 十一月上旬に於ける近海漁業成績は鯛の盛漁期漸く去りたると出漁船の内若干が引揚げたるとに依りて多大の減穫を示し日支人物合計七千二百貫餘此價格一萬二千三百五十圓餘にして之を十月下旬に比較すれば數量に於て二千五百一

貫九百匁金額に於て一千八百五十三圓餘を減じ居れるも昨年同期に比すれば數量に於て六倍強金額に於て約四倍強の共に増加を示せり而して價格に於ては前旬に比し百匁に付平均三錢方の高價なり、漁獲物は鯛の二千三百九十二貫餘六千五百三十八圓グチの一千六十五貫一千三百九十四圓ニベの六百八十九貫千三百十一圓餘雜魚の千三百七貫七百九圓餘を主たる物とし其他鰻蛤等之に次ぐ地物の減獲に比例して内地物の輸入も弗々開始せられ鮪、鰯、鳥賊、カジキ、鯖等六百十四貫三千五百十圓を示せるを以て本旬中魚市場に於ける總水揚高は七千八百十六貫餘一萬五千八百六十五圓餘となれり

◎南洋兄弟活躍 山東省に於ける東亞煙草、英米煙草、南洋兄弟煙草等の諸會社は前年山鐵沿線特に坊子附近を中心とせる一帯の地方に於て葉煙草買入れに著手すると同時に一方農民をして改良葉煙草の作植付を勧誘し其結果頗る好成績を見るに至りしかば漸く各會社の活躍となり原料煙の爭奪戰は年一年と激甚を極め互に其覇を爭ひつゝあるは屢々報じたる處なるが更に又本年に入りては邦人の經營に係る稍小規模なる煙草會社の新設又は出張店の開設は雨後の筍の如く各地に起り愈々出廻期に入れる昨今は目覺き奮闘振りにして漸次發展の趨勢は西に西に向ひつゝあり茲に南洋兄弟煙草公司是當青州驛前に三十畝(一畝は我二反歩弱にして約六町弱に相當す)と云ふ廣大なる工場敷地を買入れ此地代二萬八千五百匁文は既に支拂を了し構内建築物として差當り一部の倉庫事務所其他見積り工費銀三十萬元を投じ新築すべき計畫なりとの事にして城内揚肅堂なる者總てを代理擔當し既に本公司より店員數名來青し本期買入れ及び本年度の作付け等畫策に腐心しつゝありと

◎燐寸輸入皆無 本年三、四、五の三ヶ月に於て意外多數の輸入を見たる内地燐寸は排日による當地燐寸工場の荷間と共に大打撃を受け其後殆ど云ふに足る入荷なかりしが十月は終に皆無となれり而して當地物の停滯品は略一掃され然かし市價銀四十一二圓を呼ぶ今日阪神物の輸入は相當有利なるが如く思はるゝも排日は尙餘喘を保ちつゝある關係より商標の向不同ある由なれば尠なくとも當分は大輸入不可能なるべく思はる一月來の輸入高左の如し(單位噸以下一位)

|     |         |     |         |
|-----|---------|-----|---------|
| 一 月 | 七三七、七   | 二 月 | 八六二、九   |
| 三 月 | 一、七五三、四 | 三 月 | 一、七三五、〇 |
| 五 月 | 一、五五九、一 | 六 月 | 四一五、七   |
| 七 月 | 一四一、四   | 八 月 | 一一、五    |
| 九 月 | 四、九     | 十 月 | 一       |

◎煙鐵道布設 屢々敷設計畫を傳へられたる煙鐵道は去月來再び煙鐵道株式有限公司の名を以て發起人五十四名賛成人百十四名の名を連らねて事業の計畫を發表し應募勸誘を開始し居れり同鐵道は煙鐵即ち芝罘より濰縣に至る約六百五十哩にして之が敷設は日本が獨逸の山東に於ける經濟上の權利を繼承する以上日本との協商を経ざれば支那は單獨にて之を敷設し得ざる關係に在るものなり同公司は専ら芝罘並に龍口方面の商人が發起唱導しをれるものにして本社を煙臺に籌備處を濟南に又本社を濰縣に籌備處を天津或は北京に置かんとする説あり豫定總資本額一千八百萬元とし株を百元千元一萬元の三種に分ち株金を三期に分納する事山東通用銀を以てすべき事株金には永年利息六厘を附する事等を規定しをれり尙株式は既に山東一の資本家なる章邱縣人孟一家にて八百萬圓を引受けをり發起者側にて

も多額の引受けをなすべきにより一般に公募さるゝ分は一小部分に過ぎずと吹聴され居れる由

◎落花生加工有望 落花生及び落花生油は支那全省隨所に産すれども山東省の落花生は品質殊に優良にして今や歐米の需要地到る處に愛用せらるゝに至れるが偶々日獨戰爭により我軍の之を占領するや各種の貿易皆我手に落ち頗る殷盛を極めたるが山東省の落花生は生米の儘輸出し需要地に到り加工せられ珈琲の代用品となりコ、ア、チョコレート、ビスケット等其他の菓子原料となり又は燒麴麵等として副食物を製する等其效用極めて多く生油も亦食料品の原料たるのみならず需要地に於て種々加工せられ石鹼原料となり媒染劑となり整理劑或はオリブ油の代用品となり其他各種食料品の調味料に加工せられ再び東洋方面に逆輸出せらるゝ状態に在り斯の如きは頗る遺憾の中に屬するのみならず工賃低廉なる山東にありては此等の加工企業は頗る有望にして必要なる研究を遂げ以て加工精製したる優良貨物を世界市場に輸出するに於ては蓋し將來に於て多大の利得あるべしと

◎十月郵便狀況 十月中軍管内に於ける郵便狀況を見るに軍事通常郵便は引受廿一萬二千七百五十六通配達十五萬三千七百三十通又普通々常郵便は引受二十九萬六千九百九十九通配達四十萬五千二百九十一通にして爲替は受入口數一萬四千三十四金額六萬四千二百五十四圓同拂渡四千六百九十四口金額二十一萬四千八百四十二圓なるが貯金は受入口數一萬六千四百四十四金額四十一萬六千六百卅七圓同拂渡三千五百三十三口金額二十二萬四千三百九十七圓外に年金恩給拂渡口數二百二十五口金額八千五百九十三圓なり

◎特殊財産評價 民政部特殊財産管理事務所に於ては先般來管理中の敵國財産に就き評價中なるが不動産の評價は本月中に終了すべしと

◎發電所増設計劃 濟南電燈公司是最近に至り點燈申込者非常に多く將來益々増加の現象を示し居れるも電力不足の爲め之れに應ずる事容易ならざる爲め今回舊水樓跡に第二發電所を増設し電力の増加を計る事に決し近く其起工に著手すべしと

◎山東名物献上 由比軍司令官は山東名物明水葱膠州白菜濟南蓮根等を宮内省及び各宮殿下に献上する筈にて是等の物品は既に沿線に出張購入し來り李村農事試驗場益田技手之を携帶上京の途に就くことなれりと

◎停滯鹽十萬噸 鹽の收獲期は愈々終了を告げ之等の内埠頭に貯鹽され居れるもの十萬噸内外を算するに至れるが一方輸出の内地仕向は順調に進捗し第二回命令は遅くとも來月中旬頃までに終了す可く當業者は更に第三第四回の輸入命令を期待しをれり而して當市場昨今の鹽價は一時に比し幾分低落したるも尙五圓六十錢見當を稱しつゝあり然かも今春十二圓と云ふ未曾有の相場を現出したる事が記憶に新たなる所より銀暴騰の折柄なるにも拘はらず低落氣配なく強保合の姿なり

◎山鐵炭價改正 鐵道部販賣課石炭の價格は内地炭其他の價格に比すれば非常の格安なるが故に何れも先を爭つて之を購買せんと欲するも淄川炭鑛の出炭量は到底市中需要の半分も充たすに足らず隨つて其價格の低廉なりといふ事より利益を得るは極めて少數に止まり眞の需要者の手に入る迄には他の石炭と略同値となり斯くては廉賣の目的に添はざるのみならず却つて世の

疑惑と批難とを招く嫌あり當局に於ても此點に注意する所ありてか近々の中市價を標準とし其販賣石炭の價格を改正すべく目下之が計畫中なり

◎山鐵共同會組織 鐵道部判任官以下傭人に至る迄の従業員中の有志は相互の利益を圖り生活の安定を期し近々の中共同會を組織する筈なるが其豫定事業左の如し

一購買組合に關する事項  
一共濟組合に關する事項  
一其他必要と認むる事項

◎定期運賃引下 銀暴騰の影響を受けて輸出貨物は殆んど杜絶を見んとする形勢にある析柄臨時船の出入著るしく増加せるが青島内地間航路の三定期船は青島積貨物運賃を二割乃至三割方引下る事となり來月一日出帆の臺北丸より實行の筈なるが主要貨物の新運賃左の如し

落花生三十錢、同油三十三錢、桐材六圓、麥稈眞田六圓、牛油五十五錢、牛皮七十錢、豆粕廿八錢

◎中旬魚市場成績 十一月中旬に於ける地物漁獲成績を見るに日支人物合計九千七百九十三貫價格一萬四千六百十六圓七十七錢にして冬季に入るに従ひ地物の減少を見ると同時に内地物の輸入漸次數量を増し中旬に於て四千七百六十貫餘一萬七百九十七圓に上れり

◎日本棉花の請宴 日本棉花當出張所にては今回重役大岡破挫魔氏の來青を機として去る三十日午後六時在青官民の主なる人々をグランドホテルに招待盛宴を張れり

◎埠頭倉庫業況 鐵道部埠頭倉庫に於ける先月下旬中の受寄貨



物は屑煙草葉煙草卵粉等七百六十噸九價額銀六萬四千九百九十圓  
出庫貨物は屑煙草棉花麻袋等五百五十噸價額銀十四萬一千五百  
九十三圓四十錢にして旬末在庫貨物は小麥屑煙草石油葉煙草等  
の主なるものとして合計一千九百四十噸價額銀二十萬六千六百  
三十八圓七十錢なるが之を前年同期に比すれば受寄貨物は百五  
十三噸八を減じ出庫貨物は百二十一噸九を増加したるも旬末在  
庫數は一千六百七十三噸を減少したり而して十一月上旬中に於  
ける受寄貨物は葉煙草屑煙草卵粉等二百一十一噸三價額銀二萬八  
千三十圓出庫貨物は葉煙草屑煙草小麥等五百八噸一價額銀五萬  
九千二百十三圓にして旬末在庫貨物は屑煙草石油小麥等主なる

## 會社商店彙報(十一月)

### ◎現物市場計畫

山田三平、石井久次、田邊郁太郎、吉澤干城、伊藤榮  
證、松崎翠の諸氏主唱者となり當地の主なる人々百餘  
名の賛成を得て青島證券信託株式會社資本金三百萬圓  
の設立計畫中にあるが其目的は株券現物賣買市場の經  
營にあり

### ◎冷蔵貿易進捗

倉脇船木氏等の主唱に係る青島冷蔵貿易株式會社(資  
本金三十萬圓)の創立事務は其後順調に進捗し竹田津  
三平、牧野松藏兩氏も發起人として新たに名を列ぬる  
と共に賛成人夥ながらす總株式六千株に既に引受済ま  
なれるも三百株乃至五百株を一般募集に附する事に決  
定したる由なれば多分十五日頃發表を見る可し而して  
同社の目的は牛肉貿易を營むに在て現在の大連製氷會  
社支店の冷蔵庫に就航中の冷蔵船第五丸を利用する事

ものにして一千六百四十三噸二價額銀十七萬五千四百五十五圓  
七十錢なるが之を前年同期に比較すれば受寄貨物は二百四十九  
噸四を減少し出庫貨物は五十七噸三を増加し旬末在庫貨物は一  
千九百七十九噸七を減退せり中旬の受寄貨物は葉煙草屑煙草卵  
粉等六百五十八噸七價額銀六萬一千四百二十八圓にして出庫貨  
物は石油屑煙草麻袋等六百二十二噸一價額銀六萬三千五百七十  
圓七十錢にして旬末在庫貨物は葉煙草屑煙草小麥等主なるもの  
にして一千六百七十九噸八價額銀十七萬三千三百十三圓とす之  
を前年同期に比較すれば受寄貨物は三十七噸五出庫貨物は三百  
六十九噸五旬末在庫貨物は一千六百四十八噸一何れも減退せり

となり居れるが冷蔵庫は邦人經營の唯一のものとして  
定評あり且又第五丸は元トロール船たりし關係上航行  
力は二千噸級の者と雁行し得る實例あれば貽れる問題  
は下の關東京間の輸送のみなるも鐵道院は目下新式冷  
藏車の新造中にて近く竣工の筈なるに依り之に依て夏  
季と雖も満足に輸送し得可し尙發起人中には大規模説  
主張者ありたるも從來の實驗に徴し先三十萬圓資本を  
以て開業漸を逐て擴張の筈なりと云ふ

### ◎冷蔵貿易公募

青島冷蔵株式會社は愈々株式の一部を公募に附する事  
となれるが募集株數は總株式六千株の内五百株なりと

### ◎冷蔵貿易の拂込

過般株式の一部公募を行ひたる青島冷蔵貿易會社にて  
は十二月三日より八日に亘り第一回拂込金を徴取する  
由

### ◎工材會社計畫

建築材料商村井悅次郎氏を始め鈴木塚田高尾氏等主唱  
者となり一流建築業者を網羅せる同好會と提携資本金

二十萬圓を以て青島工材株式會社の設立を計畫會社の  
目的は同業の統一に依て一面同業間の競争を避くるこ  
事に有利に材料を仕入れんとするにあり會社成立の上  
は一層業務擴張の筈なるが株式は發起人賛成人にて引  
受済される由なれば許可あり次第成立を見る可く役員  
の人選も既に内定し居れりと云ふ

### ◎日華製軸變更か

大山格司吉田廣元氏等經營の日華製軸公司是軸木の販  
路困難なる所より事業開始を躊躇し目的變更の計畫中  
にあり或は軸木と機寸の兼營となすべく傳へられたる  
も最近製鐵に決定せるものの如し

### ◎日支食料著手

山東牛の内地輸入を主なる目的とする日支食料會社は  
過般東京に於て成立取締役社長に鈴木茂兵衛取締役渡  
邊勝三郎同賀田金三郎同若尾璋八監查役佐藤政五郎同  
原眞一同宮崎敬介諸氏當選尙室田義文氏を相談役に推  
せるが最近同社營業課長狩野作次郎氏は會計課長中井  
菊次郎氏と共に來青各方面を調査せり

## ◎片倉組支店設置

日本に於ける製糸王と稱さる、信州片倉組にては豫ての計畫に従ひ當地に支店を設置する事となり今同民政署に對して許可の出願をなしたりと

## ◎長瀬再製油工場

春來工場地に於て新築中の長瀬洋行再製油工場は最近愈々竣工を告げたるに依り同工場にて新築落成祝を兼ね市内伏波町同洋行開店披露の宴を張れり

## ◎青島燐寸分工場

青島燐寸會社にては濟南に分工場を設置する事となり同地大馬路泰豐公司所有地約六千坪を買収したり

## ◎青島薪炭の進捗

青島薪炭株式會社は過日來株式募集中の處賛成人豫想外に多數なる爲め公募を行はず總株數六千株に對し希望數(發起人賛成人)殆ど八千株に達したるを超過數だけ切り下げ結局發起人三千株賛成人に三千株を割當てたる由にて第一回拂込は十二月七日迄に青島銀行に於て取扱ふべしと

## ◎青島商事拂込期

今回金五十萬圓に増資するに共に其組織を株式會社に變更したる青島商事會社は一千株公募に對する募入を終りたるに依り十一月廿五日より來月五日に亘り第一回拂込を行ふ由

## ◎青島信託組織變更

久しく合資組織の下に營業を繼續し來りたる青島信託會社は其組織を株式會社に變更したる上資本金を百萬圓に増加の計畫は先づ豫定通り進捗し株式も發起人賛成人にて引受済なる可き模様なるに依り月末頃計畫内容發表の上一氣に會社を成立せしむる見込なりと云ふ

## ◎山東物產の計畫

細野氏其他桐材業者主唱の下に山東物產株式會社(資本金五十萬圓)の設立計畫にて株式は全部發起人賛成人に於て引受済となりたれば兩三日中に創立總會を開催すべく會社の目的は一桐材及一般物產の賣買二委託賣買等なり

## ◎製膠會社計畫

大山格司氏外數名主唱者となり資本金三十萬圓を以て製膠會社設立の計畫を立て創立事務稍進捗せる模様なるが麥酒工場にても常に空罐の不足に苦みつゝあり昨年一度製膠計畫を立てたるも終に實行を見るに至らずして止みたれば製品増加に伴ひ一層空罐の蒐集に苦心を要す可くイルチス鐵泉所にて同一困難を嘗めつゝありと云へば相當の業績は期待し得べきが如しと

## ◎證券信託許可

市野常二郎氏外十數名の發起に係る山東證券信託株式會社(資本金百萬圓)は去る五日民政署に對して設立許可の出願を爲したるが愈廿一日附を以て假許可の指定ありたるに依り市野氏は過日の共同丸にて渡連大連奉天方面の發起者と協議の上會社創立の準備を整へ歸青の筈にて無論年内には成立を見る可く思はる尙同社の目的は(一)有價證券の擔保貸付(二)有價證券賣買仲立(三)株式の應募引受(四)不動産の賣買仲立(五)之に關聯する附帶事業並に信託業等にして發起人氏名左の如し

## ◎相互建築増資

市野常二郎、井出三次、西村義郎、西川博、高石清彦、内山勝美、山下清三郎、手塚安彦、峰八十一、池田桑作、山口榮太郎、齊藤太郎、森谷重八、牧野松藏、阪口新圓、須賀正俊  
青島相互建築會社は開業以來僅かに四五ヶ月に過ぎる

も同社の目的とする月賦建築は久しく一般の渴望し居れる事とて意外に人氣を喚起し既に五千圓會三千圓會八千圓會等三種の成立を見年内に尙五千圓會組織の客にて業況頗る良好なるを會社の立場も有利なる所より當地既設會中同社の株式は最高値を呼び居れるが過般役員會にて此機會に乘じ百萬圓増資を決定する事に決定十一月廿一日市民會に於て臨時總會招集の上右増資案を附議せり同社資本金は目下廿萬圓四分の一拂込なるに依り別個に八十萬圓の會社を組織し然る上合併を行ひ斯て百萬圓の會社となす由

## ◎畜產貿易設立

内地の食料調節目的の下に山東牛の輸入が近來各方面に計畫せられ稍大規模の會社も二三現出するに至れり而して此際生牛貿易を外人の經營のみに委し土着實業家は只拱手傍觀するは甚だ不得策なりとの意見當地有力者間に起りたる結果青島實業團を中心とする一大畜產貿易會社を設立する事となり過日三月月溫泉に於て相談會を開きたるが出席者は杉山、倉脇、山口、山下、井手、乾、三野、原田、船木、足立、長谷川及び支那側より乾順棧、德順棧等の諸氏にて席上大體設立方針を決定其創立事務所を商業貯蓄會内に置き倉脇、船木、山下三氏創立事務を擔當する事となり

## ◎紡績續々著手

曩に一度傳へられたるも立消となりたる我日本の綿糸布輸出制限愈實現を見るに至れる結果支那に於ける紡績業は益々有利となり而して青島に新たに工場を設置す可く計畫を立てつつある大日本、日清、豐田、山本四者の内目下具體的に進行し居れるは大日本紡績のみにて此他は數地一部の齟齬其他の事情より着手は前途遠なる可く噂せられたるも日清、豐田は明春を待て工事に着手する事に決定したりと

## ◎山東商事進捗

青島商事信託の組織變更計畫は意外に進捗し再昨日發起人會を開きて創立事務の打合せをなしたる結果村井八百吉氏を創立委員長に推し資本金は金百萬圓となす事及び稱號を山東商事信託株式會社となす件を決定したるが發起人の顔觸は山田、田邊、空閑、松崎、高木、村井、宮本、中本、吉田、渡邊、和氣、八島、阿部、磯野の諸氏外數名に上り總株式二百株は發起人賛成人に於て優に引受済なるべきも多分一部は公募に附する事となるべし

## ◎山東商事方針

十一月廿四日を以て第一回株金の拂込を完了したる山東商事信託株式會社は三十日午後一時市民會に於て創立總會を開き會社の成立を告る答なるが其創立計畫は立僅々一箇月餘にて總株式二萬株は發起人賛成人に於て全部引受済となりたる事及び將來會社の經營に當る可き専務取締役として某氏を拉致したる事は發起人特に委員長の勞を多とすべし而して同社は最も堅實なる方針の下に活動を企畫する者なれば拂込の如きも一切約手拂込を許さず隨て第一回拂込に依て廿五萬圓の資金を得たる譯なるも單に之のみにては十分の活動を許さざるを以て内地某方面より三十萬圓の融通を仰ぐ筈にて既に兩當事者間に内約ありと云へば會社成立の曉は容易に交渉成立す可く思はるゝが同社は事業の經營に於ても一新境地を開く可く苦心しつゝあり定款の目的即ち

一、商品及不動産の賣買並に仲介二、有價證券の賣買並に仲介三、商品の委託賣買四、商品及不動産其他確實なる物件擔保貸付並に一般金融五、貸貸を目的とする家屋の建設並に貸貸借管理五、株式及社債の募集引受六、一般信託行爲七、以上掲記せるもの

## 、外一般行爲

に隨ひ業務を株式部商事部信託部の三部に分ち第二に商事部に第一第三第四の商品賣買仲介擔保貸付を商事部に其他を信託部に夫れく附屬せしめて躍進すべく外に新計畫も尠ならず云へば其前途曠日に値ひすべし

## ◎膠州灣曳船運輸

鹽川鍊吉板井辰藏兩氏發起の下に本年七月中膠州灣内に於る鹽、雜貨品、石灰、煉瓦、石材等を運輸する目的の下に青島運輸公司を設立其後着々業務の進捗を圖りつゝありし處今回該運輸公司を株式組織に變更する事となり之が發起人會を大辰樓に於て開きたるが第一期計畫にありては輸送力一千五百噸とし尙一株五十圓資本金五十萬圓とし發起人賛成人にて全部之を持つ事となり本社を大連に青島を支店に本月中には登記の手續を了すべし

## ◎膠州灣曳船公募

曩に鹽川鍊吉板井辰藏兩氏合資にて設立を見たる運輸公司は今同其資本金を五十萬圓に増加する共其組織を株式會社に變更する事となるが總株式一萬株の内九千株は發起人賛成人に於て引受け残り一千株は一般募集を行ふ由

## ◎製材所完成期

金十萬餘圓を投じて擴張中の和田製材所の工事は大體豫定通り進捗を見増設す可き機械鋸三臺を初めボイラ其他も既に到着したれば建築の竣成を待て据付に着手す可く大煙突も茲數日中に完了の由なれば遅くとも來月中旬迄には全部の完成を告る筈なれば從來の製材は勿論大規模に製國を行ふ事となるべし

## ◎東亞煙草活躍

沿線の葉煙草買付は銀高の爲め甚大の打撃を受けつゝ、

あり某公司の如き資金の調達不能より終に買付を中止するに至れるが獨り東亞煙草の姉妹會社たる東洋葉煙草は最先に買付に着手せるを妥爲官を利用せるに依り最も有利なる立場にあり既に營口工場に輸送せるもの、

みにても相當の數量に達せり而して同社本年の買付豫算は約銀百萬圓なり尙東亞煙草が新煙コンブス製造の爲め輸入せる米葉は金三百萬圓に上れる由にて之に依て同會社今後の意氣込は略は察し得べきが如し

## ◎日華製軸兼業

青島に於ける燐寸軸木製造業に現在在は勿論將來に於ても發展の望渺なきに反し燐寸業は益々有望となり青島の三同業工場を初め濟南の振業公司是連續事業の擴張を行ひ、あるも尙旺盛なる需要を充す能はず排日貨の緩和に伴ひ阪神燐寸の輸入増加の傾向あり本月中旬に於ても約六百六十噸燐寸噸の輸入ありたるに顧み日華製軸公司是最近燐寸兼業の計畫を樹て一兩日中民政署に對して其許可を仰ぐ筈にて許可の指令あり次第機械其他の準備に着手す可く工場は現在の者を一部改造の上使用すべしと云ふ

## ◎山東綿紡計畫

我日本の綿糸輸出制限と共に支那に於ける紡織業は益々有望なれるが當地に於て昨年來製綿並に製糸業を營める三隆綿行は此機會に於て組織を金五十萬圓の株式會社に變更する事となり目下竹田津三平氏の手にて創立準備を整へつゝあり而して山東綿紡にては紡績工場に排出さる、紡績落綿及び古綿に獨特の化學的作用を以て纖維光澤と共に天然原綿の如く漂白還元して主に緯糸用として太糸六番より十二番手迄を精紡し進んで綿毛布防寒材料を製造し蒲團綿小細綿其他日本朝鮮支那同の各種製綿をなさんとするものにて全く廢物利用なれば事業の利潤多きは殆ど疑を容れざるが既記



原料は佐々木國藏氏の援助の下に内外綿會社四方工場に産出する落綿を一手に引受の特約あり然かも其數量年額六十五萬斤(來年は百廿萬斤)に達する由なれば之に支那古綿を加へ使用せんか原料の安價にして豊富なるに更に製品の販路無限なれば事業の前途十分樂觀して差支なかる可し

### ◎東和油榨油成績

工場地東和油房にては愈々先日より榨油を開始せるが花生實の作柄不良の爲め榨油成績は前年に比し約一パーセント半の不成績なりと尙同油房は從來縱覽謝絶を標榜しつゝあるも之を實行せざりしが本年は新設備を施したる關係其他の事情に依り絶對に拒絶の由なり

### ◎土地會社設立

山田、田邊、峰村、石井、吉澤、松崎、空閑、鈴木(友)氏等の主唱に係る資本金五百萬圓の青島土地建物會社は曩に假營業許可を得其創立事務も順調に進捗しつゝあるも急速會社を成立せしむる必要ある所より株式は全部發起人に於て引受けの上先會社を成立せしめ然る後希望者に株式の譲渡を爲すべしと云ふ

### ◎東魯地賣停止

東魯燐燐會社にては原料工賃の騰貴に依り兩三日前より賣價を噸に付一圓即ち銀四十一圓に引上たるも尙旺盛なる需要を充し能はざるを以て急に機械の増設に着手すると共に從來製品は濟南方面に地賣は略半々なりしものを一時地賣を停止し全部濟南に仕向ける筈にて遠からず實行の運に至るべしと

### ◎東魯の繼承完了

從來村井八百吉氏個人經營に屬せし東管火柴公司是曩に百萬圓の株式會社に組織變更と共に其權利義務は一切會社に移され引繼は遲延し居たるが今回監査役笛吹正直氏神戶より來青監査の上引繼を完了したりと

### ◎イルチス 鑛泉組織變更

イルチス鑛泉所は過般製品の賣出と同時に從來竹下又一氏個人の經營なりしものを金三十萬圓の合資組織に變更したるが更に近く株式會社に改むる筈にて目下其準備中にあり多分資本金は百萬圓となる可しと而し

て現在出資者の顔觸より見て其組織變更は資金關係に依るものに非ざる事を知り得べく期する所は販賣店並に需要者を株主に誘致する事に依て販路を開拓せんとする販賣政策にあるものゝ如し

### ◎イルチス 鑛泉販路

曩に大連及び露領方面行きて多數の註文を受け初輸出をなしたるイルチス鑛泉製品は今回南洋蘭領ボーオン、ニローツブ商會よりスラバヤ、セモラング、チエリボン、メダン、パダビヤの各港行きて多數の註文に接し愈々過日薩摩丸積として神戸經由にて輸出する由なるが是より先即ち買収の當時より特約希望の交渉を受け居りし天津パイジス商會本店及び上海著名の洋酒英商カーナークエルチ商會に對し先日來社員出張種々商議を重ね居たるが品質の卓越は勿論上海方面に於てはテーパー、ウオーター使用のものとして他品と比較して打算上此イルチススタンサンのも尤も有利なるに歸着の結果愈々兩商會共具體的特約をなし歸來輸出製品に忙殺され居れり

## 鐵道院告示

鐵道院告示第百十九號

大正九年一月一日ヨリ院線ト山東鐵道線トノ間ニ日本郵船株式會社、大阪商船株式會社及原田汽船株式會社ノ青島航路ヲ介シテ左ノ各項ニ依リ旅客及手荷物ノ聯絡運輸ヲ開始ス

大正八年十二月二日

鐵道院總裁

床次竹二郎

第一條 旅客及手荷物ノ聯絡運送ヲ取扱フヘキ驛ハ左ノ通トス

院線 東京、橫濱、名古屋、京都、大阪、三ノ宮、神戸、

長崎

山鐵線 膠洲、高密、坊子、濰縣、青洲、張店、周村、濟南

淄川、博山

第二條 旅客及手荷物ノ運賃ハ別表ニ依ル

第三條 四歲以上十二歲未滿ノ小兒ニ對スル運賃ハ大人ノ半額

トス

四歲未滿ノ小兒ニ對シテハ聯絡乘車船券ヲ發賣セス

第四條 聯絡乘車船券ノ通用期間ハ發賣ノ日共三十トス

第五條 交通閉塞ノ場合、汽車汽船何レカ延着ノ爲乗船又ハ乗車シ能ハサル場合及船客滿員ノ爲乗車接續地ニ於テ乗船スル能ハサル場合ニ於テハ其ノ停滯日數ニ應シ通用期間ヲ延長スルコトアルヘシ此ノ場合ニ於テハ旅客ハ乗車船券面ニ其ノ停滯シタル地ノ驛長又ハ汽船會社ノ支店長若クハ代理店主任ノ證明ヲ受ケヘシ

第六條 聯絡乘車船券ノ種類及鐵道ト汽船トノ接續等級ハ左ノ如シ

- 一等乗車船券 (黃色) 鐵道、汽船共一等
- 二等乗車船券 (綠色) 鐵道、汽船共二等
- 三等乗車船券 (褐色) 鐵道、汽船共三等

第七條 鐵道及汽船ハ旅客一人ニ付左ノ重量以內ノ手荷物ヲ無賃ニテ運送ス但シ小兒運賃ヲ支拂ヒタルモノニ對シテハ其ノ半量トス

- | 鐵道 |       | 汽船    |  |
|----|-------|-------|--|
| 一等 | 百六十封度 | 二百封度  |  |
| 二等 | 百二十封度 | 百六十封度 |  |
| 三等 | 八十封度  | 八十封度  |  |

第八條 託送手荷物ノ全部又ハ一部ノ滅失及毀損ニ對シテハ損害ヲ惹起シタル鐵道及汽船ニ於テ其ノ賠償ノ責ニ任ス此ノ場合ニ於テ責任鐵道又ハ汽船ヲ確知スルコト能ハサルトキハ其ノ滅失又ハ毀損ニ對シ明カニ責任ナキコトヲ證明シ得タル鐵道及汽船ヲ除キ他ノ關係鐵道及汽船ニ於テ連帶責任ヲ負フモノトス

第九條 途中ニ於ケル手荷物ノ通關手續ハ旅客自ラ之ヲ爲スモ

ノトス

第十條 本聯絡乘車船券所持ノ旅客カ途中旅行ヲ中止シ乗車船券ノ有効期間內ニ運賃ノ拂戻ヲ請求シタルトキハ其ノ支拂ヒタル運賃ト使用シタル券片ノ全區間ニ對スル運賃トノ差額ヲ拂戻スモノトス

第十一條 前條ノ運賃ノ拂戻ヲ請求セムトスル者ハ旅行ヲ中止シタル地ニ於テ乗車船券面ニ鐵道又ハ汽船ノ證明ヲ受ケ乗車船券ヲ發賣シタル鐵道ニ之ヲ爲スモノトス

第十二條 前各條ニ定メナキ事項ニ關シテハ各鐵道及汽船ニ行ハル、法令ニ依ル

(別表)

旅客運賃表

三ノ宮——青島經由

| 區間 | 哩程  | 單位 | 運賃   |      |     |
|----|-----|----|------|------|-----|
|    |     |    | 一等   | 二等   | 三等  |
| 東京 |     | 圓  |      |      |     |
| 膠州 | 二四二 |    | 六六六  | 四三五  | 三三七 |
| 高密 | 二六八 |    | 七二六  | 四九五  | 三六二 |
| 坊子 | 二八五 |    | 七八六  | 五〇五  | 三九四 |
| 濰縣 | 三三三 |    | 九〇六  | 五六五  | 四四二 |
| 青州 | 三六〇 |    | 九六六  | 六二五  | 四七二 |
| 張店 | 三九〇 |    | 一〇二六 | 六八五  | 五〇二 |
| 周村 | 四一七 |    | 一〇八六 | 七四五  | 五三二 |
| 濟南 | 四四三 |    | 一一四六 | 八〇五  | 五八二 |
| 淄川 | 四七〇 |    | 一二〇六 | 八六五  | 六三二 |
| 博山 | 四九六 |    | 一二六六 | 九二五  | 六八二 |
| 膠州 | 五二四 |    | 一三二六 | 九八五  | 七三二 |
| 高密 | 五五〇 |    | 一三八六 | 一〇四五 | 七八二 |
| 坊子 | 五七六 |    | 一四四六 | 一一〇五 | 八三二 |
| 濰縣 | 六〇三 |    | 一五〇六 | 一一六五 | 八八二 |

[illegible]



[illegible][illegible]

|     |   |      |    |   |      |
|-----|---|------|----|---|------|
| 京都  | 同 | 〇、三〇 | 坊子 | 同 | 〇、一六 |
| 大阪  | 同 | 〇、三〇 | 濰縣 | 同 | 〇、一六 |
| 三ノ宮 | 同 | 〇、三〇 | 青州 | 同 | 〇、二二 |
| 神戸  | 同 | 〇、三〇 | 張店 | 同 | 〇、二二 |
| 長崎  | 同 | 〇、二二 | 周村 | 同 | 〇、二二 |
| 三ノ宮 | 同 | 〇、三〇 | 濟南 | 同 | 〇、二二 |
| 門司  | 同 | 〇、三〇 | 淄川 | 同 | 〇、二二 |
| 膠州  | 同 | 〇、一六 | 博山 | 同 | 〇、二二 |
| 高密  | 同 | 〇、一六 |    |   |      |

## 取引希望

●濠州、シドニーより  
あり(英國副領事館移牒)

山東重要物産の取引希望に付左記通報

The British Vice-Consul at Tsingtao has recived an enquiry from Messrs Marshall & Company, Merchante and Exporters, Bull's Chambers, 14 Moore Street, Sydney, New South Wales, asking to be put in with touch a reliable firm handling Straw Braid, Shantung Silk, and any other lines suited to the Australian market.

Any firm desiring to negotiate business with Messrs. Marshall and Company is requested to communicate direct with the firm in Australia.

With the compliments of the British Vice-Consul.

Tsingtao.

Dec. 4th, 1919.

## 倫敦銀塊相場

(大正八年十一月)

|    |         |     |         |      |         |
|----|---------|-----|---------|------|---------|
| 一日 | 六十六片二分一 | 十一日 | 六十八片八分七 | 二十一日 | 七十一片四分一 |
| 二日 | 日曜      | 十二日 | 同       | 二十二日 | 七十三片二分一 |
| 三日 | 六十五片二分一 | 十三日 | 同       | 二十三日 | 日曜      |
| 四日 | 六十六片    | 十四日 | 六十九片    | 二十四日 | 七十四片    |
| 五日 | 六十七片    | 十五日 | 同       | 二十五日 | 七十五片二分一 |
| 六日 | 六十六片四分三 | 十六日 | 日曜      | 二十六日 | 七十六片    |
| 七日 | 同       | 十七日 | 六十九片    | 二十七日 | 七十五片八分三 |
| 八日 | 同       | 十八日 | 同       | 二十八日 | 七十四片    |
| 九日 | 日曜      | 十九日 | 同       | 二十九日 | 七十二片八分五 |
| 十日 | 六十七片    | 二十日 | 七十片二分一  | 三十日  | 日曜      |

## 寄贈書類目録

(大正八年十二到着ノ分)

|    |          |           |
|----|----------|-----------|
| 〇月 | 報 第二七六號  | 橫濱商業會議所   |
| 〇月 | 報 第三二五號  | 大日本紡績聯合會  |
| 〇月 | 報 第一一四號  | 仁川商業會議所   |
| 〇月 | 報 第一〇一號  | 福井商業會議所   |
| 〇月 | 報 第一八五號  | 宇都宮商業會議所  |
| 〇月 | 報 第一一五號  | 濟南實業協會    |
| 〇月 | 報 第七七號   | 門司商工會     |
| 〇月 | 報 第三九號   | 熊本商業會議所   |
| 〇月 | 報 第一五〇號  | 名古屋商業會議所  |
| 〇月 | 報 第一一三號  | 營口實業會     |
| 〇週 | 報 自第一一五號 | 天津日本商業會議所 |
| 〇週 | 報 自第一一五號 | 上海日本商業會議所 |

|           |                  |           |
|-----------|------------------|-----------|
| ○日本綿花週報   | 自第一一七八號          | 日本綿花週報社   |
| ○滿蒙實業彙報   | 第五三二號            | 大連商業會議所   |
| ○山東公論     | 第六一號             | 山東公論社     |
| ○岡山商工彙報   | 第一三九號            | 岡山商工彙報社   |
| ○保險銀行時報   | 自第九五四號<br>第七卷第一號 | 保險銀行時報社   |
| ○大        | 陸                | 大         |
| ○所        | 第一六三號            | 函館商業會議所   |
| ○通商公報     | 自第六六八號<br>至第六七五號 | 外務省通商局    |
| ○實業週報     | 自第二六三號<br>至第二六六號 | 漢口實業協會    |
| ○青島ニ於ケル物價 | 九月三十日            | 守備軍民政部    |
| ○岐阜商報     | 第六九八號            | 岐阜商業會議所   |
| ○平壤商工人名錄  | 第三五一號            | 平壤商業會議所   |
| ○上        | 海                | 上海春申社     |
| ○遼東時報     | 第一一號             | 遼東時報社     |
| ○鐵工時報     | 第二一號             | 鐵工時報社     |
| ○會        | 第四九〇號            | 遼陽實業會     |
| ○會        | 第五〇九號            | 太田實業協會    |
| ○綿絲紡績事情   | 第三三號             | 大日本紡績聯合會  |
| ○內外商工時報   | 第一一號             | 農商務省商品陳列館 |
| ○大        | 亞                | 大亞義會本部    |
| ○濟南經濟報    | 第一一號             | 濟南經濟報社    |
| ○經濟資料     | 第一一號             | 南滿州鐵道株式會社 |
| ○東洋殖民新聞   | 第四七號             | 東洋殖民新聞社   |
| ○青島商報     | 第一〇號             | 青島商報社     |
| ○朝鮮經濟雜誌   | 第四六號             | 京城商業會議所   |
| ○上海貿易統計月表 | 大正八年二月中          | 上海商業會議所   |

|         |          |          |
|---------|----------|----------|
| ○貿易通    | 報第一四九號   | 大阪商業會議所  |
| ○工業之大日本 | 報第一一號    | 工業之大日本社  |
| ○時      | 報第九號     | 神戶商業會議所  |
| ○山東經濟時報 | 報第九號     | 山東經濟時報社  |
| ○青島貿易統計 | 大正八年九月分  | 青島守備軍司令部 |
| ○年      | 報大正七年下半年 | 長崎商業會議所  |
| ○年      | 報大正七年    | 函館商業會議所  |





# 青島屠獸場屠殺數 (十一月中)

| 日      | 次    | 牛      | 犏  | 豚     | 羊     | 山 羊 | 計      |
|--------|------|--------|----|-------|-------|-----|--------|
| 一      | 日    | 240    | 2  | 40    | 4     | —   | 286    |
| 三      | 日    | 211    | —  | 33    | 1     | —   | 245    |
| 四      | 日    | 152    | 1  | 27    | —     | —   | 180    |
| 五      | 日    | 138    | —  | 26    | 4     | —   | 168    |
| 六      | 日    | 335    | —  | 50    | 1     | —   | 396    |
| 八      | 日    | 284    | 2  | 39    | 2     | —   | 327    |
| 十      | 日    | 574    | —  | 29    | 2     | —   | 605    |
| 十一     | 一 日  | 21     | —  | 25    | 1     | —   | 47     |
| 十二     | 二 日  | 252    | 1  | 22    | —     | —   | 275    |
| 十三     | 三 日  | 23     | —  | 23    | 3     | —   | 49     |
| 十四     | 四 日  | 464    | 1  | 19    | 1     | —   | 485    |
| 十五     | 五 日  | 185    | 2  | 43    | 1     | —   | 231    |
| 十六     | 六 日  | 561    | —  | 24    | 1     | —   | 586    |
| 十七     | 七 日  | 81     | —  | 25    | —     | —   | 106    |
| 十八     | 八 日  | 305    | —  | 17    | 3     | —   | 325    |
| 十九     | 九 日  | —      | —  | —     | —     | —   | —      |
| 二十     | 十 日  | 266    | —  | 23    | 1     | —   | 290    |
| 廿一     | 十一 日 | 25     | 1  | 25    | —     | —   | 51     |
| 廿二     | 十二 日 | 449    | 1  | 44    | 4     | —   | 498    |
| 廿三     | 十三 日 | 448    | 1  | 24    | 1     | —   | 474    |
| 廿四     | 十四 日 | 303    | —  | 30    | —     | —   | 333    |
| 廿五     | 十五 日 | —      | —  | —     | —     | —   | —      |
| 廿六     | 十六 日 | 187    | 1  | 22    | 3     | —   | 213    |
| 廿七     | 十七 日 | 33     | —  | 24    | —     | —   | 57     |
| 廿八     | 十八 日 | 362    | —  | 25    | 52    | —   | 439    |
| 廿九     | 十九 日 | 479    | 1  | 44    | 2     | —   | 526    |
| 三十     | 二十 日 | —      | —  | —     | —     | —   | —      |
| 合 計    |      | 6,378  | 14 | 703   | 87    | —   | 7,182  |
| 一月以降累計 |      | 40,361 | 87 | 9,127 | 1,211 | 13  | 50,799 |

入 港 (上 陸 ノ 部)

| 國     | 籍 | 男女別 | 大連    | 大神<br>阪戸 | 門其<br>ノ司他 | 朝鮮 | 上海  | 芝罘  | 浦沙  | バン<br>グー | ウア<br>イリ | ツム<br>ド | 石臼<br>所 | 海州    | 山東<br>省 | 江蘇<br>省 | 福建<br>省 | 關東<br>州 | 計     |
|-------|---|-----|-------|----------|-----------|----|-----|-----|-----|----------|----------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 日 本   | 人 | 男   | 280   | 218      | 484       | 28 | 123 | 1   | —   | —        | —        | —       | 6       | —     | —       | —       | —       | —       | 1,140 |
|       |   | 女   | 65    | 126      | 287       | 15 | 3   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 496   |
| 支 那   | 人 | "   | 3,390 | 15       | 8         | 37 | 96  | 392 | 324 | 3,248    | 3,522    | 234     | 83      | 1,364 | 753     | 289     | 645     | 14,400  |       |
|       |   | "   | 342   | —        | —         | 1  | 17  | 32  | —   | —        | —        | 22      | 6       | 428   | 203     | 88      | 243     | 1,382   |       |
| 英 國   | 人 | "   | 7     | 5        | —         | —  | 2   | —   | —   | 11       | 14       | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 39    |
|       |   | "   | 3     | —        | —         | —  | 1   | —   | —   | 5        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 9     |
| 米 國   | 人 | "   | 1     | 3        | —         | —  | 1   | —   | —   | 4        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 9     |
|       |   | "   | —     | —        | —         | —  | —   | —   | —   | 3        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 3     |
| 露 國   | 人 | "   | 1     | —        | —         | —  | 4   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 5     |
|       |   | "   | 1     | —        | —         | —  | 1   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 2     |
| 瑞 西   | 人 | "   | —     | —        | —         | —  | 1   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 1     |
|       |   | "   | —     | —        | —         | —  | 2   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 2     |
| 伊 太 利 | 人 | "   | 2     | —        | —         | —  | —   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 2     |
|       |   | "   | —     | —        | —         | —  | —   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | —     |
| 葡 萄 牙 | 人 | "   | —     | —        | —         | —  | 2   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 2     |
|       |   | "   | —     | —        | —         | —  | 2   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 2     |
| 希 臘   | 人 | "   | —     | 1        | —         | —  | —   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | 1     |
|       |   | "   | —     | —        | —         | —  | —   | —   | —   | —        | —        | —       | —       | —     | —       | —       | —       | —       | —     |
| 合 計   | 計 | 男   | 3,681 | 242      | 492       | 65 | 229 | 393 | 324 | 3,263    | 3,536    | 234     | 89      | 1,364 | 753     | 289     | 645     | 15,599  |       |
|       |   | 女   | 411   | 126      | 287       | 16 | 26  | 32  | —   | 8        | —        | 22      | 6       | 428   | 203     | 88      | 243     | 1,896   |       |
|       |   | 計   | 4,092 | 368      | 779       | 81 | 255 | 425 | 324 | 3,271    | 3,536    | 256     | 95      | 1,792 | 956     | 377     | 888     | 17,495  |       |

青島大港兩驛乘降客人員 (十月中)

| 驛 別    | 一 等 車 |       | 二 等 車 |       | 三 等 車   |         | 計       |         |
|--------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|---------|---------|
|        | 乘     | 降     | 乘     | 降     | 乘       | 降       | 乘       | 降       |
| 青 島 驛  | 183   | 158   | 530   | 731   | 18,388  | 30,334  | 19,101  | 31,223  |
| 大 港 驛  | 26    | 6     | 359   | 40    | 15,978  | 725     | 16,363  | 771     |
| 合 計    | 209   | 164   | 889   | 771   | 34,366  | 31,059  | 35,464  | 31,994  |
| 一月以降累計 | 1,845 | 1,665 | 8,340 | 8,072 | 281,620 | 281,576 | 291,805 | 291,313 |

## 青島港出入船舶旅客(十月中)

●印ハ帆船出入旅客ヲ示ス

## 出 港 ( 乗 船 ノ 部 )

| 國 籍     | 男女別 | 大連    | 大神<br>阪戸 | 門其ノ<br>司他 | 朝  | 上   | 天津 | マニラ | 石臼所 | 海州 | 山東省 | 江蘇省 | 福建省 | 關東州 | 計     |
|---------|-----|-------|----------|-----------|----|-----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 日 本 人   | 男   | 209   | 171      | 408       | 12 | 23  | —  | —   | —   | 2  | —   | —   | —   | —   | 825   |
|         | 女   | 58    | 114      | 184       | 7  | 4   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 367   |
| 支 那 人   | "   | 1,862 | 7        | 7         | 34 | 76  | 1  | —   | 205 | 56 | 627 | 236 | 185 | 134 | 3,430 |
|         | "   | 173   | —        | 2         | 6  | 20  | —  | —   | 7   | —  | 129 | 92  | 28  | 43  | 500   |
| 英 國 人   | "   | 2     | 1        | 1         | —  | 10  | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 14    |
|         | "   | 1     | —        | —         | —  | 12  | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 13    |
| 米 國 人   | "   | 1     | —        | —         | —  | 1   | —  | 1   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 3     |
|         | "   | —     | —        | —         | —  | 3   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 3     |
| 露 國 人   | "   | 1     | 1        | —         | —  | 2   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 4     |
|         | "   | 1     | —        | —         | —  | 2   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 3     |
| 佛 國 人   | "   | —     | —        | —         | —  | 1   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 1     |
|         | "   | —     | —        | —         | —  | —   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | —     |
| 和 蘭 人   | "   | —     | —        | —         | —  | 1   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 1     |
|         | "   | —     | —        | —         | —  | 1   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 1     |
| 希 臘 人   | "   | —     | 1        | —         | —  | —   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 1     |
|         | "   | —     | —        | —         | —  | —   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | —     |
| フィリッピン人 | "   | —     | —        | —         | —  | 1   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 1     |
|         | "   | —     | —        | —         | —  | —   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | —     |
| 葡 萄 牙 人 | "   | —     | —        | —         | —  | 2   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 2     |
|         | "   | —     | —        | —         | —  | 2   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 2     |
| ホーランド人  | "   | —     | —        | —         | —  | 2   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | 2     |
|         | "   | —     | —        | —         | —  | —   | —  | —   | —   | —  | —   | —   | —   | —   | —     |
| 合 計     | "   | 2,075 | 181      | 416       | 49 | 119 | 1  | 1   | 205 | 58 | 627 | 236 | 185 | 134 | 4,284 |
|         | "   | 233   | 114      | 186       | 13 | 44  | —  | —   | 7   | —  | 129 | 92  | 28  | 43  | 889   |
| 計       | 計   | 2,308 | 295      | 602       | 59 | 163 | 1  | 1   | 212 | 58 | 756 | 328 | 213 | 177 | 5,173 |



| 仕出地   | 日本船 |        |    | 英國船 |        |    | 米國船 |       |    | 支那船 |     |    | 計   |    |        |
|-------|-----|--------|----|-----|--------|----|-----|-------|----|-----|-----|----|-----|----|--------|
|       | 隻數  | 登噸     | 簿數 | 隻數  | 登噸     | 簿數 | 隻數  | 登噸    | 簿數 | 隻數  | 登噸  | 簿數 | 隻數  | 登噸 | 簿數     |
| 芝天    | —   | —      | —  | —   | —      | —  | —   | —     | —  | —   | —   | —  | —   | —  | —      |
| 其支那諸港 | 1   | 399    | —  | —   | —      | —  | 1   | 4,333 | —  | —   | —   | —  | 2   | —  | 4,732  |
| 海山    | 25  | 4,483  | —  | —   | —      | —  | 1   | 2,510 | —  | 1   | 816 | —  | 27  | —  | 7,809  |
| 釜山    | —   | —      | —  | —   | —      | —  | —   | —     | —  | —   | —   | —  | —   | —  | —      |
| 仁川    | 6   | 2,759  | —  | —   | —      | —  | —   | —     | —  | —   | —   | —  | 6   | —  | 2,759  |
| 他朝鮮   | 5   | 2,929  | —  | —   | —      | —  | —   | —     | —  | —   | —   | —  | 5   | —  | 2,929  |
| 香港    | 3   | 1,610  | —  | —   | —      | —  | 1   | 1,411 | —  | —   | —   | —  | 4   | —  | 3,021  |
| 尼刺鹽   | —   | —      | —  | —   | —      | —  | —   | —     | —  | —   | —   | —  | —   | —  | —      |
| 浦他外國  | —   | —      | —  | —   | —      | —  | —   | —     | —  | —   | —   | —  | —   | —  | —      |
| 合 計   | 87  | 52,421 | —  | 11  | 31,586 | —  | 3   | 8,254 | —  | 1   | 816 | —  | 102 | —  | 93,077 |

入港汽船揚荷噸數國籍別 (十月中)

| 汽船國籍別 | 日本內地    |         |            | 朝鮮    | 臺灣 | 大連      | 上海      | 芝罘 | 天津 | 其ノ他支那港  | 香港      | 其ノ他外國   | 計        |
|-------|---------|---------|------------|-------|----|---------|---------|----|----|---------|---------|---------|----------|
|       | 大 神     | 阪 戶     | 門 司<br>其ノ他 |       |    |         |         |    |    |         |         |         |          |
| 日本船   | 6,844.0 | 7,813.1 | —          | 194.5 | —  | 1,195.1 | 1,503.7 | —  | —  | 997.7   | 0.1     | —       | 18,548.2 |
| 英國船   | —       | —       | —          | —     | —  | —       | 2,960.6 | —  | —  | 19.1    | 1,003.8 | —       | 3,983.5  |
| 米國船   | —       | —       | —          | —     | —  | —       | 30.2    | —  | —  | —       | —       | 5,257.5 | 5,287.7  |
| 和蘭船   | —       | —       | —          | —     | —  | —       | —       | —  | —  | —       | —       | —       | —        |
| 露國船   | —       | —       | —          | —     | —  | —       | —       | —  | —  | —       | —       | —       | —        |
| 支那船   | —       | —       | —          | —     | —  | —       | —       | —  | —  | —       | —       | —       | —        |
| 合 計   | 6,844.0 | 7,813.1 | —          | 194.5 | —  | 1,195.1 | 4,494.5 | —  | —  | 1,016.8 | 1,003.9 | 5,257.5 | 27,819.4 |

出港汽船積荷噸數國籍別 (十月中)

| 汽船國籍別 | 日本內地    |          |            | 朝鮮 | 臺灣 | 大連      | 上海      | 芝罘   | 天津    | 其ノ他支那港 | 香港  | 浦鹽 | マニラ   | 其ノ他外國 | 計        |
|-------|---------|----------|------------|----|----|---------|---------|------|-------|--------|-----|----|-------|-------|----------|
|       | 大 神     | 阪 戶      | 門 司<br>其ノ他 |    |    |         |         |      |       |        |     |    |       |       |          |
| 日本船   | 5,055.6 | 31,697.8 | 8,414.8    | —  | —  | 2,126.6 | 3,507.9 | 96.7 | 653.2 | 1.6    | —   | —  | —     | —     | 51,554.2 |
| 英國船   | —       | —        | —          | —  | —  | —       | 3,808.7 | —    | —     | 10.9   | 1.6 | —  | —     | —     | 3,821.2  |
| 米國船   | —       | —        | —          | —  | —  | —       | —       | —    | —     | —      | —   | —  | 403.3 | —     | 403.3    |
| 和蘭船   | —       | —        | —          | —  | —  | —       | —       | —    | —     | —      | —   | —  | —     | —     | —        |
| 露國船   | —       | —        | —          | —  | —  | —       | —       | —    | —     | —      | —   | —  | —     | —     | —        |
| 支那船   | —       | —        | —          | —  | —  | —       | —       | —    | —     | —      | —   | —  | —     | —     | —        |
| 合 計   | 5,055.6 | 31,697.8 | 8,414.8    | —  | —  | 2,126.6 | 7,316.6 | 96.7 | 653.2 | 12.5   | 1.6 | —  | 403.3 | —     | 7,778.7  |

| 品 目    | 單位 | 日本內地     | 朝鮮      | 臺灣 | 支那       | 其ノ他外國 | 計        |
|--------|----|----------|---------|----|----------|-------|----------|
| セメント   | 〃  | —        | —       | —  | —        | —     | —        |
| 石油     | 〃  | —        | —       | —  | —        | —     | —        |
| 鐵 礦    | 噸  | 7,056.0  | —       | —  | —        | —     | 7,056.0  |
| 鑛 石    | 〃  | 27.3     | —       | —  | —        | —     | 27.3     |
| 金銀銅貨紙幣 | 〃  | —        | —       | —  | 1.1      | —     | 0.1      |
| 其ノ他    | 〃  | 28.8     | 32.0    | —  | 114.2    | 8.8   | 183.8    |
| 合 計    | 〃  | 36,753.4 | 8,414.8 | —  | 10,205.6 | 404.9 | 55,778.7 |

## 入港汽船仕出地及國籍別 (十月中)

| 仕 出 地   | 日 本 船 |        |    | 英 國 船 |        |    | 米 國 船 |       |    | 支 那 船 |     |    | 計   |        |    |
|---------|-------|--------|----|-------|--------|----|-------|-------|----|-------|-----|----|-----|--------|----|
|         | 隻數    | 登噸     | 簿數 | 隻數    | 登噸     | 簿數 | 隻數    | 登噸    | 簿數 | 隻數    | 登噸  | 簿數 | 隻數  | 登噸     | 簿數 |
| 日 本 內 地 | 33    | 28,595 | —  | 3     | 15,189 | —  | 1     | 1,411 | —  | —     | —   | —  | 37  | 45,195 | —  |
| 大 連     | 10    | 6,546  | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | 10  | 6,546  | —  |
| 上 海     | 9     | 7,537  | —  | 6     | 7,874  | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | 15  | 15,411 | —  |
| 芝 罘     | —     | —      | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | —   | —      | —  |
| 天 津     | —     | —      | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | —   | —      | —  |
| 其ノ他支那諸港 | 22    | 3,034  | —  | —     | —      | —  | —     | —     | 1  | 816   | —   | —  | 23  | 5,850  | —  |
| 臺 灣     | —     | —      | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | —   | —      | —  |
| 釜 山     | 4     | 1,899  | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | 4   | 1,899  | —  |
| 仁 川     | 7     | 4,262  | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | 7   | 4,262  | —  |
| 其 他 朝 鮮 | 1     | 454    | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | 1   | 454    | —  |
| 香 港     | —     | —      | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | —   | —      | —  |
| 麻 呢 刺   | —     | —      | —  | —     | —      | —  | 1     | 2,510 | —  | —     | —   | —  | 1   | 2,510  | —  |
| 浦 鹽     | —     | —      | —  | —     | —      | —  | —     | —     | —  | —     | —   | —  | —   | —      | —  |
| 其ノ他外國   | —     | —      | —  | 1     | 7,172  | —  | 1     | 4,333 | —  | —     | —   | —  | 2   | 11,505 | —  |
| 合 計     | 86    | 52,327 | —  | 10    | 30,235 | —  | 3     | 8,254 | —  | 1     | 816 | —  | 100 | 91,632 | —  |

## 出港汽船仕向地及國籍別 (十月中)

| 仕 向 地   | 日 本 船 |        |    | 英 國 船 |        |    | 米 國 船 |    |    | 支 那 船 |    |    | 計  |        |    |
|---------|-------|--------|----|-------|--------|----|-------|----|----|-------|----|----|----|--------|----|
|         | 隻數    | 登噸     | 簿數 | 隻數    | 登噸     | 簿數 | 隻數    | 登噸 | 簿數 | 隻數    | 登噸 | 簿數 | 隻數 | 登噸     | 簿數 |
| 日 本 內 地 | 31    | 26,426 | —  | —     | —      | —  | —     | —  | —  | —     | —  | —  | 31 | 26,426 | —  |
| 大 連     | 8     | 7,089  | —  | —     | —      | —  | —     | —  | —  | —     | —  | —  | 8  | 7,089  | —  |
| 上 海     | 8     | 6,726  | —  | 11    | 31,586 | —  | —     | —  | —  | —     | —  | —  | 19 | 38,312 | —  |

| 品 目       | 單位 | 日本內地    | 朝鮮   | 臺灣 | 支那      | 其ノ他外國 | 計       |
|-----------|----|---------|------|----|---------|-------|---------|
| 牛 脂       | 噸  | 119.3   | —    | —  | 327.0   | —     | 446.3   |
| 豚 脂       | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 蓖 麻 子 油   | 〃  | 31.5    | —    | —  | —       | —     | 31.5    |
| 其ノ他油類     | 〃  | —       | 0.4  | —  | 0.1     | —     | 0.5     |
| 藥 品       | 〃  | —       | 0.9  | —  | 42.6    | 1.6   | 45.1    |
| 染料及塗料     | 〃  | —       | —    | —  | 0.1     | —     | 0.1     |
| 綿 絲       | 〃  | —       | —    | —  | 1,276.7 | —     | 1,276.7 |
| 絹 絲       | 〃  | 1.4     | —    | —  | —       | —     | 1.4     |
| 絹 屑       | 〃  | 95.7    | —    | —  | —       | —     | 95.7    |
| 麻         | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 棉 花       | 〃  | 279.0   | 50.0 | —  | 2,208.0 | —     | 2,537.0 |
| 繭 (屑ヲ含ム)  | 〃  | 36.7    | —    | —  | 4.1     | —     | 40.8    |
| 綿 布       | 〃  | —       | 0.4  | —  | 335.3   | —     | 335.7   |
| 絹 布       | 〃  | 1.5     | —    | —  | —       | —     | 1.5     |
| 麻 袋       | 〃  | —       | —    | —  | 5.5     | —     | 5.5     |
| 紙 類       | 〃  | 1.4     | —    | —  | 8.1     | —     | 9.5     |
| 石 炭 (淄川)  | 〃  | 8,280.0 | —    | —  | —       | —     | 8,280.0 |
| 石 炭 (博山)  | 〃  | 1,150.1 | —    | —  | 1,733.0 | —     | 2,883.1 |
| 石 炭 (撫順)  | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 石 炭 (日本)  | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 石 炭 (開平)  | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 石 炭 (大崑崙) | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| コ ー ク ス   | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 陶 磁 器     | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 硝子及同製品    | 〃  | —       | —    | —  | 114.3   | —     | 114.3   |
| 鐵 (古鐵ヲ含ム) | 〃  | —       | —    | —  | 17.0    | —     | 17.0    |
| 銅 (真 鎔) 塊 | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 其ノ他金屬     | 〃  | 4.2     | —    | —  | —       | —     | 4.2     |
| 金屬製品      | 〃  | 13.1    | —    | —  | 20.6    | —     | 33.7    |
| 機 械       | 〃  | 0.1     | —    | —  | —       | —     | 0.1     |
| 車 輛       | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |
| 桐 材       | 〃  | 841.2   | 0.6  | —  | 2.6     | —     | 844.4   |
| 其ノ他木材     | 〃  | —       | —    | —  | 1.2     | —     | 1.2     |
| 麥 稈       | 〃  | 267.1   | —    | —  | 426.4   | —     | 693.5   |
| 家 具       | 〃  | 6.6     | —    | —  | 26.0    | —     | 32.6    |
| 豆 粕       | 〃  | 2,117.3 | —    | —  | —       | —     | 2,117.3 |
| 燐 寸       | 〃  | —       | —    | —  | —       | —     | —       |



埠頭船積貨物噸數仕向地別 (十月中)

| 品 目      | 單位 | 日本内地     | 朝鮮      | 臺灣 | 支那      | 其ノ他外國 | 計        |
|----------|----|----------|---------|----|---------|-------|----------|
| 生牛       | 噸  | 65.9     | —       | —  | 30.0    | —     | 95.0     |
| 其ノ他動物    | "  | —        | —       | —  | —       | 0.2   | 0.2      |
| 落花生實     | "  | —        | —       | —  | 4.6     | —     | 4.6      |
| 豆類       | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 小麥       | "  | 492.5    | —       | —  | —       | —     | 492.5    |
| 其ノ他穀類及種子 | "  | 970.4    | —       | —  | 4.4     | —     | 974.8    |
| 麥粉       | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 蔬菜       | "  | —        | 2.4     | —  | 216.5   | —     | 218.9    |
| 果實       | "  | —        | 97.5    | —  | 1,074.3 | —     | 1,171.8  |
| 核子       | "  | —        | —       | —  | 4.9     | —     | 4.9      |
| 白砂糖      | "  | —        | —       | —  | 46.1    | —     | 46.1     |
| 赤砂糖      | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 冰糖       | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 鮮魚       | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 其ノ他海產物   | "  | 11.7     | —       | —  | 0.6     | —     | 12.3     |
| 牛肉       | "  | 113.2    | —       | —  | 10.2    | 357.1 | 480.5    |
| 鹽豚肉      | "  | —        | —       | —  | 100.4   | 2.1   | 102.5    |
| 其ノ他獸肉    | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 豆素       | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 鷄卵       | "  | 113.1    | —       | —  | —       | 33.5  | 146.6    |
| 卵製品      | "  | 21.9     | —       | —  | 80.2    | —     | 102.1    |
| 麥酒       | "  | 0.3      | —       | —  | 300.4   | —     | 300.7    |
| 其ノ他酒類    | "  | —        | 1.4     | —  | 7.6     | —     | 9.0      |
| 鹽        | "  | 14,263.0 | 8,022.4 | —  | —       | —     | 22,285.4 |
| 其ノ他食料品   | "  | 5.2      | 1.0     | —  | 17.6    | 1.6   | 25.4     |
| 卷(刻ミ)煙草  | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 葉煙草      | "  | —        | 202.3   | —  | 1,472.2 | —     | 1,674.5  |
| 獸骨       | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 骨粉       | "  | 64.0     | —       | —  | —       | —     | 64.0     |
| 牛皮       | "  | 274.8    | —       | —  | 6.3     | —     | 281.1    |
| 其ノ他獸皮    | "  | —        | —       | —  | 13.2    | —     | 13.2     |
| 其羊毛      | "  | —        | —       | —  | 69.7    | —     | 69.7     |
| 豚毛       | "  | —        | —       | —  | —       | —     | —        |
| 落花生油     | "  | —        | 2.8     | —  | —       | —     | 2.8      |
| 豆油       | "  | —        | 0.7     | —  | 83.5    | —     | 84.2     |

| 品 目         | 單位 | 日本內地     | 朝鮮    | 臺灣 | 支那      | 其ノ他外國   | 計        |
|-------------|----|----------|-------|----|---------|---------|----------|
| 絹 絲         | 噸  | —        | —     | —  | —       | —       | —        |
| 麻 花         | "  | 0.2      | —     | —  | 84.5    | —       | 84.7     |
| 棉 布         | "  | 17.0     | —     | —  | 33.3    | 2.0     | 57.3     |
| 繡 布         | "  | 205.0    | —     | —  | 181.6   | —       | 386.6    |
| 絹 布         | "  | 1.9      | —     | —  | 0.7     | —       | 2.6      |
| 麻 袋         | "  | 551.6    | —     | —  | 65.6    | —       | 617.2    |
| 洋 物 雜 貨     | "  | 163.0    | 0.1   | —  | 63.9    | —       | 227.0    |
| 日 本 紙       | "  | 56.1     | —     | —  | —       | —       | 56.1     |
| 洋 紙         | "  | 146.9    | —     | —  | 9.8     | 9.7     | 166.4    |
| 支 那 紙       | "  | —        | —     | —  | 442.8   | —       | 442.8    |
| 石 炭 (撫順)    | "  | —        | —     | —  | 150.0   | —       | 150.0    |
| 石 炭 (日本)    | "  | 1,851.0  | —     | —  | —       | —       | 1,851.0  |
| 石 炭 (開平)    | "  | —        | —     | —  | 750.0   | —       | 750.0    |
| セメント        | "  | 546.3    | —     | —  | —       | —       | 546.3    |
| 煉 瓦 及 瓦     | "  | 1.1      | —     | —  | 8.4     | —       | 9.5      |
| 陶 磁 器       | "  | 66.9     | —     | —  | 6.3     | —       | 73.2     |
| 硝子及同製品      | "  | 145.5    | 21.3  | —  | 38.7    | —       | 205.5    |
| 鐵 (古鐵ヲ含ム)   | "  | 338.2    | —     | —  | 46.8    | 228.3   | 613.3    |
| 其ノ他金屬       | "  | 42.2     | —     | —  | 32.8    | 117.1   | 192.1    |
| 金屬製品        | "  | 1,363.3  | —     | —  | 211.3   | 2.7     | 1,577.3  |
| 機 械         | "  | 282.9    | —     | —  | 613.4   | —       | 896.3    |
| 電 氣 用 品     | "  | 114.0    | —     | —  | 21.4    | —       | 135.4    |
| 車 輛         | "  | 71.9     | —     | —  | 9.7     | —       | 81.6     |
| 竹 材         | "  | 24.5     | —     | —  | 17.1    | —       | 41.6     |
| 木 材 (板ヲ含ム)  | "  | 3,948.5  | —     | —  | 87.1    | —       | 4,035.6  |
| 機 寸 材 料     | "  | 884.6    | —     | —  | —       | —       | 884.6    |
| 木 炭         | "  | 315.1    | 25.0  | —  | 166.4   | —       | 506.5    |
| 筵 類         | "  | 140.7    | —     | —  | 0.1     | 40.1    | 180.9    |
| 家 具         | "  | 38.0     | 3.3   | —  | 20.7    | 3.0     | 65.0     |
| 豆 粕         | "  | —        | —     | —  | —       | —       | —        |
| 阿 片         | "  | —        | —     | —  | —       | —       | —        |
| 石 油 空 罐     | "  | 31.2     | —     | —  | 87.5    | —       | 118.7    |
| 麥 稈 眞 田     | "  | 1,395.6  | —     | —  | 26.8    | —       | 1,422.4  |
| 金 銀 銅 貨 紙 幣 | "  | —        | —     | —  | 1.4     | —       | 1.4      |
| 其ノ他         | "  | 621.1    | 0.4   | —  | 222.0   | 38.3    | 881.8    |
| 計           | "  | 14,657.1 | 194.5 | —  | 6,706.4 | 6,261.4 | 27,819.4 |

## 埠頭陸揚貨物噸數仕出地別 (十月中)

| 品目       | 單位 | 日本內地 | 朝鮮    | 臺灣   | 支那    | 其ノ他外國   | 計       |
|----------|----|------|-------|------|-------|---------|---------|
| 白豆       | 米類 | 噸    | —     | 97.9 | —     | 88.8    | 186.7   |
| 高玉       | 蜀黍 | "    | 1.5   | 1.1  | —     | —       | 2.6     |
| 小麥       | 粉  | "    | —     | —    | 523.5 | —       | 523.5   |
| 共ノ他穀類及種子 | 粉  | "    | —     | —    | —     | —       | —       |
| 蔬菜       | 實  | "    | 1.2   | 2.8  | 31.3  | —       | 35.3    |
| 茶        | 實  | "    | —     | —    | 829.9 | —       | 829.9   |
| 白砂糖      | 糖  | "    | 30.4  | —    | 9.9   | —       | 40.3    |
| 赤砂糖      | 糖  | "    | 68.7  | —    | 21.1  | —       | 89.8    |
| 水鮮魚      | 介  | "    | 8.8   | —    | 94.0  | 7.6     | 110.4   |
| 昆布及海藻    | 草  | "    | —     | —    | —     | —       | —       |
| 其ノ他海產物   | 酒  | "    | —     | —    | 24.9  | 163.2   | 188.1   |
| 日本酒      | 酒  | "    | —     | —    | —     | 243.0   | 243.0   |
| 洋酒       | 酒  | "    | —     | —    | —     | —       | —       |
| 支那酒      | 酒  | "    | 25.1  | —    | 0.4   | —       | 25.5    |
| 麥酒       | 酒  | "    | 3.1   | —    | —     | —       | 3.1     |
| 清涼飲料     | 料  | "    | 19.5  | 2.0  | 2.2   | 1.0     | 24.7    |
| 醫味       | 油  | "    | 146.0 | 7.1  | 4.4   | —       | 157.5   |
| 其ノ他食料品   | 品  | "    | 16.1  | —    | 8.2   | —       | 24.3    |
| 卷(刻ミ)煙草  | 草  | "    | —     | —    | 17.3  | —       | 17.3    |
| 皮革類      | 類  | "    | —     | —    | —     | —       | —       |
| 石油       | 油  | "    | —     | —    | 3.6   | —       | 3.6     |
| 其他油類     | 類  | "    | 46.0  | 16.4 | 14.7  | —       | 77.1    |
| 蠟燭       | 燭  | "    | 7.8   | 7.6  | 10.3  | —       | 25.7    |
| 石藥       | 品  | "    | 210.4 | 1.6  | 81.4  | 5.9     | 299.3   |
| 磷        | 寸  | "    | 122.0 | 1.4  | 572.8 | —       | 696.2   |
| 染料及塗料    | 料  | "    | 3.8   | —    | 22.7  | 6.9     | 33.4    |
| 綿絲       | 絲  | "    | —     | —    | —     | 5,257.5 | 5,257.5 |
| 其他油類     | 類  | "    | —     | —    | 23.9  | —       | 23.9    |
| 蠟燭       | 燭  | "    | 29.1  | 5.3  | 83.8  | —       | 118.2   |
| 石藥       | 品  | "    | 0.6   | —    | 99.2  | —       | 99.8    |
| 磷        | 寸  | "    | 14.4  | 1.0  | 8.1   | —       | 23.5    |
| 染料及塗料    | 料  | "    | 342.8 | —    | 50.0  | 33.3    | 431.1   |
| 綿絲       | 絲  | "    | —     | —    | —     | —       | —       |
| 染料及塗料    | 料  | "    | 74.3  | 0.2  | 73.3  | 59.0    | 206.8   |
| 綿絲       | 絲  | "    | 121.2 | —    | 601.6 | 37.8    | 760.6   |



| 品 目            | 單 位   | 青 島 驛   |       | 大 港 驛   |     | 埠頭荷扱所   |      | 計        |
|----------------|-------|---------|-------|---------|-----|---------|------|----------|
|                |       | 一車扱     | 小口扱   | 一車扱     | 小口扱 | 一車扱     | 小口扱  |          |
| 葉 煙 草          | 發著    | —       | 1.0   | —       | —   | 192.9   | —    | 193.9    |
| 茶              | { " " | 1.7     | 1.7   | —       | —   | —       | —    | 3.4      |
| 豚 毛            | { " " | —       | —     | —       | —   | —       | —    | —        |
| 羊 毛            | { " " | 24.1    | —     | —       | —   | —       | —    | 24.1     |
| 骨              | { " " | —       | —     | —       | —   | —       | —    | —        |
| 獸 骨            | { " " | 200.2   | —     | 76.2    | —   | 71.3    | —    | 347.7    |
| 牛 皮            | { " " | 14.3    | 1.2   | —       | —   | —       | —    | 15.5     |
| 豚 皮            | { " " | 51.8    | 37.8  | 17.0    | 0.8 | 29.1    | —    | 136.5    |
| 魚 皮            | { " " | —       | —     | —       | —   | —       | —    | —        |
| 魚 類            | { " " | 83.3    | 1.9   | —       | —   | —       | —    | 85.2     |
| 昆布其ノ他海草        | { " " | 119.2   | 11.4  | —       | —   | —       | —    | 130.6    |
| 簞              | { " " | —       | 0.2   | —       | —   | —       | —    | 0.2      |
| 木 粉            | { " " | —       | 0.7   | —       | —   | —       | —    | 0.7      |
| 雜貨(表中記載ノモノヲ除ク) | { " " | —       | —     | —       | —   | —       | —    | —        |
| 燐 寸            | { " " | 12.0    | —     | —       | —   | —       | —    | 12.0     |
| 燐 寸 材 料        | { " " | —       | —     | —       | —   | —       | —    | —        |
| 火 藥 類          | { " " | 280.4   | 10.8  | 4.3     | —   | 1.9     | 0.6  | 298.0    |
| 銅 貨            | { " " | —       | 1.0   | 0.3     | —   | —       | —    | 1.3      |
| 青 銅 錢          | { " " | 62.1    | 17.8  | 345.8   | —   | —       | —    | 425.7    |
| 銅 家 具          | { " " | 20.7    | —     | —       | —   | 426.5   | —    | 447.2    |
| 麻 袋 及 布 袋      | { " " | 2.5     | —     | —       | —   | —       | —    | 2.5      |
| 其 羊 牛          | { " " | 19.3    | 3.3   | 6.0     | —   | —       | —    | 28.7     |
| 合 計            | { " " | —       | 1.5   | —       | —   | —       | —    | 1.5      |
| 青 銅 錢          | { " " | —       | —     | —       | —   | —       | —    | —        |
| 銅 家 具          | { " " | —       | 4.5   | —       | —   | —       | —    | 4.5      |
| 麻 袋 及 布 袋      | { " " | —       | 1.4   | —       | —   | —       | —    | 1.4      |
| 其 羊 牛          | { " " | 0.1     | 2.4   | —       | —   | —       | 0.1  | 2.6      |
| 合 計            | { " " | 2.5     | 0.3   | 0.2     | —   | —       | —    | 3.0      |
| 麻 袋 及 布 袋      | { " " | 125.6   | 83.2  | 118.3   | —   | 63.2    | —    | 390.3    |
| 其 羊 牛          | { " " | 0.1     | 9.3   | —       | 0.7 | 0.5     | —    | 10.6     |
| 合 計            | { " " | 57.5    | 53.3  | 26.0    | —   | 30.4    | 2.8  | 170.0    |
| 其 羊 牛          | { " " | 193.7   | 9.3   | 29.3    | 1.4 | 431.4   | —    | 665.1    |
| 合 計            | { " " | —       | —     | —       | —   | —       | —    | —        |
| 其 羊 牛          | { " " | 254     | —     | —       | —   | —       | —    | 254      |
| 合 計            | { " " | 52      | —     | —       | —   | —       | —    | 52       |
| 合 計            | { " " | 2,242   | —     | —       | —   | —       | —    | 2,242    |
| 合 計            | { " " | 3,917.6 | 530.5 | 2,168.8 | —   | 3,760.4 | 10.4 | 10,385.7 |
| 合 計            | { " " | 6,938.8 | 176.2 | 4,378.7 | 9.1 | 7,958.8 | —    | 18,561.6 |

| 品 目             | 單 位 | 青 島 驛 |      | 大 港 驛   |     | 埠頭荷扱所   |     | 計       |
|-----------------|-----|-------|------|---------|-----|---------|-----|---------|
|                 |     | 一車扱   | 小口扱  | 一車扱     | 小口扱 | 一車扱     | 小口扱 |         |
| 石 油             | 發 著 | —     | 0.5  | 1,292.0 | —   | 1,060.8 | —   | 2,353.3 |
| 落 花 生 油         | "   | —     | —    | 4.1     | —   | —       | —   | 4.1     |
| 豆 油             | "   | —     | —    | —       | —   | —       | —   | —       |
| 牛 油             | "   | 32.1  | —    | 63.8    | —   | —       | —   | 95.9    |
|                 | "   | 97.5  | 30.2 | 17.7    | 0.8 | —       | —   | 146.2   |
| 油 類(表中記載ノモノヲ除ク) | "   | —     | 1.6  | 2.4     | —   | 9.3     | 1.7 | 15.0    |
|                 | "   | 0.2   | 2.5  | —       | —   | —       | —   | 2.7     |
| 油 粕             | "   | —     | —    | 119.6   | —   | —       | —   | 119.6   |
| 肥 料 各 種         | "   | 34.5  | —    | —       | —   | —       | —   | 34.5    |
| 麥 稈 眞 田         | "   | —     | —    | —       | —   | —       | —   | —       |
|                 | "   | 99.2  | 1.0  | —       | —   | —       | —   | 100.2   |
| 安 平             | "   | —     | —    | —       | —   | —       | —   | —       |
|                 | "   | 72.2  | 1.0  | 14.2    | —   | 0.3     | —   | 87.7    |
| 菓 及 粟 稈         | "   | —     | —    | —       | —   | —       | —   | —       |
|                 | "   | 9.8   | —    | —       | —   | —       | —   | 9.8     |
| 鹽               | "   | 5.0   | 1.1  | —       | —   | —       | —   | 6.1     |
| 砂 糖             | "   | 639.4 | 8.0  | —       | —   | 90.0    | —   | 737.4   |
| 日 本 酒           | "   | 3.5   | 15.4 | —       | —   | —       | —   | 18.9    |
|                 | "   | —     | 0.3  | —       | —   | —       | —   | 0.3     |
| ビ ー ル           | "   | —     | 2.2  | —       | —   | —       | —   | 2.2     |
| 支 那 酒           | "   | —     | 0.2  | —       | —   | —       | —   | 0.2     |
|                 | "   | 0.4   | 8.9  | —       | —   | —       | —   | 9.3     |
| 食料品(表中記載ノモノヲ除ク) | "   | 7.6   | 25.6 | —       | —   | —       | —   | 33.2    |
|                 | "   | 32.5  | 8.7  | 57.0    | 1.4 | 14.5    | —   | 114.1   |
| 乾 物             | "   | —     | 4.2  | —       | —   | —       | —   | 4.2     |
|                 | "   | —     | 0.1  | —       | —   | —       | —   | 0.1     |
| 野 菜             | "   | 5.8   | 6.4  | —       | —   | —       | —   | 12.2    |
|                 | "   | 22.1  | 6.6  | 0.3     | 0.3 | —       | —   | 29.3    |
| 鷄 卵             | "   | —     | —    | —       | —   | —       | —   | —       |
|                 | "   | 7.5   | 19.5 | 283.1   | —   | —       | —   | 315.1   |
| 藍               | "   | 4.7   | 0.1  | —       | —   | —       | —   | 4.8     |
|                 | "   | —     | —    | —       | 0.2 | —       | —   | 0.2     |
| 染 塗 料           | "   | 2.1   | 27.6 | —       | —   | —       | 1.5 | 31.2    |
|                 | "   | 10.8  | 0.2  | 5.0     | —   | 10.0    | —   | 26.0    |
| 藥 品 及 藥 材       | "   | 13.9  | 14.5 | —       | —   | —       | 1.4 | 29.8    |
|                 | "   | —     | 0.6  | —       | —   | —       | —   | 0.6     |
| 曹 達             | "   | 153.6 | 3.4  | —       | —   | —       | —   | 157.0   |
|                 | "   | —     | —    | —       | —   | —       | —   | —       |
| 石 鹼             | "   | —     | 2.7  | —       | —   | —       | —   | 2.7     |
|                 | "   | —     | 0.6  | —       | —   | —       | —   | 0.6     |
| 煙 草             | "   | 29.6  | 37.6 | —       | —   | 239.3   | —   | 306.5   |
|                 | "   | 0.4   | 1.6  | —       | 1.2 | —       | —   | 3.2     |

| 品 目              | 單 位 | 青 島 驛 |      | 大 港 驛 |     | 埠頭荷扱所 |     | 計     |
|------------------|-----|-------|------|-------|-----|-------|-----|-------|
|                  |     | 一車扱   | 小口扱  | 一車扱   | 小口扱 | 一車扱   | 小口扱 |       |
| 高 粱              | 發 著 | 258.4 | —    | 153.7 | —   | 343.8 | —   | 755.9 |
| 小 麥              | "   | 14.8  | —    | —     | —   | —     | —   | 14.8  |
| 米                | "   | 220.0 | —    | 15.0  | —   | 754.1 | —   | 989.1 |
| 穀 類              | "   | 19.7  | 22.7 | —     | —   | —     | —   | 42.4  |
| (表中記載ノモノヲ除ク)     | "   | 142.3 | 0.2  | 29.7  | 0.2 | —     | —   | 172.4 |
| 穀 類              | "   | 117.4 | 3.6  | 6.4   | —   | —     | —   | 127.4 |
| (表中記載ノモノヲ除ク)     | "   | 69.7  | 0.2  | —     | —   | —     | —   | 69.9  |
| 落 花 生            | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 落 花 生            | "   | 64.3  | —    | 346.6 | 0.1 | —     | —   | 411.0 |
| 麥 粉              | "   | 5.5   | 1.7  | —     | —   | —     | —   | 7.2   |
| 麥 粉              | "   | 103.4 | —    | —     | —   | —     | —   | 103.4 |
| 陶 磁 器 及 土 器      | "   | —     | 1.3  | 2.7   | —   | —     | 0.2 | 4.2   |
| 陶 磁 器 及 土 器      | "   | 53.7  | —    | 65.0  | —   | —     | —   | 118.7 |
| 支 那 紙            | "   | 77.6  | 2.1  | —     | —   | —     | —   | 79.7  |
| 支 那 紙            | "   | 0.4   | 3.9  | —     | —   | —     | —   | 4.3   |
| 紙 (支那紙ヲ除ク)       | "   | 21.3  | 7.2  | 0.3   | —   | 19.6  | —   | 48.4  |
| 紙 (支那紙ヲ除ク)       | "   | —     | —    | 1.9   | —   | —     | —   | 1.9   |
| 麻                | "   | —     | 2.3  | —     | —   | —     | —   | 2.8   |
| 麻                | "   | 11.6  | 0.5  | 1.6   | —   | —     | —   | 28.7  |
| 綿                | "   | 0.2   | 2.5  | —     | —   | 245.7 | —   | 248.4 |
| 綿                | "   | 320.6 | —    | 419.8 | 0.1 | —     | —   | 740.5 |
| 綿 布              | "   | 24.8  | 15.2 | —     | —   | —     | —   | 40.0  |
| 綿 布              | "   | —     | 0.8  | —     | —   | —     | —   | 0.8   |
| 綿 絲              | "   | 124.7 | 53.3 | 19.5  | —   | —     | —   | 197.5 |
| 綿 絲              | "   | —     | 0.4  | 273.4 | —   | —     | —   | 283.8 |
| 綿 製 品            | "   | —     | 9.0  | —     | —   | —     | —   | 9.0   |
| 綿 製 品            | "   | —     | 0.5  | —     | —   | —     | —   | 0.5   |
| 絹 絲 (屑ヲ含ム)       | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 絹 絲 (屑ヲ含ム)       | "   | —     | 0.6  | —     | 0.4 | —     | —   | 1.0   |
| 絹 布 類            | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 絹 布 類            | "   | —     | 0.7  | —     | —   | —     | —   | 0.7   |
| 繭 (屑繭ヲ含ム)        | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 繭 (屑繭ヲ含ム)        | "   | —     | —    | —     | 0.1 | 13.1  | —   | 13.2  |
| 棗                | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 棗                | "   | 240.9 | 0.4  | 25.7  | —   | —     | —   | 267.0 |
| 梨                | "   | —     | 0.1  | —     | —   | —     | —   | 0.1   |
| 梨                | "   | —     | —    | —     | 0.1 | 179.8 | —   | 179.9 |
| 乾 柿              | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 乾 柿              | "   | —     | 0.1  | —     | —   | —     | —   | 0.1   |
| 胡 桃              | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 胡 桃              | "   | —     | 0.4  | 15.0  | —   | 19.3  | —   | 34.7  |
| 蜜 柑              | "   | —     | 5.7  | —     | —   | —     | —   | 5.7   |
| 瓜 及 西 瓜          | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 瓜 及 西 瓜          | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 瓜 子              | "   | —     | —    | —     | —   | —     | —   | —     |
| 瓜 子              | "   | 39.8  | 2.8  | —     | —   | —     | —   | 42.6  |
| 果 實 (表中記載ノモノヲ除ク) | "   | —     | 6.0  | —     | —   | —     | —   | 6.0   |
| 果 實 (表中記載ノモノヲ除ク) | "   | 25.9  | 8.1  | 6.6   | 0.2 | —     | —   | 40.8  |



| 品 目     | 單 位 | 上 海 | 芝 罘 | 大 連 | 其 他 | 合 計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 砂 糖 (赤) | 担   | —   | —   | —   | —   | —   |
| 同 糖 (白) | "   | —   | —   | —   | —   | —   |
| 茶       | "   | 476 | —   | —   | —   | 476 |
| 煙 草 刻   | "   | 19  | —   | —   | —   | 19  |
| 木 製 品   | "   | 20  | —   | —   | —   | 20  |

## 青島三驛發著貨物主要品 (十月中)

(單位噸以下一位獸類頭數)

| 品 目         | 發 著 | 青 島 驛   |      | 大 港 驛 |     | 埠頭荷扱所   |     | 計       |
|-------------|-----|---------|------|-------|-----|---------|-----|---------|
|             |     | 一車扱     | 小口扱  | 一車扱   | 小口扱 | 一車扱     | 小口扱 |         |
| 石 炭         | 發著  | 690.0   | —    | 30.0  | —   | 15.0    | —   | 735.0   |
| コ - ク ス     | "   | 2,055.0 | 0.9  | 645.0 | 0.2 | 4,680.0 | —   | 7,381.1 |
| 石 灰         | "   | —       | —    | —     | —   | —       | —   | —       |
|             | "   | 525.0   | —    | 30.0  | —   | 600.0   | —   | 1,155.0 |
| 石 灰         | "   | —       | —    | 12.0  | —   | —       | —   | 12.0    |
|             | "   | 1,091.4 | —    | 456.0 | —   | 36.0    | —   | 1,583.4 |
| 煉 瓦 (瓦ヲ含ム)  | "   | 123.5   | 0.3  | 64.5  | —   | —       | —   | 188.3   |
|             | "   | —       | —    | 30.0  | —   | —       | —   | 30.0    |
| セ メ ン ト     | "   | 35.5    | 1.4  | 14.6  | —   | 120.0   | —   | 171.5   |
|             | "   | 60.0    | —    | 165.0 | —   | —       | —   | 225.0   |
| 硝 子 板       | "   | 41.3    | 11.9 | —     | —   | 14.8    | —   | 68.0    |
|             | "   | —       | 0.1  | —     | —   | —       | —   | 0.1     |
| 硝 子 製 品     | "   | —       | 0.3  | —     | —   | —       | 0.4 | 0.7     |
|             | "   | 69.9    | 0.6  | 15.1  | —   | 15.0    | —   | 100.6   |
| 桐           | "   | —       | —    | —     | —   | —       | —   | —       |
|             | "   | 103.1   | —    | 985.5 | 0.6 | —       | —   | 1,089.2 |
| 木 材 (板ヲ含ム)  | "   | 317.3   | 11.0 | 39.2  | —   | 300.7   | —   | 668.2   |
|             | "   | 7.0     | 1.5  | —     | —   | 5.0     | —   | 13.5    |
| 竹 及 割 竹     | "   | —       | 1.3  | —     | —   | —       | —   | 1.3     |
| 石 臼         | "   | —       | —    | —     | —   | —       | —   | —       |
| 石 材 及 同 製 品 | "   | —       | —    | —     | —   | —       | —   | —       |
| 鐵 板 鐵 製 品   | "   | 20.3    | 28.3 | 7.4   | —   | 779.4   | 1.7 | 837.1   |
|             | "   | —       | 7.3  | 5.4   | 0.3 | 6.5     | —   | 19.5    |
| 鐵 鍋         | "   | —       | —    | —     | —   | —       | —   | —       |
|             | "   | 59.1    | 0.1  | —     | —   | —       | —   | 59.2    |
| 古 鐵         | "   | 348.7   | —    | —     | —   | —       | —   | 348.7   |
| 大 豆         | "   | 25.8    | —    | 17.6  | —   | —       | —   | 43.4    |
|             | "   | 660.6   | —    | 133.9 | —   | —       | —   | 794.5   |
| 豆 類 (大豆ヲ除ク) | "   | 35.6    | 1.9  | —     | —   | —       | —   | 37.5    |
|             | "   | 72.8    | 0.6  | 1.3   | —   | —       | —   | 74.7    |

# 輸入支那品仕出地別 (同上)

| 品 目           | 單位 | 上 海    | 芝 罘 | 大 連 | 其 ノ 他 | 合 計    |
|---------------|----|--------|-----|-----|-------|--------|
| (綿製品類)        |    |        |     |     |       |        |
| シーチング(上海)     | 疋  | 4,200  | —   | —   | —     | 4,200  |
| 雲 齊 布(同)      | 疋  | 60     | —   | —   | —     | 60     |
| 土 布           | 擔  | 152    | —   | —   | —     | 152    |
| 花 色 土 布       | 擔  | 380    | —   | —   | —     | 380    |
| 綿 織 絲         | 擔  | 5,302  | —   | —   | —     | 5,302  |
| (雜 貨)         |    |        |     |     |       |        |
| 砵 竹           | 石  | —      | —   | —   | —     | —      |
| 竹 筴           | 箇  | —      | —   | —   | —     | —      |
| 竹 筴           | 担  | 102    | —   | —   | —     | 102    |
| 箭 書           | 冊  | 5      | —   | —   | —     | 5      |
| 蠟 燭           | 冊  | 14     | —   | —   | —     | 14     |
| 米 磁           | 冊  | 566    | —   | —   | —     | 566    |
| 磁 石           | 冊  | 1,667  | —   | 2   | —     | 1,669  |
| 紙 卷 煙 草       | 担  | 3,183  | —   | 100 | —     | 3,283  |
| 石 炭(撫順開平)     | 噸  | —      | —   | 150 | —     | 150    |
| 紙 扇           | 箇  | —      | —   | —   | —     | —      |
| 小 麥 粉 機 械 製   | 担  | 13,807 | —   | —   | —     | 13,807 |
| 夏 布 粗 製       | 冊  | —      | —   | —   | —     | —      |
| 同 精 製         | 冊  | —      | —   | —   | —     | —      |
| 同 藥 桐         | 冊  | 51     | —   | —   | 26    | 77     |
| 紙 一 等 品       | 冊  | 245    | —   | —   | —     | 245    |
| 同 二 等 品       | 冊  | 458    | —   | —   | —     | 458    |
| 同 錫 箔         | 冊  | 2,629  | —   | —   | —     | 2,629  |
| 同 其 ノ 他 菓     | 冊  | 731    | —   | —   | —     | 731    |
| 同 糖 三 蒸 酒     | 冊  | 175    | —   | —   | 2     | 177    |
| 靴 綿 及 絹 製     | 冊  | 31     | —   | —   | —     | 31     |
| 生 絲 白 黃 品 形 田 | 双  | 95     | —   | —   | 3     | 98     |
| 同 同 製 條 真     | 担  | 930    | —   | —   | —     | 930    |
| 同 同 製 條 真     | 担  | —      | —   | —   | —     | —      |
| 同 同 製 條 真     | 斤  | —      | —   | —   | —     | —      |
| 同 同 製 條 真     | 担  | 234    | —   | —   | —     | 234    |
| 同 同 製 條 真     | 担  | 64     | —   | 16  | —     | 80     |
| 同 同 製 條 真     | 冊  | —      | —   | —   | —     | —      |

| 品目    | 單位                          | 日本                    | 露國                       | 英國                    | 香港                    | 其ノ他                   | 大連                    | 上海                           | 其ノ他                   | 合計                              |
|-------|-----------------------------|-----------------------|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------------|-----------------------|---------------------------------|
| 頭麥藥豆落 | 髮子<br>蠶帽<br>油<br>花生油        | 担個担<br>"<br>"<br>"    | —<br>—<br>2,810<br>37    | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>20<br>—     | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>758           | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>20<br>3,568<br>37     |
| 梨鹽鹽杏瓜 | 豚<br>仁子                     | 担個担担<br>"<br>"        | 793<br>—<br>548,433<br>— | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | 2,413<br>1,936<br>—<br>36    | —<br>—<br>—<br>—      | 3,213<br>1,936<br>548,433<br>36 |
| 胡生同同同 | 絲白座麻<br>白再操<br>白白機操<br>黃座械操 | "<br>"<br>"<br>"<br>" | —<br>—<br>—<br>—<br>5    | —<br>—<br>—<br>—<br>— | —<br>—<br>—<br>—<br>— | —<br>—<br>—<br>—<br>— | —<br>—<br>—<br>—<br>— | —<br>—<br>—<br>—<br>—        | —<br>—<br>—<br>—<br>5 |                                 |
| 同同屑屑生 | 黃再操<br>黃機械<br>絲繭品           | "<br>"<br>"<br>"      | —<br>—<br>65<br>184      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>15<br>—            | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>80<br>184             |
| 山犬生生參 | 東絹袖<br>牛皮皮<br>羊皮毛           | 枚担枚担<br>"<br>"        | —<br>—<br>6,471<br>—     | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>48<br>5,280        | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>9,519<br>5,280        |
| 同同牛蔬豆 | 班色毛ノ<br>白油菜麵<br>素           | "<br>"<br>"<br>"      | —<br>1,162<br>1,747<br>— | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | —<br>—<br>—<br>—      | 303<br>1,106<br>2,822<br>708 | —<br>—<br>—<br>—      | 303<br>2,262<br>4,569<br>708    |
| 胡羊    | 桃毛                          | "<br>"                | —<br>—                   | —<br>—                | —<br>—                | —<br>—                | —<br>—                | 334<br>—                     | 23<br>—               | 357<br>—                        |



| 品 目     | 單位    | 日 本       | 英 國 | 米 國 | 香 港   | 其ノ他 | 上 海   | 大 連    | 其ノ他 | 合 計       |
|---------|-------|-----------|-----|-----|-------|-----|-------|--------|-----|-----------|
| 日 本     | 酒 担   | 557       | —   | —   | —     | —   | —     | 30     | —   | 587       |
| 石 鹼     | 條 〃   | —         | —   | —   | —     | —   | 9     | —      | —   | 9         |
| 同 化 粧   | 用 海關兩 | 1,489     | —   | —   | —     | —   | 148   | 27     | —   | 1,664     |
| 曹 達     | 担     | 19        | —   | —   | —     | —   | 39    | 652    | —   | 710       |
| 醬 油     | 〃     | 345       | —   | —   | —     | —   | —     | 86     | —   | 431       |
| 砂 糖 (赤) | 〃     | —         | —   | —   | 5,095 | —   | —     | —      | —   | 5,095     |
| 同 (白)   | 〃     | —         | —   | —   | 164   | —   | —     | —      | —   | 164       |
| 同 精 製   | 〃     | —         | —   | —   | 1,509 | —   | 405   | 28     | —   | 1,942     |
| 同 冰     | 〃     | —         | —   | —   | —     | —   | —     | —      | —   | —         |
| 木 材 (堅) | 立方尺   | 5,630     | —   | —   | —     | —   | —     | —      | —   | 5,630     |
| 同 (軟)   | 〃     | 1,966,977 | —   | —   | —     | —   | 5,960 | 22,488 | —   | 1,995,425 |

## 輸 出 支 那 品 仕 向 地 別 ( 同 上 )

| 品 目 | 單位    | 日 本     | 露 國 | 英 國 | 香 港 | 其ノ他     | 大 連 | 上 海   | 其ノ他 | 合 計     |
|-----|-------|---------|-----|-----|-----|---------|-----|-------|-----|---------|
| 生 豆 | 牛 頭 担 | 130     | —   | —   | —   | —       | 108 | —     | —   | 238     |
| 黃 牛 | 粕 担   | 43,423  | —   | —   | —   | —       | —   | —     | —   | 43,423  |
| 牛 肉 | 〃 〃   | —       | —   | —   | —   | —       | —   | —     | —   | —       |
| 牛 骨 | 〃 〃   | 1,692   | —   | —   | —   | 1,912   | 24  | 56    | —   | 3,684   |
| 銅 塊 | 担     | 1,056   | —   | —   | —   | —       | —   | —     | —   | 1,056   |
| 豚 毛 | 〃     | 74      | —   | —   | —   | —       | —   | —     | —   | 74      |
| 麝 香 | 〃     | —       | —   | —   | 36  | —       | —   | 596   | —   | 632     |
| 山 炭 | 個 噸   | 1,150   | —   | —   | —   | —       | —   | 1,662 | —   | 2,812   |
| 棉 花 | 担     | 357     | —   | —   | —   | —       | 338 | 3,899 | 350 | 4,944   |
| 錫 黑 | 〃     | —       | —   | —   | —   | —       | —   | —     | —   | —       |
| 蛋 乾 | 〃     | —       | —   | —   | 166 | —       | —   | 80    | 84  | 330     |
| 白 黃 | 〃     | 3       | —   | —   | —   | —       | —   | 340   | —   | 343     |
| 蛋 乾 | 〃     | 237     | —   | —   | —   | —       | —   | 452   | —   | 689     |
| 雞 卵 | 〃     | —       | —   | —   | —   | —       | —   | —     | —   | —       |
| 麻 鹽 | 個 担   | 736,785 | —   | —   | —   | 249,900 | —   | —     | —   | 986,685 |
| 果 物 | 魚 〃   | —       | —   | —   | —   | —       | —   | —     | —   | —       |
| 子 鮮 | 〃     | —       | —   | —   | —   | —       | —   | 687   | —   | 687     |
| 落 花 | 〃     | —       | —   | —   | —   | —       | —   | 162   | 179 | 341     |
| 同 生 | 〃     | 8       | —   | —   | —   | —       | —   | —     | —   | 8       |
| 仁   | 〃     | 1,376   | —   | —   | —   | —       | —   | 77    | —   | 1,453   |

| 品 目      | 單位  | 日 本    | 英 國 | 米 國 | 香 港    | 其ノ他 | 上 海    | 大 連 | 其ノ他 | 合 計    |
|----------|-----|--------|-----|-----|--------|-----|--------|-----|-----|--------|
| 銅鈕釦花鈕釦燭  | 哥担  | 53     | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 53     |
| 蠟        | 担   | 1      | —   | —   | —      | —   | 369    | 4   | —   | 374    |
| セメント     | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 同 (日本品)  | 担   | 2,820  | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 2,820  |
| 磁石瓦器     | 海關兩 | 2,665  | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 2,665  |
| 紙卷煙草     | 千本  | —      | —   | —   | —      | —   | 16,925 | —   | —   | 16,925 |
| 同 (日本品)  | //  | 60     | —   | —   | —      | —   | —      | 200 | —   | 260    |
| 掛置時計     | 個   | 245    | —   | —   | —      | —   | 144    | —   | —   | 389    |
| 石炭       | 噸   | 4,324  | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 4,324  |
| (染料顏料塗料) |     |        |     |     |        |     |        |     |     |        |
| ア = リン   | 海關兩 | 1,821  | —   | —   | —      | —   | 949    | —   | —   | 2,770  |
| 人造藍      | 担   | 14     | —   | —   | —      | —   | 210    | —   | —   | 224    |
| 天然藍液狀    | //  | —      | —   | —   | 365    | —   | —      | —   | —   | 365    |
| 白鉛粉      | //  | 13     | —   | —   | 110    | —   | —      | —   | —   | 123    |
| ロングロード   | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 越幾斯      | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 電氣材料     | 海關兩 | 5,073  | —   | —   | —      | —   | 1,691  | 527 | —   | 7,291  |
| 珞那洗面器    | 打   | 170    | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 170    |
| 麥粉       | 担   | 14     | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 14     |
| 窠硝子      | 箱   | 1,082  | —   | —   | —      | —   | 23     | 21  | —   | 1,126  |
| 洋燈及洋燈器   | 海關兩 | 336    | —   | —   | —      | —   | 367    | —   | —   | 703    |
| 燐寸(黃燐)   | 哥   | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 同 (安全)   | //  | 500    | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 500    |
| 疊及莫座     | 枚   | 9,080  | —   | —   | 20,940 | —   | 3,144  | —   | —   | 33,164 |
| コンデンスミルク | 打   | —      | —   | —   | —      | —   | 160    | 280 | —   | 440    |
| 針        | 千本  | 27,400 | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 27,400 |
| 石油(米品箱入) | ガロン | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 同 (裸)    | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 同 (露國箱入) | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 同 (裸)    | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| スマトラ(裸)  | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 同 (箱入)   | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 同 (日本箱入) | //  | 60     | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 60     |
| 同 (裸)    | //  | —      | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | —      |
| 紙胡椒      | 担   | 1,238  | —   | —   | 93     | —   | 187    | 8   | —   | 1,526  |
|          | //  | —      | —   | —   | 162    | —   | 24     | —   | —   | 186    |
| 米        | //  | 1,726  | —   | —   | —      | —   | —      | —   | —   | 1,726  |
| 昆布       | //  | 49     | —   | —   | —      | —   | —      | 1   | —   | 50     |

| 品 目                 | 單位 | 日 本     | 英 國 | 米 國 | 香 港    | 其ノ他 | 上 海 | 大 連 | 其ノ他 | 計 | 合       |
|---------------------|----|---------|-----|-----|--------|-----|-----|-----|-----|---|---------|
| タ オ ル               | 打  | —       | —   | —   | —      | —   | 7   | —   | —   | — | 7       |
| 同 (日本品)             | "  | 920     | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | 920     |
| 綿織絲 (印 度)           | 担  | —       | —   | —   | 217    | —   | 813 | —   | —   | — | 1,030   |
| 同 (日 本)             | "  | 862     | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | 862     |
| 綿 織 絲(絲卷)           | 哥  | 50      | 900 | 30  | —      | —   | 140 | —   | —   | — | 1,120   |
| (毛綿交織類)             |    |         |     |     |        |     |     |     |     |   |         |
| ユニオン及ボンチ<br>ヨークロース  | 碼  | 75      | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | 75      |
| (毛製品類)              |    |         |     |     |        |     |     |     |     |   |         |
| 綾 吳 呂               | 疋  | —       | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | —       |
| 羅 世 伊 多             | "  | —       | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | —       |
| 伯林ウール及毛絲<br>(雜質織物類) | 担  | —       | —   | —   | —      | —   | 2   | —   | —   | — | 2       |
| 絹製品交織<br>(金 屬 品)    | 斤  | 2,395   | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | 2,395   |
| 片                   | 担  | 15      | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | 15      |
| 線                   | "  | 33      | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | 33      |
| 銅 板                 | "  | 5       | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | 5       |
| 鐵及軟鐵 (新)            |    |         |     |     |        |     |     |     |     |   |         |
| 條                   | 担  | 121     | —   | —   | 274    | —   | 23  | —   | —   | — | 418     |
| 屑 鐵 及 屑 鐵 線         | "  | 259     | —   | —   | 122    | —   | 409 | —   | —   | — | 790     |
| 鐵 條                 | "  | —       | —   | —   | —      | —   | 287 | —   | —   | — | 287     |
| 橡 皮                 | "  | 6       | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | 6       |
| 釘 用 竿 鐵             | "  | —       | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | —       |
| ネール(ワイヤー)           | "  | 56      | —   | —   | 158    | —   | 423 | 200 | —   | — | 837     |
| 片 及 板               | "  | 201     | —   | —   | 8      | —   | 808 | 17  | —   | — | 1,034   |
| 線                   | "  | 7       | —   | —   | —      | —   | 46  | —   | —   | — | 53      |
| 鐵 及 軟 鐵(古)          | "  | 2,394   | —   | —   | 2,884  | —   | 276 | —   | —   | — | 5,554   |
| 鍍 金 鐵 片             | "  | 62      | —   | —   | —      | —   | 205 | —   | —   | — | 267     |
| 鉛 塊                 | "  | —       | —   | —   | —      | —   | 110 | —   | —   | — | 110     |
| 鋼 鐵                 | "  | 30      | —   | —   | —      | —   | 17  | —   | —   | — | 47      |
| 葉 鐵                 | "  | —       | —   | —   | 4,946  | —   | 513 | 2   | —   | — | 5,461   |
| 白 銅 片 及 線<br>(雜 貨)  | "  | —       | —   | —   | —      | —   | —   | —   | —   | — | —       |
| 麻 袋                 | 枚  | 346,561 | —   | —   | 10,000 | —   | —   | —   | —   | — | 356,561 |
| 麥 酒                 | 担  | 804     | —   | —   | —      | —   | 12  | —   | —   | — | 816     |
| 綿 帶                 | "  | 28      | —   | —   | —      | —   | —   | 2   | —   | — | 30      |
| バ タ                 | 擔  | —       | —   | —   | —      | —   | 9   | —   | —   | — | 9       |



# 青島輸出入貿易 (十月中)

—海關貿易統計—

## 輸入外國品仕出地別

| 品 目                  | 單 位 | 日 本   | 英 國 | 米 國 | 香 港 | 其ノ他 | 上 海   | 大 連   | 其ノ他 | 合 計   |
|----------------------|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-------|
| 精製阿片<br>(綿製品類)       | 担   | —     | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | —     |
| 生金巾                  | 疋   | 4,250 | —   | —   | —   | —   | 740   | 60    | —   | 5,050 |
| シーチング(米品)            | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 4,040 | —     | —   | 4,040 |
| 同 (英品)               | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 40    | —     | —   | 40    |
| 同 (日本品)              | "   | 1,040 | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | 1,040 |
| 晒金巾                  | "   | 715   | —   | —   | —   | —   | 1,240 | —     | —   | 1,955 |
| 綾金巾                  | "   | —     | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | —     |
| 雲齊布(米品)              | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 360   | —     | —   | 360   |
| 同 (英品)               | "   | —     | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | —     |
| 同 (日本品)              | "   | —     | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | —     |
| シェーン(米品)             | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 120   | —     | —   | 120   |
| 同 (和蘭品)              | "   | —     | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | —     |
| 同 (英品)               | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 40    | —     | —   | 40    |
| 同 (日本品)              | "   | 880   | —   | —   | —   | —   | —     | 80    | —   | 960   |
| 天竺布三十二吋              | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 4,220 | —     | —   | 4,220 |
| 同 (日本品)              | "   | 8,380 | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | 8,380 |
| 寒冷紗及綿紗               | "   | —     | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | —     |
| 平織捺線染色各種             | "   | 65    | —   | —   | —   | —   | 1,180 | 30    | —   | 1,275 |
| チンズ及平織更紗             | "   | —     | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | —     |
| フリンテット<br>フソーネチューアー  | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 174   | —     | —   | 174   |
| 捺線綿襦子                | "   | —     | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | —     |
| 捺線天竺布                | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 210   | —     | —   | 210   |
| コットンイタリアン<br>及ラッスイング | "   | 3,714 | —   | —   | —   | —   | 3,338 | 630   | 900 | 8,582 |
| イーフトブラック             | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 550   | —     | —   | 550   |
| 同平織染色                | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 180   | 70    | —   | 250   |
| 同 綾                  | "   | —     | —   | —   | —   | —   | 400   | 12    | —   | 412   |
| 緋金巾及綿天竺布             | "   | 2,798 | —   | —   | —   | —   | 1,050 | 2,100 | —   | 5,948 |
| 綿スパニシスト<br>イブ六十四吋    | 担   | —     | —   | —   | —   | —   | 126   | —     | —   | 126   |
| 綿フランネル               | "   | 449   | —   | —   | —   | —   | 250   | 182   | —   | 881   |
| 同フランケット              | "   | 1,788 | —   | —   | —   | —   | —     | —     | —   | 1,788 |
| 手 巾 打                | 打   | 305   | —   | —   | —   | —   | 6     | —     | —   | 311   |

## ◁青島實業協會月報第貳拾四號統計表目次▷

### ◁統計表目次▷

|                        |    |
|------------------------|----|
| □青島輸出入貿易(十月中).....     | 1  |
| □青島三驛發著貨物主要品(十月中)..... | 7  |
| □埠頭陸揚貨物仕出地別(十月中).....  | 11 |
| □埠頭船積貨物仕向地別(十月中).....  | 13 |
| □入港汽船仕出地及國籍別(十月中)..... | 15 |
| □出港汽船仕向地及國籍別(十月中)..... | 15 |
| □入港汽船揚荷噸數國籍別(十月中)..... | 16 |
| □出港汽船積荷噸數國籍別(十月中)..... | 16 |
| □青島港出入船舶旅客表(十月中).....  | 17 |
| □青島大港兩驛乘降客人員(十月中)..... | 18 |
| □青島屠獸場屠殺數(十一月中).....   | 19 |

# 青島實業協

大正八年十二月現在

| 會 員             |       | 代 表 者      | 會 員              |       | 代 表 者 |
|-----------------|-------|------------|------------------|-------|-------|
| 岩 城 商 會 支 店     | 田邊郁太郎 | 早舟町        | 江商株式會社 青島支店      | 一宮 晃  | 所澤    |
| 伊藤忠商事株式會社青島支店   | 淵田太郎  | 所澤町        | 安部幸兵衛商店 青島出張店    | 副島高市  | 所澤    |
| 原田汽船株式會社青島支店    | 川畑竹馬  | 所澤町        | 湯淺貿易株式會社 青島出張所   | 小林 乃  | 葉櫻    |
| 日本郵船株式會社青島出張事務所 | 近澤武男  | 葉櫻町        | 三井物產株式會社 青島支店    | 飯塚重五郎 | 所澤    |
| 日本綿花株式會社 青島出張所  | 林田 勇  | 北京町        | 南滿洲鐵道株式會社 青島出張所  | 內九 勇  | 葉櫻    |
| 東 和 公 司 青 島 支 店 | 河原熊太郎 | 北京町        | 峯村合名會社鈴木商店 青島出張所 | 峯村正三  | 葉櫻    |
| 東亞煙草株式會社 青島販賣所  | 西村義郎  | 北京町        | 中 村 組 青 島 支 店    | 金子慶治  | 吳淞町   |
| 朝 鮮 銀 行 青 島 支 店 | 常世克己  | 所澤町        | 和 盛 公 司          | 石本貫一  | 若葉町   |
| 大倉商事株式會社 青島出張所  | 石橋藤次郎 | 早舟町        | 東洋鹽業株式會社 青島支店    | 秋元定恭  | 大和町   |
| 橫濱正金銀行 青島支店     | 太田保一郎 | 所澤町        | 泰 利 商 會          | 松崎 翠  | 早霧町   |
| 大連汽船株式會社 青島出張所  | 松本文三郎 | 葉櫻町        | 山東興業株式會社         | 空閑知鷺治 | 早舟町   |
| 大日本麥酒株式會社 青島出張所 | 三宅重孝  | 臺東鎮長通市外四方庄 | 吉 澤 洋 行          | 吉澤干城  | 市場通   |
| 內外綿株式會社 青島出張所   | 佐々木國藏 | 北京町        | 青島製粉株式會社支店       | 百 溪 深 | 三月月町  |
| 三益商事株式會社 青島出張所  | 山田三平  | 市場通        | 新 利 洋 行 出張所      | 古賀茂登吉 | 野山町   |
| 島出張所            | 濱 丈 夫 | 葉櫻町        | 梶 野 洋 行          | 重野義雄  | 河南町   |
|                 | 永井 貢  |            | 青島出張所            | 田中 昇  | 若葉町   |



大正八年十二月十八日印刷  
大正八年十二月二十日發行

九日第三種郵便物認可

發行兼編輯者  
印刷所

青島靜岡町十番地  
青島靜岡町十四番地  
青島靜岡町十四番地  
吉見正  
青島實業協  
青島新報



青島實業協會月報

（自第拾參號  
至第貳拾四號）

總目錄

# 青島實業協會月報

〔自第拾參號〕  
〔至第貳拾四號〕  
總目錄

## 協會 錄 事

|                 | 號數 | 頁 |
|-----------------|----|---|
| ○忘年會            | 一三 | 一 |
| ○一月例會           | 一三 | 一 |
| ○新年宴會           | 一三 | 二 |
| ○落花生米國輸入制限回答書の件 | 一三 | 二 |
| ○二月例會           | 一五 | 一 |
| ○三月例會           | 一五 | 一 |
| ○小麥問題臨時會        | 一五 | 二 |
| ○四月例會           | 一六 | 一 |
| ○庶務要件           | 一六 | 二 |
| ○附屬運動部記事        | 一六 | 三 |
| ○五月例會           | 一七 | 一 |
| ○山田領事代理外招待宴     | 一七 | 二 |
| ○附屬運動部記事        | 一七 | 三 |
| ○臨時會            | 一八 | 一 |
| ○夏秋永井氏送別會       | 一八 | 一 |
| ○六月例會           | 一八 | 一 |
| ○臨時總會           | 一九 | 一 |
| ○重要物產部會         | 一九 | 一 |
| ○役員會            | 一九 | 二 |
| ○定例總會           | 一九 | 二 |

|                |    |   |
|----------------|----|---|
| ○臨時總會          | 二〇 | 一 |
| ○茶話會           | 二〇 | 一 |
| ○重要物產部理事會      | 二〇 | 二 |
| ○定例總會          | 二〇 | 二 |
| ○附屬運動部彙報       | 二〇 | 四 |
| ○定例總會          | 二一 | 一 |
| ○庶務要件          | 二一 | 一 |
| ○附屬運動部彙報       | 二一 | 二 |
| ○十月定例總會        | 二一 | 一 |
| ○附屬運動部彙報       | 二二 | 二 |
| ○重要物產部會(十月二十日) | 二三 | 一 |
| ○同上(十月二十四日)    | 二三 | 二 |
| ○重要物產部例會       | 二三 | 二 |
| ○十一月定例總會       | 二三 | 三 |
| ○附屬運動部彙報       | 二三 | 五 |
| ○重要物產部會        | 二四 | 一 |
| ○工業部會          | 二四 | 二 |
| ○工業部茶話會        | 二四 | 三 |
| ○重要物產部例會       | 二四 | 四 |
| ○十二月定例總會       | 二四 | 六 |
| ○附屬運動部彙報       | 二四 | 九 |

## 資

## 料

|             |    |   |
|-------------|----|---|
| ○青島附近に於ける果實 | 一三 | 四 |
| ○支那に於ける煙草   | 一三 | 七 |
| ○支那市場と日本綿絲  | 一三 | 一 |



|                          |        |
|--------------------------|--------|
| ○棉花の現在及將來……………           | 一五……三  |
| ○青島に於ける大正七年中綿絲布概況……………   | 一五……八  |
| ○昨年度銀市場概況……………           | 一五……一三 |
| ○青島に於ける石炭需給概況……………       | 一六……三  |
| ○支那鹽制概況……………             | 一六……一一 |
| ○大正六七年中輿地仕向綿絲布發送高……………   | 一六……一三 |
| ○山東省に於ける牛皮需給狀況……………      | 一七……三  |
| ○支那外國貿易の概況(大正七年)……………    | 一八……二  |
| ○上海貿易概況(大正七年)……………       | 一八……六  |
| ○青島の鹽……………               | 一九……五  |
| ○青島に於ける燐寸需給狀態……………       | 二〇……四  |
| ○山西省の石炭……………             | 二〇……八  |
| ○山西省事情……………              | 二一……二  |
| ○青島の麥稈眞田……………            | 二二……二  |
| ○支那の桐油に就て……………           | 二二……九  |
| ○青島に於ける落花生及落花生油輸出狀況…………… | 二三……六  |
| ○山東省の石炭(一)……………          | 二四……九  |

貿 易

|                    |        |
|--------------------|--------|
| ○青島貿易近況十一月……………    | 一三……一四 |
| ○主要輸出入貨物情勢(同)…………… | 一三……一五 |
| ○十一月民船貿易……………      | 一三……一六 |
| ○青島貿易近況(十二月)……………  | 一五……一七 |
| ○一月中の青島貿易……………     | 一五……一九 |
| ○主要貨物情勢(十二月)……………  | 一五……一九 |

|                      |        |
|----------------------|--------|
| ○青島貿易近況(二月中)……………    | 一六……一五 |
| ○主要輸出入貨物情勢(二月中)…………… | 一六……一五 |
| ○二月民船貿易……………         | 一六……一七 |
| ○青島貿易近況(三月中)……………    | 一七……六  |
| ○主要輸出入貨物情勢(三月中)…………… | 一七……六  |
| ○三月民船貿易……………         | 一七……七  |
| ○青島貿易近況(四月中)……………    | 一八……八  |
| ○主要輸出入貨物情勢(四月中)…………… | 一八……九  |
| ○青島貿易近況(五月中)……………    | 一九……二四 |
| ○主要輸出入貨物情勢(五月中)…………… | 一九……二四 |
| ○五月民船貿易……………         | 一九……二五 |
| ○青島貿易近況(六月中)……………    | 二〇……一六 |
| ○主要輸出入貨物情勢(六月中)…………… | 二〇……一六 |
| ○七月民船貿易……………         | 二〇……一七 |
| ○青島貿易近況(七月中)……………    | 二一……一  |
| ○主要輸出入貨物情勢(七月中)…………… | 二一……一  |
| ○八月民船貿易……………         | 二一……二  |
| ○青島貿易近況(八月中)……………    | 二二……一  |
| ○主要輸出入貨物情勢(八月中)…………… | 二二……一  |
| ○九月民船貿易……………         | 二二……二  |
| ○青島貿易近況(九月中)……………    | 二三……一三 |
| ○主要輸出入貨物情勢(九月中)…………… | 二三……一三 |
| ○十月民船貿易……………         | 二三……一四 |
| ○青島貿易近況(十月中)……………    | 二四……一八 |
| ○主要輸出入貨物情勢(十月中)…………… | 二四……一八 |
| ○十一月民船貿易……………        | 二四……一九 |

# 海運及鐵道

|                        |       |
|------------------------|-------|
| ○青島最近出入船舶(十一月中).....   | 一三·一六 |
| ○青滬定期航路增加.....         | 一三·一六 |
| ○內地傭船運賃近況.....         | 一三·一七 |
| ○海運界悲觀.....            | 一三·一七 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(十二月中)..... | 一三·一七 |
| ○青島港出入汽船細別表(十二月中)..... | 一三·一八 |
| ○青島最近出入船舶(十二中).....    | 一五·二〇 |
| ○青島航路好況.....           | 一五·二〇 |
| ○內地復航運賃值下.....         | 一五·二一 |
| ○大連船腹集中.....           | 一五·二一 |
| ○內地傭船運賃近況(一月中).....    | 一五·二一 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(一月中).....  | 一五·二一 |
| ○一月中出入船舶.....          | 一五·二二 |
| ○內地傭船運賃近況(二月中).....    | 一五·二三 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(二月中).....  | 一五·二三 |
| ○青島港出入汽船細別表(一月中).....  | 一五·二四 |
| ○青島最近出入船舶(二月中).....    | 一六·一七 |
| ○海洲定期航路增加.....         | 一六·一七 |
| ○內地傭船運賃近況.....         | 一六·一七 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(三月中).....  | 一六·一七 |
| ○津浦線輸送情況.....          | 一六·一八 |
| ○山鐵八年度新計畫.....         | 一六·一八 |
| ○青島港出入汽船細別表.....       | 一六·一九 |
| ○青島最近出入船舶(三月中).....    | 一七·一八 |

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| ○內地海運界小康.....         | 一七·一八 |
| ○內地傭船運賃近況.....        | 一七·一八 |
| ○青島定期航值下.....         | 一七·一九 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(四月中)..... | 一七·一九 |
| ○山鐵旅客貨物年度別.....       | 一七·一〇 |
| ○青島港出入汽船細別表(三月中)..... | 一七·一〇 |
| ○青島最近出入船舶(四月中).....   | 一八·一〇 |
| ○青島內地間運賃引締.....       | 一八·一〇 |
| ○歐行運賃緊張.....          | 一八·一〇 |
| ○近海運賃保合.....          | 一八·一一 |
| ○內地傭船近況.....          | 一八·一一 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(五月中)..... | 一八·一一 |
| ○津浦鐵道濟南驛發著貨物.....     | 一八·一二 |
| ○青島港出入汽船細別表(四月中)..... | 一八·一二 |
| ○青島三驛發著主要貨物驛別表.....   | 一八·一八 |
| ○青島三驛發著主要貨物月別表.....   | 一八·一九 |
| ○青島最近出入船舶(五月中).....   | 一九·二六 |
| ○內地傭船運賃近況.....        | 一九·二六 |
| ○香港航外船活躍.....         | 一九·二六 |
| ○歐航運賃值上.....          | 一九·二七 |
| ○遠洋航路繁忙.....          | 一九·二七 |
| ○對佛傭船成約.....          | 一九·二七 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(六月中)..... | 一九·二七 |
| ○青島港出入船舶細別表.....      | 一九·二九 |
| ○大正六、七年度山鐵貨物比較.....   | 一九·三四 |
| ○青島最近出入船舶(六月中).....   | 二〇·一七 |

|                  |    |    |
|------------------|----|----|
| ○內地備船運賃近況        | 二〇 | 一七 |
| ○青島港輸出運賃騰貴       | 二〇 | 一八 |
| ○濠洲航路前途          | 二〇 | 一八 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(七月中) | 二〇 | 一八 |
| ○青島港出入船舶明細表      | 二〇 | 一八 |
| ○青島最近出入船舶(七月中)   | 二一 | 一二 |
| ○近海運賃軟弱          | 二一 | 一三 |
| ○歐航運賃低落          | 二一 | 一三 |
| ○濠航運賃值上          | 二一 | 一三 |
| ○大西洋航路悲觀         | 二一 | 一三 |
| ○青島內地航值上說        | 二一 | 一四 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(八月中) | 二一 | 一四 |
| ○濟南驛取扱貨物(七月中)    | 二一 | 一五 |
| ○伊支郵船會社設立計畫      | 二一 | 一五 |
| ○青島港出入汽船細別表(七月中) | 二一 | 一六 |
| ○青島最近出入船舶(八月中)   | 二二 | 一三 |
| ○青島中心航路近況        | 二二 | 一三 |
| ○內地備船近況          | 二二 | 一三 |
| ○上海航路不振          | 二二 | 一四 |
| ○蘭船東洋發展          | 二二 | 一四 |
| ○三驛主要發著貨物情勢(九月中) | 二二 | 一四 |
| ○濟南發送貨物(八月中)     | 二二 | 一五 |
| ○津浦線濟南發著貨        | 二二 | 一五 |
| ○運賃割引延期          | 二三 | 一五 |
| ○運賃割引繼續          | 二三 | 一六 |
| ○運賃割引延期          | 二三 | 一六 |

|                   |    |    |
|-------------------|----|----|
| ○貨物列車增加           | 二三 | 一六 |
| ○輕便機關車購入          | 二三 | 一六 |
| ○青島港出入船舶明細表(八月中)  | 二三 | 一七 |
| ○青島最近出入船舶(九月中)    | 二三 | 一五 |
| ○內地備船運賃近況         | 二三 | 一五 |
| ○近海航路脅威           | 二三 | 一五 |
| ○近海旅客運賃值上         | 二三 | 一六 |
| ○朝鮮航路近況           | 二三 | 一六 |
| ○海洲航路好況           | 二三 | 一六 |
| ○青島仁川間命令航路        | 二三 | 一六 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(十月中)  | 二三 | 一六 |
| ○濟南驛發送貨物(十月中)     | 二三 | 一七 |
| ○青島港出入船舶明細表(九月中)  | 二三 | 一八 |
| ○青島最近出入船舶(十月中)    | 二四 | 二〇 |
| ○內地備船近況           | 二四 | 二〇 |
| ○北海運賃引上           | 二四 | 二〇 |
| ○對歐海運形勢           | 二四 | 二一 |
| ○米船東洋發展           | 二四 | 二一 |
| ○三驛發著主要貨物情勢(十一月中) | 二四 | 二一 |
| ○濟南發送貨物(十一月中)     | 二四 | 二二 |
| ○濟南驛滯貨半減          | 二四 | 二二 |
| ○青島港出入船舶明細表(十一月中) | 二四 | 二三 |

### 主要貿易品概況

○綿絲布、砂糖、燐寸、米、材木、石油、紙、落花生實、落花生油、小麥、鹽、牛骨、牛肉、牛皮、石炭、コークス(十二月中) 二三 二六



○綿絲布、砂糖、燐寸、米、材木、紙類、落花生實、落花生油、石炭、棉花、牛肉、鹽、牛皮、牛骨、コークス、桐材、小麥（一月中）……………一五…二九

○綿絲布、砂糖、燐寸、石油、煙草、米、紙類、材木、木炭、落花生實、落花生油、棉花、石炭、コークス、鹽、牛皮、牛骨、牛肉、小麥（二月中）……………一五…三一

○綿絲布、砂糖、燐寸、石油、米、紙類、落花生實、同油、石炭、牛皮、牛骨、牛肉、鹽、小麥、棉花（三月中）……………一六…二五

○綿絲布、砂糖、燐寸、煙草、紙類、米、木材、石油、落花生實、同油、棉花、鹽、牛肉、牛皮、石炭、コークス、桐材、麥稈眞田、小麥（四月中）……………一七…一七

○綿絲布、砂糖、燐寸、米、石油、材木、紙類、紙卷煙草、花生實、花生油、豆油、棉花、石炭、コークス、麥稈眞田、牛皮、牛肉、小麥、鹽（五月中）……………一八…二一

○綿絲布、砂糖、燐寸、米、紙卷煙草、石油、紙類、落花生實、同油、豆油、棉花、麥稈眞田、石炭、牛肉、牛皮、桐材、鹽、小麥（六月中）……………一九…三七

○綿絲布、砂糖、燐寸、米、石油、煙草、木材、紙類、花生實、花生油、豆油、麥稈眞田、牛肉、牛皮、鹽、棉花、石炭、桐材、小麥（七月中）……………二〇…二六

○綿絲布、砂糖、燐寸、麻袋、米、紙卷煙草、木材、花生實、花生油、豆油、棉花、石炭、コークス、牛肉、牛皮、鹽、桐材、小麥（八月中）……………二一…二一

○綿絲布、砂糖、燐寸、麻袋、米、紙卷煙草、木材、花生實、花生油、豆油、牛皮、牛骨、石炭、麥稈着田、棉花、小麥、牛肉、鹽、桐材（九月中）……………二二…三三

○綿絲布、砂糖、燐寸、米、木材、花生實、花生油、豆油、棉花、牛肉、牛皮、牛骨、鹽、桐材、小麥、石炭（十月中）……………二三…二三  
○綿絲布、砂糖、燐寸、紙卷煙草、米、木材、石油、洋紙、落花生實、花生油、麥稈眞田、桐材、牛皮、牛肉、牛骨、鹽、石炭、小麥（十一月中）……………二四…二七

金 融

|                     |       |
|---------------------|-------|
| ○銀塊並爲替相場（十二月中）…………… | 一三…二五 |
| ○同 上（一月中）……………      | 一五…一六 |
| ○同 上（二月中）……………      | 一五…一六 |
| ○同 上（三月中）……………      | 一六…二八 |
| ○同 上（四月中）……………      | 一七…一六 |
| ○同 上（五月中）……………      | 一八…二一 |
| ○同 上（六月中）……………      | 一九…三七 |
| ○同 上（七月中）……………      | 二〇…二五 |
| ○同 上（八月中）……………      | 二一…二一 |
| ○同 上（九月中）……………      | 二二…二二 |
| ○同 上（十月中）……………      | 二三…二三 |
| ○同 上（十一月中）……………     | 二四…二七 |

内外經濟要報

|                    |       |
|--------------------|-------|
| ○支那關稅修正結果……………     | 一三…三〇 |
| ○米國に於ける戰後經濟準備…………… | 一三…三一 |
| ○印度落花生作柄第一回豫想…………… | 一三…三二 |
| ○支那棉花獎勵……………       | 一三…三三 |

|              |       |               |       |
|--------------|-------|---------------|-------|
| ○支那の皮革輸出     | 一三・三三 | ○英米綿業復舊難      | 一九・二〇 |
| ○大阪地方鹽再製獎勵   | 一三・三三 | ○麥收獲豫想增加      | 一九・二一 |
| ○對米提供船解備     | 一三・三四 | ○麥作豫想高地方別     | 一九・二二 |
| ○支那礦山試掘採掘許可數 | 一六・二八 | ○紡績業の進展       | 一九・二二 |
| ○關東洲製鹽業      | 一六・二九 | ○大連自由港撤廢問題    | 一九・二二 |
| ○本邦製縫針缺點     | 一六・二九 | ○支那の生漆        | 一九・二三 |
| ○麥類關稅減免      | 一六・三〇 | ○支那の染料        | 一九・二四 |
| ○植物油禁輸請願     | 一六・三〇 | ○山西炭田の占有      | 二〇・一〇 |
| ○滿鐵石炭値上發表    | 一六・三〇 | ○商標保護         | 二〇・一一 |
| ○米人豆油批評      | 一六・三一 | ○滿洲豆油研究所      | 二〇・一一 |
| ○輸出綿織物       | 一六・三一 | ○支那關稅改訂       | 二〇・一二 |
| ○日本現在汽船數     | 一六・三二 | ○支那關稅舊率範圍     | 二〇・一三 |
| ○滿洲特產界諸問題    | 一七・一七 | ○支那製紙事業       | 二〇・一三 |
| ○本邦絹絲紡績界現況   | 一七・二二 | ○邦人と支那の電氣界    | 二〇・一四 |
| ○銀行發達の概勢     | 一七・二三 | ○大連の豆油        | 二一・二五 |
| ○海運界の變調      | 一七・二四 | ○支那の製粉業       | 二一・二七 |
| ○支那主要鑛產      | 一七・二五 | ○綿絲布市場近況      | 二一・二七 |
| ○支那の產炭額      | 一七・二六 | ○支那農用肥料       | 二二・二六 |
| ○中日實業の増資     | 一七・二六 | ○新設油房の研究      | 二二・二八 |
| ○支那紡績の發展     | 一八・二五 | ○支那石炭將來       | 二二・二九 |
| ○鹽賣渡價格改正     | 一八・二七 | ○日本全國石炭產額     | 二二・三〇 |
| ○新關稅の影響      | 一八・二八 | ○本邦造船所現況      | 二二・三〇 |
| ○支那醬油研究      | 一八・二九 | ○支那の勞働狀態      | 二二・三〇 |
| ○印棉資金の調節策    | 一八・二九 | ○世界の銀塊        | 二三・二六 |
| ○銀行新聯盟成立     | 一八・三〇 | ○綿絲價格調節の根本方策  | 二三・三一 |
| ○綿織物輸出前途     | 一九・一九 | ○支那に於ける先物取引警戒 | 二三・三一 |

青島雜錄

|              |       |
|--------------|-------|
| ○支那に於ける産業の趨勢 | 二三・三四 |
| ○本邦紡績業殷盛     | 二三・三五 |
| ○必需品關稅免許     | 二三・三六 |
| ○英米煙草狀況      | 二四・三二 |
| ○上海製麻創立      | 二四・三三 |
| ○滿蒙の燐寸界      | 二四・三四 |
| ○各國鐵材需給狀態    | 二四・三五 |
| ○外米拂下法非難     | 二四・三五 |
| ○獨逸國の玩具品     | 二四・三六 |
| ○獨逸鐵維工業      | 二四・三六 |
| ○造幣廠設置の急務    | 二四・三七 |
| ○新證券交易所計畫    | 二四・三七 |
| ○船級聯盟成立      | 二四・三七 |

|             |       |
|-------------|-------|
| ○日獨戰邦人被害總額  | 一三・三四 |
| ○埠頭倉庫不足     | 一三・三四 |
| ○管内邦人全投資額調査 | 一三・三五 |
| ○博山運炭鐵道     | 一三・三五 |
| ○管内日本人最近戶口  | 一三・三五 |
| ○大正七年綿絲輸入高  | 一三・三五 |
| ○大正七年綿布輸入高  | 一三・三六 |
| ○大正七年棉花輸出高  | 一三・三六 |
| ○山東產葉煙草輸出高  | 一三・三六 |
| ○官有土地貸下面積   | 一三・三六 |

|                |       |
|----------------|-------|
| ○李村管内鹽豚輸出數     | 一三・三六 |
| ○大正七年中鐵道部諸施設   | 一三・三七 |
| ○大正七年中遞信部關係諸施設 | 一三・三七 |
| ○鹽輸送の協定        | 一六・三三 |
| ○山東製鹽額         | 一六・三三 |
| ○山東鹽輸入と鹽價      | 一六・三三 |
| ○警霧號完成期        | 一六・三三 |
| ○鹽田開設許可數       | 一六・三三 |
| ○危險品の取締        | 一六・三四 |
| ○二月中膠海關收入      | 一六・三四 |
| ○山東洋灰特色        | 一六・三四 |
| ○貯水地擴張工事       | 一六・三四 |
| ○出稼苦力三萬        | 一六・三四 |
| ○濟南商埠擴張        | 一六・三四 |
| ○市區計畫審議        | 一六・三五 |
| ○大港埋立地に公園      | 一六・三五 |
| ○出願坪數三倍        | 一六・三五 |
| ○人口増加趨勢        | 一六・三五 |
| ○在濟邦人と職業       | 一六・三六 |
| ○各工場職工數        | 一六・三六 |
| ○内外綿會社の披露宴     | 一六・三六 |
| ○國勢調査費額        | 一六・三六 |
| ○濟南鷄卵市況        | 一六・三六 |
| ○獨人と不動産        | 一七・二七 |
| ○昨年度輸出鹽        | 一七・二七 |
| ○土地賃下規則改正      | 一七・二七 |



|           |       |              |       |
|-----------|-------|--------------|-------|
| ○英米煙草工場増築 | 一七・二七 | ○商業中心移動      | 一八・三三 |
| ○葉煙草輸送數量  | 一七・二八 | ○化學工業所擴張     | 一八・三三 |
| ○市内鐵工所調査  | 一七・二八 | ○工場地の整理      | 一八・三三 |
| ○埋立工事進捗   | 一七・二八 | ○日華興業成立      | 一八・三三 |
| ○石炭頒布狀況   | 一七・二八 | ○山東殖産成立      | 一八・三三 |
| ○燐寸輸入夥多   | 一七・二八 | ○青島銀行株式      | 一八・三四 |
| ○豆粕と葉煙草   | 一七・二九 | ○土木部一期豫算     | 一八・三四 |
| ○青銅輸送激減   | 一七・二九 | ○四月中屠獸數      | 一八・三四 |
| ○鹽田許可附數   | 一七・二九 | ○遊内山燈臺試點     | 一八・三四 |
| ○建築規則改正   | 一七・二九 | ○青島模型作製      | 一八・三四 |
| ○發電所二期擴張  | 一七・二九 | ○商標法管内準用     | 一八・三四 |
| ○水道擴張工事   | 一七・三〇 | ○獨人財産調査      | 一八・三五 |
| ○電力需要狀況   | 一七・三〇 | ○獨代表者召喚      | 一八・三五 |
| ○大港埋立従業者  | 一七・三〇 | ○遣歐苦力分布觀     | 一八・三五 |
| ○山東東部鹽政   | 一七・三〇 | ○青島燐寸開業披露宴   | 一八・三五 |
| ○棉花輸出殷賑   | 一七・三一 | ○橫濱正金支店新築披露宴 | 一八・三五 |
| ○青島麥稈現況   | 一七・三一 | ○生魚水揚高       | 一九・四一 |
| ○章邱出炭増加   | 一七・三一 | ○魚市場成績       | 一九・四一 |
| ○灣鹽の輸出高   | 一八・三一 | ○許可方針決定      | 一九・四一 |
| ○開治輸出冷肉   | 一八・三一 | ○前年度輸出鹽      | 一九・四二 |
| ○坊子の搾油事業  | 一八・三一 | ○鹽相場の變動      | 一九・四二 |
| ○沿線出炭狀況   | 一八・三二 | ○鹽暴騰の原因      | 一九・四二 |
| ○給炭方針變更   | 一八・三二 | ○落花生輸送高      | 一九・四二 |
| ○鹽田開設著手   | 一八・三二 | ○牛肉輸送激増      | 一九・四三 |
| ○麥稈眞田有望   | 一八・三二 | ○生牛輸送將來      | 一九・四三 |
| ○製函需給狀況   | 一八・三三 | ○乳牛移轉遲延      | 一九・四三 |

|            |       |
|------------|-------|
| ○生牛輸送列車    | 一九・四三 |
| ○生牛輸送數     | 一九・四三 |
| ○小麥輸出數量    | 一九・四四 |
| ○小麥受戻困難    | 一九・四四 |
| ○小麥輸送減少    | 一九・四四 |
| ○麥作四分見當    | 一九・四四 |
| ○蠶繭取引終る    | 一九・四四 |
| ○博山炭輸出數量   | 一九・四五 |
| ○管内裁判制度    | 一九・四五 |
| ○歸還苦力輸送數   | 一九・四五 |
| ○建築物と空地    | 一九・四五 |
| ○郵便爲替貯金    | 一九・四五 |
| ○空罐箱材需給    | 一九・四六 |
| ○貯水池竣成期    | 一九・四六 |
| ○内外綿の擴張    | 一九・四六 |
| ○石油輸入激增    | 一九・四六 |
| ○貸下地轉賣時價   | 一九・四六 |
| ○埠頭倉庫業況    | 一九・四七 |
| ○食料品の暴騰    | 一九・四七 |
| ○鑛石輸送數量    | 一九・四七 |
| ○兩石油倉庫移轉   | 一九・四九 |
| ○日本人課稅實施近し | 一九・四七 |
| ○青島銀行成立    | 一九・四八 |
| ○早川署長記者招待會 | 一九・四八 |
| ○人事(六月中)   | 一九・四八 |
| ○石材需要旺盛    | 二〇・二九 |

|            |       |
|------------|-------|
| ○魚市場成績(六月) | 二〇・三〇 |
| ○工場地の節約    | 二〇・三〇 |
| ○海事協會建築    | 二〇・三〇 |
| ○青島戰跡保存    | 二〇・三〇 |
| ○本年製鹽狀況    | 二〇・三〇 |
| ○再製鹽賣行恢復   | 二〇・三一 |
| ○繭輸送噸數     | 二〇・三一 |
| ○豆油豆粕半期輸出高 | 二〇・三一 |
| ○花生油容器半期輸入 | 二〇・三一 |
| ○海州入港妨害    | 二〇・三一 |
| ○米入海州注目    | 二〇・三一 |
| ○上水不足非難    | 二〇・三一 |
| ○高徐沿線物資    | 二〇・三一 |
| ○荒蕪地未開墾    | 二〇・三一 |
| ○淄川炭鑛の今昔   | 二〇・三一 |
| ○青島財界の膨脹   | 二〇・三一 |
| ○建築審査の實狀   | 二〇・三一 |
| ○砲臺公園設計    | 二一・二八 |
| ○燈臺初點式     | 二一・二八 |
| ○獨埠人財産調    | 二一・二八 |
| ○青島銀行増資    | 二一・二九 |
| ○商標權訴訟和解   | 二一・二九 |
| ○紡績計畫續出    | 二一・二九 |
| ○輸入麥五千噸    | 二一・二九 |
| ○燐寸濟南進出    | 二一・二九 |
| ○花生油輸出高    | 二一・二九 |

|              |    |    |
|--------------|----|----|
| ○ 燐寸漸次恢復     | 二二 | 二九 |
| ○ 原鹽輸出盛況     | 二二 | 二九 |
| ○ 豆油輸出旺盛     | 二二 | 二九 |
| ○ 石炭輸出數量     | 二二 | 三〇 |
| ○ 小港附近地價     | 二二 | 三〇 |
| ○ 英國領事交迭     | 二二 | 三〇 |
| ○ 小港土地買占     | 二二 | 三〇 |
| ○ 開治輸出牛肉     | 二二 | 三〇 |
| ○ 味噌醬油釀造組合成立 | 二二 | 三〇 |
| ○ 兩水源通水管     | 二二 | 三〇 |
| ○ 砂砂利同業組合    | 二二 | 三〇 |
| ○ 生牛輸出噸挫     | 二二 | 三〇 |
| ○ 排日貨と外船     | 二二 | 三一 |
| ○ 山鐵炭業獎勵     | 二二 | 三一 |
| ○ 桐商制限徹廢     | 二二 | 三一 |
| ○ 營業許可數      | 二二 | 三一 |
| ○ 博山炭業救濟     | 二二 | 三一 |
| ○ 銅鑛の開掘      | 二二 | 三一 |
| ○ 博山紙幣整理     | 二二 | 三一 |
| ○ 日支人營業種別    | 二二 | 三四 |
| ○ 歐米人營業の種別   | 二二 | 三九 |
| ○ 鑛泉所賣出期     | 二二 | 三一 |
| ○ 石材需給現況     | 二二 | 三一 |
| ○ 砂利業不引合     | 二二 | 三一 |
| ○ セメント輸入額    | 二二 | 三一 |
| ○ 優良なる煉瓦     | 二二 | 三一 |

|            |    |    |
|------------|----|----|
| ○ 建築依然旺盛   | 二二 | 三二 |
| ○ 大港埋立の工程  | 二二 | 三二 |
| ○ 工場地の貸下   | 二二 | 三二 |
| ○ 沙河水源地    | 二二 | 三二 |
| ○ 電燈の需要激增  | 二二 | 三二 |
| ○ 料金徴收立消   | 二二 | 三二 |
| ○ 税金徴收中止   | 二二 | 三二 |
| ○ 埠頭郵便局の新築 | 二二 | 三二 |
| ○ 八月中屠獸數   | 二二 | 三三 |
| ○ 膠海關八月收入  | 二二 | 三三 |
| ○ 九水出張所設置  | 二二 | 三三 |
| ○ 乳牛賠償金支拂  | 二二 | 三三 |
| ○ 乳業指定地工事  | 二二 | 三三 |
| ○ 滿洲高粱輸入   | 二二 | 三三 |
| ○ 清酒需要旺盛   | 二二 | 三三 |
| ○ 麥酒產額増加   | 二二 | 三四 |
| ○ 麥粉市況好調   | 二二 | 三四 |
| ○ 麥稈真出輸出   | 二二 | 三四 |
| ○ 木材市況強硬   | 二二 | 三四 |
| ○ 撫順炭坑苦力   | 二二 | 三四 |
| ○ 燐寸相場強硬   | 二二 | 三四 |
| ○ 燐寸相場奔騰   | 二二 | 三四 |
| ○ 燐寸の純國貨   | 二二 | 三五 |
| ○ 燐寸軸木自營   | 二二 | 三五 |
| ○ 棉木三千石入荷  | 二二 | 三五 |
| ○ 燐寸四十圓突破  | 二二 | 三五 |



|            |       |
|------------|-------|
| ○先月輸出の小麥   | 二二・三五 |
| ○上旬近海漁業    | 二二・三五 |
| ○鮮魚漁獲高激減   | 二二・三五 |
| ○落花生實同油輸出高 | 二二・三五 |
| ○生實先物取引    | 二二・三六 |
| ○土產貨物高低    | 二二・三六 |
| ○鹽未會有の輸出   | 二二・三六 |
| ○鹽豫定收穫終了   | 二二・三六 |
| ○鹽田工事督促    | 二二・三六 |
| ○停滯鹽六萬噸    | 二二・三六 |
| ○原鹽制限徹廢    | 二二・三六 |
| ○鹽輸出新方針    | 二二・三七 |
| ○石炭輸送高     | 二二・三七 |
| ○博山運炭盛況    | 二二・三七 |
| ○埠頭堆貨夥多    | 二二・三七 |
| ○原鹽追加命令    | 二二・三七 |
| ○海州鹽輸送船    | 二二・三七 |
| ○工業用炭供給    | 二二・三七 |
| ○石炭配給方針    | 二二・三七 |
| ○石炭輸送數量    | 二二・三八 |
| ○石炭在荷豐富    | 二二・三八 |
| ○八月中輸送鑽石   | 二二・三八 |
| ○礪石輸送不振    | 二二・三八 |
| ○口付煙草暴騰    | 二二・三八 |
| ○坊子煙草栽培    | 二二・三八 |
| ○煙草發育の恢復   | 二二・三八 |

|           |       |
|-----------|-------|
| ○葉煙草作柄不良  | 二二・三九 |
| ○周村電燈計畫   | 二二・三九 |
| ○銀鑛開掘獎勵   | 二二・三九 |
| ○章明鐵道敷設   | 二二・三九 |
| ○濟南需要綿絲   | 二二・三九 |
| ○入港船舶合圖煙火 | 二二・三九 |
| ○日支電信連絡   | 二二・三七 |
| ○日支連絡基點   | 二二・三七 |
| ○大連接續貨物   | 二二・三七 |
| ○東拓榨油開始說  | 二二・三七 |
| ○東和油研究所   | 二二・三七 |
| ○生油空買旺盛   | 二二・三七 |
| ○鹽價協定問題   | 二二・三七 |
| ○朝鮮輸出鹽打切  | 二二・三八 |
| ○追加原鹽割當   | 二二・三八 |
| ○再製鹽業蹴起   | 二二・三八 |
| ○取消鹽田再貸下  | 二二・三八 |
| ○海州鹽の輸送   | 二二・三八 |
| ○青島鹽成績    | 二二・三八 |
| ○山東煙奉天輸送  | 二二・三八 |
| ○葉煙草買付躊躇  | 二二・三八 |
| ○葉煙草大混戰   | 二二・三九 |
| ○牛肉復値上か   | 二二・三九 |
| ○生牛輸出不成績  | 二二・三九 |
| ○牛肉輸出過度期  | 二二・三九 |
| ○內地鮮魚輸入   | 二二・三九 |

|           |       |
|-----------|-------|
| ○近海漁業活況   | 二三・三九 |
| ○魚市場近記錄   | 二三・三九 |
| ○製氷冷藏業開始  | 二三・四〇 |
| ○海州移入小麥   | 二三・四〇 |
| ○桐商職工爭奪   | 二三・四〇 |
| ○髮網業の復活   | 二三・四〇 |
| ○滄口紡機到著   | 二三・四〇 |
| ○浙江棉花減收   | 二三・四〇 |
| ○淄川出炭増加   | 二三・四〇 |
| ○博山炭の日本輸出 | 二三・四一 |
| ○開平炭初輸入   | 二三・四一 |
| ○活氣立てる博山  | 二三・四一 |
| ○運炭鐵道問題   | 二三・四一 |
| ○南泉石炭失敗   | 二三・四一 |
| ○淄川炭供給狀況  | 二三・四一 |
| ○鐵鑛石輸送狀況  | 二三・四一 |
| ○工場地の鐵工場  | 二三・四二 |
| ○日貨購入保護   | 二三・四二 |
| ○大港埋立工事   | 二三・四二 |
| ○民間建築趨勢   | 二三・四二 |
| ○新貯水池竣成期  | 二三・四二 |
| ○水源地工事    | 二三・四三 |
| ○内外桐材設立   | 二三・四三 |
| ○畜産會社合同   | 二三・四三 |
| ○特産財産管理   | 二三・四三 |
| ○紡績續々著手   | 二三・四三 |

|             |       |
|-------------|-------|
| ○滿洲製粉賣出期    | 二三・四四 |
| ○山東牛内地輸入の必要 | 二四・三九 |
| ○食料品の騰貴     | 二四・三九 |
| ○生牛大輸入影響    | 二四・三九 |
| ○漁獲高激増      | 二四・四〇 |
| ○郵便爲替貯金     | 二四・四〇 |
| ○發電所前月收入    | 二四・四〇 |
| ○輸出原鹽       | 二四・四〇 |
| ○獸骨運賃割引     | 二四・四〇 |
| ○小包の差出方     | 二四・四〇 |
| ○搾油成績不良     | 二四・四一 |
| ○家畜輸送數量     | 二四・四一 |
| ○特種管理財産     | 二四・四一 |
| ○大汶口の油房     | 二四・四一 |
| ○水源地擴張工事    | 二四・四一 |
| ○棉花輸出増加     | 二四・四一 |
| ○木材需要旺盛     | 二四・四二 |
| ○發送貨物激増     | 二四・四二 |
| ○鯛漁期去る      | 二四・四二 |
| ○南洋兄弟活躍     | 二四・四二 |
| ○燐寸輸入皆無     | 二四・四三 |
| ○煙雜鐵道布設     | 二四・四三 |
| ○落花生加工有望    | 二四・四三 |
| ○十月郵便狀況     | 二四・四三 |
| ○特種財産評價     | 二四・四四 |
| ○發電所増設計畫    | 二四・四四 |

|          |       |
|----------|-------|
| ○山東名物獻上  | 二四・四四 |
| ○停滯鹽十萬噸  | 二四・四四 |
| ○山鐵炭價改正  | 二四・四四 |
| ○山鐵共同會組織 | 二四・四四 |
| ○定期運賃引下  | 二四・四四 |
| ○中旬魚市場成績 | 二四・四四 |
| ○日本綿花請宴  | 二四・四四 |
| ○埠頭倉庫業況  | 二四・四四 |

會社商店彙報

|          |       |
|----------|-------|
| ○山東葉煙草增資 | 二〇・三四 |
| ○青島印刷の計畫 | 二〇・三四 |
| ○東洋拓殖支店  | 二〇・三四 |
| ○青島製油の決算 | 二〇・三四 |
| ○山東興業總會  | 二〇・三四 |
| ○日華窯業總會  | 二〇・三四 |
| ○豐盛組織變更  | 二〇・三四 |
| ○濟南興業創立  | 二〇・三四 |
| ○東洋葉煙草創立 | 二〇・三四 |
| ○東魯燐寸成立  | 二〇・三四 |
| ○信託倉庫成立期 | 二〇・三四 |
| ○龍銀拂込完了  | 二〇・三四 |
| ○三月月一期決算 | 二〇・三五 |
| ○東洋油礦張著手 | 二〇・三五 |
| ○三井支店昇格  | 二〇・三五 |

|          |       |
|----------|-------|
| ○蛋粉會社鼎立  | 二一・三三 |
| ○東魯燐寸登記  | 二一・三三 |
| ○會社設立注意  | 二一・三三 |
| ○青銀拂込好成績 | 二一・三三 |
| ○綿絲工場計畫  | 二一・三三 |
| ○內外綿完成期  | 二一・三三 |
| ○東洋製油の進工 | 二一・三三 |
| ○山東信託成立  | 二一・三三 |
| ○兩葉煙草成立  | 二一・三三 |
| ○青銀第二回拂込 | 二一・三三 |
| ○東拓支店許可  | 二一・三三 |
| ○相互建築許可  | 二一・三三 |
| ○中外綿業實質  | 二一・三三 |
| ○山東運輸計畫  | 二一・三三 |
| ○東亞興業現況  | 二一・三三 |
| ○山東葉煙草滿株 | 二一・三三 |
| ○蛋粉會社創立  | 二一・三三 |
| ○山東信託總會  | 二一・三三 |
| ○中華煙成立期  | 二一・三三 |
| ○青島鹽新株拂込 | 二一・三三 |
| ○相互建築發會式 | 二一・三三 |
| ○絲廠次期計畫  | 二一・三三 |
| ○中外綿業開始  | 二一・三三 |
| ○青島鹽二回拂込 | 二一・三三 |
| ○青島製油工場  | 二一・三三 |
| ○支店設置許可  | 二一・三三 |



|               |    |    |           |    |    |
|---------------|----|----|-----------|----|----|
| ○山東信託開業       | 二二 | 四〇 | ○骨炭組織變更   | 二三 | 四五 |
| ○山東製油進捗       | 二二 | 四〇 | ○山東運輸發展   | 二三 | 四五 |
| ○東洋葉煙草成立      | 二二 | 四〇 | ○蛋粉會社合同   | 二三 | 四五 |
| ○內外綿増資期       | 二二 | 四〇 | ○長瀬製油開期   | 二三 | 四五 |
| ○亞細亞煙草總會      | 二二 | 四〇 | ○山東牛輸入會社  | 二三 | 四五 |
| ○茂木の製油計畫      | 二二 | 四〇 | ○相互建築盛況   | 二三 | 四五 |
| ○泰和商會開業       | 二二 | 四〇 | ○中華煙公司成立  | 二三 | 四五 |
| ○帝國鹽業許可       | 二二 | 四〇 | ○中華煙支店設置  | 二三 | 四五 |
| ○天德組織變更       | 二二 | 四〇 | ○東亞蛋粉新計畫  | 二三 | 四五 |
| ○青島銀行總會       | 二二 | 四一 | ○日華製軸躊躇   | 二三 | 四五 |
| ○青島銀行成立       | 二二 | 四一 | ○土地會社設立   | 二三 | 四六 |
| ○製材所擴張進捗      | 二二 | 四一 | ○畜產貿易設立   | 二三 | 四六 |
| ○滄口紡績開期       | 二二 | 四一 | ○山東商事進捗   | 二三 | 四六 |
| ○山東葉煙草工場      | 二二 | 四一 | ○青島信託組織變更 | 二三 | 四六 |
| ○山東葉煙草成立      | 二二 | 四一 | ○現物市場計畫   | 二三 | 四六 |
| ○中日鹽業公募       | 二二 | 四一 | ○相互建築増資   | 二三 | 四六 |
| ○中華蛋廠著手       | 二二 | 四一 | ○亞煙重役問題   | 二三 | 四六 |
| ○龍銀の新株拂込      | 二二 | 四一 | ○冷蔵次期計畫   | 二三 | 四六 |
| ○山東煙敷地許可      | 二二 | 四一 | ○錢莊計畫進捗   | 二三 | 四六 |
| ○濟南在住邦人職業別戸口數 | 二二 | 四一 | ○現物市場計畫   | 二四 | 四五 |
| ○東洋葉煙草成立      | 二二 | 四四 | ○冷蔵貿易進捗   | 二四 | 四五 |
| ○化學鹽業創立       | 二二 | 四四 | ○冷蔵貿易公募   | 二四 | 四五 |
| ○青島桐材解散       | 二二 | 四四 | ○冷蔵貿易拂込   | 二四 | 四五 |
| ○中日鹽業成立       | 二二 | 四四 | ○工材會社計畫   | 二四 | 四五 |
| ○日華軸木創立       | 二二 | 四四 | ○日華製軸變更   | 二四 | 四五 |
| ○東洋煙草支店       | 二二 | 四四 | ○日支食料著手   | 二四 | 四五 |

法 規

|             |       |
|-------------|-------|
| ○片倉組支店設置    | 二四・四六 |
| ○長瀨再製工場     | 二四・四六 |
| ○青島燐寸分工場    | 二四・四六 |
| ○青島薪炭の進捗    | 二四・四六 |
| ○青島商事拂込期    | 二四・四六 |
| ○青島信託組織變更   | 二四・四六 |
| ○山東物産の計畫    | 二四・四六 |
| ○製罐會社計畫     | 二四・四六 |
| ○證券信託許可     | 二四・四六 |
| ○相互建築増資     | 二四・四六 |
| ○畜産貿易設立     | 二四・四六 |
| ○紡績續々著手     | 二四・四六 |
| ○山東商事進捗     | 二四・四七 |
| ○山東商事方針     | 二四・四七 |
| ○膠州灣曳船運輸    | 二四・四七 |
| ○膠州灣曳船公募    | 二四・四七 |
| ○製材所完成期     | 二四・四七 |
| ○東亞煙草活躍     | 二四・四七 |
| ○日華製軸兼業     | 二四・四七 |
| ○山東綿紡計畫     | 二四・四七 |
| ○東和油榨油成績    | 二四・四八 |
| ○土地會社設立     | 二四・四八 |
| ○東魯地賣停止     | 二四・四八 |
| ○東魯の繼承完了    | 二四・四八 |
| ○イルチス鑛泉組織變更 | 二四・四八 |
| ○イルチス鑛泉販路   | 二四・四八 |

|                 |       |
|-----------------|-------|
| ○青島港則           | 一三・三九 |
| ○獸肉營業取締規則       | 一三・四七 |
| ○青島商品陳列館規程      | 一五・三六 |
| ○貨物車取締規則        | 一六・三七 |
| ○自轉車取締規則        | 一七・三一 |
| ○山東鐵道沿線に於ける取締規則 | 一七・三二 |
| ○在留日本人風紀取締に關する件 | 一七・三二 |
| ○土地貸下規則中改正      | 一八・三六 |
| ○對敵取引規則中改正      | 一八・三七 |
| ○電話通話規則         | 一九・四八 |
| ○特種財産管理規則       | 二〇・三五 |
| ○青島守備軍臨時戶口調查規則  | 二一・三九 |
| ○青島化學試驗所規程      | 二三・四三 |
| ○軍管理特種財産中追加及削除  | 二三・四七 |
| ○内地青島聯絡運輸に關する告示 | 二四・四八 |
| ○大正七年十二月中表示     | 一三・四九 |
| ○一月中表示          | 一五・三八 |
| ○二月中表示          | 一五・三八 |
| ○三月中表示          | 一六・三九 |
| ○四月中表示          | 一七・三三 |
| ○五月中表示          | 一八・三七 |

倫敦銀塊相場

|        |       |
|--------|-------|
| ○六月中表示 | 一九・五一 |
| ○七月中表示 | 二〇・三六 |
| ○八月中表示 | 二一・四一 |
| ○九月中表示 | 二二・四四 |
| ○十月中表示 | 二三・四九 |
| ○十一中表示 | 二四・五二 |

取 引 希 望

|              |       |
|--------------|-------|
| ○濠洲シドニーよりの來信 | 二四・五二 |
|--------------|-------|

附 錄

|          |    |
|----------|----|
| ○管内工場一覽表 | 二一 |
|----------|----|

統 計

|                    |       |
|--------------------|-------|
| ○青島輸出入貿易(大正七年十一月中) | 一三・一一 |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)    | 一三・七  |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)     | 一三・一一 |
| ○埠頭船積貨物仕向地別(同)     | 一三・一三 |
| ○出入汽船及積卸貨物數量(同)    | 一三・一五 |
| ○出入汽船仕出仕向地別(同)     | 一三・一五 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)       | 一三・一六 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)       | 一三・一六 |
| ○出入汽船旅客表(同)        | 一三・一七 |
| ○鐵道旅客表(同)          | 一三・一八 |

|                             |        |
|-----------------------------|--------|
| ○青島屠獸場屠殺數(大正七年十二月中)         | 一三・一八  |
| ○輸入外國重要品(大正七年中)             | 一四・二   |
| ○支那重要品輸出月別(同)               | 一四・一〇  |
| ○支那重要品輸入月別(同)               | 一四・一四  |
| ○輸入外國品仕出地別(同)               | 一四・一六  |
| ○輸出支那重要品仕向地別(同)             | 一四・二四  |
| ○輸入支那重要品仕出地別(同)             | 一四・二八  |
| ○輸入外國重要品仕出地別(大正五、六、七、年比較)   | 一四・三〇  |
| ○輸出支那重要品仕向地別(同)             | 一四・四五  |
| ○民船貿易月別(大正七年中)              | 一四・五二  |
| ○市内三驛發著貨物月別(同)              | 一四・六八  |
| ○市内三驛々別發送貨物(同)              | 一四・八〇  |
| ○同到著貨物(同)                   | 一四・八四  |
| ○市内三驛發著貨物每年比較(大正五、六、七、年中)   | 一四・八七  |
| ○埠頭船積陸揚貨物各年比較(大正四、五、六、七、年中) | 一四・九〇  |
| ○青島出入汽船數(大正七年中)             | 一四・九二  |
| ○青島港出入汽船及帆船旅客數(同)           | 一四・九二  |
| ○青島大港兩驛乘降客數(同)              | 一四・九三  |
| ○青島屠獸場屠殺各年比較(大正四、五、六、七、年中)  | 一四・九五  |
| ○同大正七年中屠殺月別                 | 一四・九五  |
| ○青島輸出入貿易(大正七年十二月中)          | 一四・九七  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)             | 一四・一〇三 |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)              | 一四・一〇九 |
| ○埠頭船積貨物仕向地別(同)              | 一四・一一一 |
| ○出入汽船及積卸貨物數量(同)             | 一四・一一四 |
| ○出入汽船仕出仕向地別(同)              | 一四・一一四 |



|                 |       |
|-----------------|-------|
| ○入港船舶揚荷噸數(同)    | 一四·一五 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)    | 一四·一六 |
| ○出入汽船旅客表(同)     | 一四·一六 |
| ○鐵道旅客表          | 一四·一七 |
| ○青島屠獸場屠殺數(一月中)  | 一四·一七 |
| ○青島輸出貿易(同)      | 一五·二  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同) | 一五·八  |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)  | 一五·一二 |
| ○埠頭船積貨物仕出地別(同)  | 一五·一四 |
| ○出入汽船及積卸貨物數量(同) | 一五·一六 |
| ○出入汽船仕出仕向地別(同)  | 一五·一六 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)    | 一五·一七 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)    | 一五·一七 |
| ○出入汽船旅客表(同)     | 一五·一八 |
| ○鐵道旅客表(同)       | 一五·一九 |
| ○青島屠獸場屠殺數(二月中)  | 一五·一九 |
| ○青島輸出貿易(同)      | 一六·一  |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)  | 一六·七  |
| ○埠頭船積貨物仕出地別(同)  | 一六·九  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同) | 一六·一一 |
| ○出入汽船及積卸貨物數量(同) | 一六·一五 |
| ○出入汽船仕出仕向地別(同)  | 一六·一五 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)    | 一六·一六 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)    | 一六·一六 |
| ○出入汽船旅客表(同)     | 一六·一七 |
| ○鐵道旅客表(同)       | 一六·一八 |

|                     |       |
|---------------------|-------|
| ○青島屠獸場屠殺數(三月中)      | 一六·一八 |
| ○青島輸出貿易(三月中)        | 一七·一  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)     | 一七·七  |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)      | 一七·一一 |
| ○埠頭船積貨物仕出地別(同)      | 一七·一三 |
| ○出入汽船及積卸貨物數量(同)     | 一七·一五 |
| ○出入汽船仕出仕向地別(同)      | 一七·一五 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)        | 一七·一六 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)        | 一七·一六 |
| ○出入汽船旅客表(同)         | 一七·一七 |
| ○鐵道旅客表(同)           | 一七·一八 |
| ○青島屠獸場屠殺數(四月中)      | 一七·一八 |
| ○青島物價表(三月末)         | 一七·一九 |
| ○青島輸出貿易(四月中)        | 一八·一  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)     | 一八·七  |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)      | 一八·一一 |
| ○埠頭船積貨物仕出地別(同)      | 一八·一三 |
| ○出入汽船及積卸貨物仕出仕向地別(同) | 一八·一五 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)        | 一八·一六 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)        | 一八·一六 |
| ○出入汽船旅客表(同)         | 一八·一七 |
| ○鐵道旅客表(同)           | 一八·一八 |
| ○青島屠獸場屠殺數(五月中)      | 一八·一八 |
| ○青島物價表(四月末)         | 一八·一九 |
| ○青島輸出貿易(五月中)        | 一九·一  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)     | 一九·七  |

|                     |    |    |
|---------------------|----|----|
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)      | 一九 | 一一 |
| ○埠頭船積貨物仕向地別(同)      | 一九 | 一三 |
| ○出入汽船及積卸貨物仕出仕向地別(同) | 一九 | 一五 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)        | 一九 | 一六 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)        | 一九 | 一七 |
| ○出入汽船旅客表(同)         | 一九 | 一七 |
| ○鐵道旅客表(同)           | 一九 | 一八 |
| ○青島屠獸場屠殺數(六月中)      | 一九 | 二〇 |
| ○青島物價表(五月末)         | 一九 | 二一 |
| ○埠頭營業倉庫出入貨物         | 一九 | 一七 |
| ○大正七年度山鐵乘降客驛別表      | 一九 | 一九 |
| ○青島輸出貿易(六月中)        | 二〇 | 一  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)     | 二〇 | 一七 |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)      | 二〇 | 一  |
| ○埠頭船積貨物仕向地別(同)      | 二〇 | 一三 |
| ○大正八年重要貨物陸上噸數上半期月別表 | 二〇 | 一五 |
| ○大正八年重要貨物船積噸數上半期月別表 | 二〇 | 一六 |
| ○出入汽船仕出仕向地別(同)      | 二〇 | 一七 |
| ○入港船舶揚荷噸數國籍別(同)     | 二〇 | 一八 |
| ○出港汽船積荷噸數同上(同)      | 二〇 | 一九 |
| ○出入汽船旅客表(同)         | 二〇 | 一九 |
| ○鐵道旅客表(同)           | 二〇 | 二一 |
| ○青島屠獸場屠殺數(七月中)      | 二〇 | 二一 |
| ○青島物價表(六月末)         | 二〇 | 二二 |
| ○青島輸出貿易(七月中)        | 二一 | 一  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)     | 二一 | 一七 |

|                  |    |    |
|------------------|----|----|
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)   | 二一 | 一一 |
| ○埠頭船積貨物仕向地別(同)   | 二一 | 一三 |
| ○出入汽船仕出仕向地別(同)   | 二一 | 一五 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)     | 二一 | 一六 |
| ○出港汽船積荷噸數        | 二一 | 一六 |
| ○出入汽船旅客表(同)      | 二一 | 一七 |
| ○鐵道旅客表(同)        | 二一 | 一九 |
| ○青島屠獸場屠殺數(八月中)   | 二一 | 一九 |
| ○青島物價表(七月末)      | 二一 | 二〇 |
| ○青島輸出貿易(八月中)     | 二二 | 一  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)  | 二二 | 一七 |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)   | 二二 | 一  |
| ○埠頭船積貨物仕向地別(同)   | 二二 | 一三 |
| ○入港汽船仕出地及國籍別(同)  | 二二 | 一五 |
| ○出港汽船仕向地及國籍別(同)  | 二二 | 一六 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)     | 二二 | 一六 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)     | 二二 | 一七 |
| ○出入汽船旅客表(同)      | 二二 | 一七 |
| ○鐵道旅客表(同)        | 二二 | 一九 |
| ○青島屠獸場屠殺數(九月中)   | 二二 | 一九 |
| ○青島物價表(八月末)      | 二二 | 二〇 |
| ○青島輸出貿易(九月中)     | 二三 | 一  |
| ○青島三驛發著貨物仕出地別(同) | 二三 | 一七 |
| ○埠頭貨物仕出地別(同)     | 二三 | 一  |
| ○埠頭船積貨物仕向地別(同)   | 二三 | 一三 |
| ○入港汽船仕出地及國籍別(同)  | 二三 | 一五 |

|                        |    |    |
|------------------------|----|----|
| ○出港汽船仕向地及國籍別(同)        | 二三 | 一六 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)           | 二三 | 一六 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)           | 二三 | 一七 |
| ○出入汽船旅客表(同)            | 二三 | 一七 |
| ○鐵道旅客表(同)              | 二三 | 一九 |
| ○青島屠獸場屠殺數(十月中)         | 二三 | 一九 |
| ○青島物價表(九月末)            | 二三 | 二〇 |
| ○青島輸出入貿易(十月中)          | 二四 | 一  |
| ○青島三驛發著貨物主要品(同)        | 二四 | 七  |
| ○埠頭陸揚貨物仕出地別(同)         | 二四 | 一一 |
| ○埠頭船積貨物仕向地別(同)         | 二四 | 一三 |
| ○入港汽船及仕出地及國籍別積卸貨物數量(同) | 二四 | 一五 |
| ○出港汽船仕向地及國籍別(同)        | 二四 | 一五 |
| ○入港船舶揚荷噸數(同)           | 二四 | 一六 |
| ○出港汽船積荷噸數(同)           | 二四 | 一六 |
| ○出入汽船旅客表(同)            | 二四 | 一七 |
| ○鐵道旅客表(同)              | 二四 | 一八 |
| ○青島屠獸場屠殺數(十一月中)        | 二四 | 一九 |